

**多世帯同居・近居の効果に関する
アンケート調査
【報告書】**

福 井 県

令和4年3月

－ 目 次 －

1. アンケート調査の概要	1
1) 調査概要	1
2) 回収状況	1
3) 集計上の留意点	1
4) 調査項目	2
2. 集計結果	5
1) 属性	5
2) 同居	10
3) 近居	44

1. アンケート調査の概要

1) 調査概要

- ・調査目的：本調査は、福井県民の『住まい』や『居住環境』に関する実態や意見を把握するとともに、特に、同居や多世帯居住に関する実態や効果を把握することで、住宅・宅地政策の基本的な方向性を示した「福井県住宅・宅地マスタープラン」改定の基礎資料とすることを目的に実施します。
- ・調査対象：18歳未満の子どもがいる世帯の20～60歳男女から無作為抽出した1,000人
そのほか、県・市町職員やその家族、関係団体等へ回答を依頼
- ・調査方法：はがきにQRコード等の調査リンク先を印字し、インターネット上で調査を実施
そのほか、職員や関係団体に対してメールなどで周知し、協力を依頼
- ・調査期間：令和3年7月17日～8月2日まで

2) 回収状況

575人

※18歳未満の子どもがいる世帯の20～60歳の男女から無作為抽出した1,000人、県・市町職員とその家族、関係団体等の回答数の合計数

3) 集計上の留意点

- ・各設問の集計は、無回答を除いた合計を母数（100%）として各選択項目の回答数の割合を示しています。「N」は各設問の回答者数（母数）です。
- ・パーセンテージについては、小数点第1位を四捨五入しているため、構成比の合計は必ずしも100%に一致しません。
- ・複数回答の設問は、回答者数を母数（100%）としているため、選択項目の回答数の割合は、合計すると100%を超えます。

4) 調査項目

分類	限定質問	番号	質問	
属性		問 1	年齢	
		問 2	性別	
		問 3	職業	
		問 4	世帯構成	
		問 5	配偶者の有無	
	配偶者がいる方	問 6	配偶者の職業	
		問 7	子どもの人数	
	子どもがいる方	問 8	子どもの学齢	
		問 9	居住地	
		問 10	住まいの形態	
同居		問 11	親との同居の有無	
	親と同居している方	問 12	同居する親	
		問 13	同居の形態	
		問 14	同居のきっかけ	
		問 15	親からの協力の内容	
		問 16	親への協力の内容	
		問 17	同居の感想【家事の負担軽減】	
		問 18	同居の感想【子供の学習サポート】	
		問 19	同居の感想【仕事面のサポート】	
		問 20	同居の感想【地域活動への参加】	
		問 21	同居の感想【プライベートの充実】	
		問 22	同居の感想【親の介護負担等】	
		問 23	同居の感想【金銭面】	
		問 24	同居の感想【家族との関係】	
		問 25	同居の感想【世代間のギャップ】	
	問 26	同居で気を付けていること		
	親と同居していない方	親との同居を望む方	問 27	同居に対する考え
			問 28	理想の住まい方
問 29			実現していない理由	
問 30			同居が実現する場合の住まいの形態	
問 31			中古住宅に住み替えて同居する場合の希望する住宅の条件	
問 32			中古住宅に住み替えて同居する場合の希望する住宅の建築年代	
問 33			同居した場合に考えられる効果等【家事の負担軽減】	

分類	限定質問		番号	質問
同居	親と同居していない方	親との同居を望む方	問 34	同居した場合に考えられる効果等【子供の学習サポート】
			問 35	同居した場合に考えられる効果等【仕事面のサポート】
			問 36	同居した場合に考えられる効果等【地域活動への参加】
			問 37	同居した場合に考えられる効果等【プライベートの充実】
			問 38	同居した場合に考えられる効果等【親の介護負担等】
			問 39	同居した場合に考えられる効果等【金銭面】
			問 40	同居した場合に考えられる効果等【家族との関係】
	問 41	同居した場合に考えられる効果等【世代間のギャップ】		
	親との同居を望まない方	問 42	同居を望まない理由（自由意見）	
近居	親と近居している方		問 43	親との近居の有無
			問 44	あなたの親との近居状況
			問 45	配偶者の親との近居状況
			問 46	近居のきっかけ
			問 47	親と会う頻度
			問 48	親からの協力の内容
			問 49	親への協力の内容
			問 50	近居の感想【家事の負担軽減】
			問 51	近居の感想【子供の学習サポート】
			問 52	近居の感想【仕事面のサポート】
			問 53	近居の感想【地域活動への参加】
			問 54	近居の感想【プライベートの充実】
			問 55	近居の感想【親の介護負担等】
			問 56	近居の感想【金銭面】
			問 57	近居の感想【家族との関係】
			問 58	近居の感想【世代間のギャップ】
			親と近居していない方	問 59
		親との近居を望む方	問 60	理想の住まい方
	問 61		実現していない理由	
	問 62		近居が実現する場合の住宅形態	
	問 63		中古住宅に住み替えて近居する場合の希望する住宅の条件	
	問 64		中古住宅に住み替えて近居する場合の希望する住宅の建築年代	
	問 65		近居した場合に考えられる効果等【家事の負担軽減】	
	問 66		近居した場合に考えられる効果等【子供の学習サポート】	

分類	限定質問		番号	質問
近居	親と近居していない方	親との近居を望む方	問 67	近居した場合に考えられる効果等【仕事面のサポート】
			問 68	近居した場合に考えられる効果等【地域活動への参加】
			問 69	近居した場合に考えられる効果等【プライベートの充実】
			問 70	近居した場合に考えられる効果等【親の介護負担等】
			問 71	近居した場合に考えられる効果等【金銭面】
			問 72	近居した場合に考えられる効果等【家族との関係】
			問 73	近居した場合に考えられる効果等【世代間のギャップ】
		親との近居を望まない方	問 74	近居を望まない理由（自由意見）

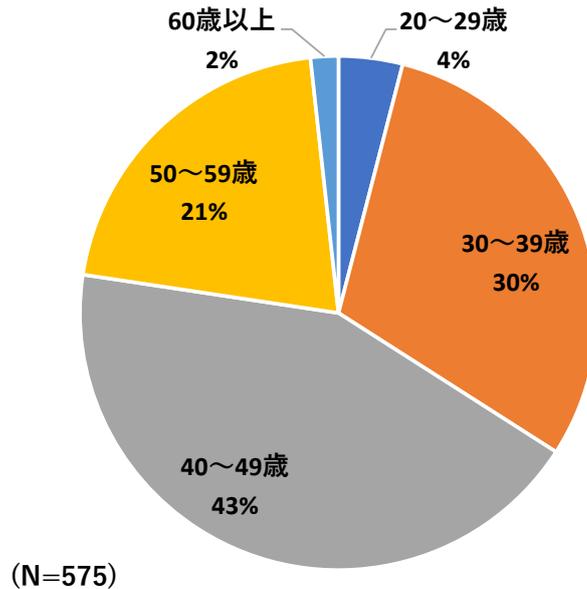
2. 集計結果

1) 属性

問 1 あなたの年齢を次の中から選んでください。

▽全体集計

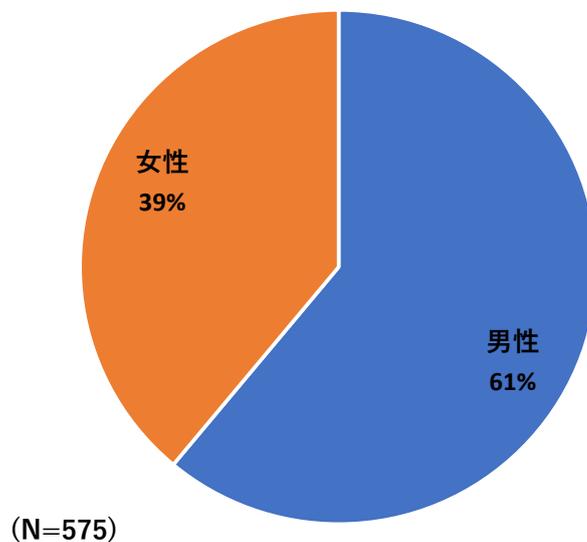
・「40～49歳」が43%で最も多く、次いで「30～39歳」が30%、「50～59歳」が21%となっています。



問 2 あなたの性別をお答えください。

▽全体集計

・「男性」が61%で、「女性」は39%となっています。

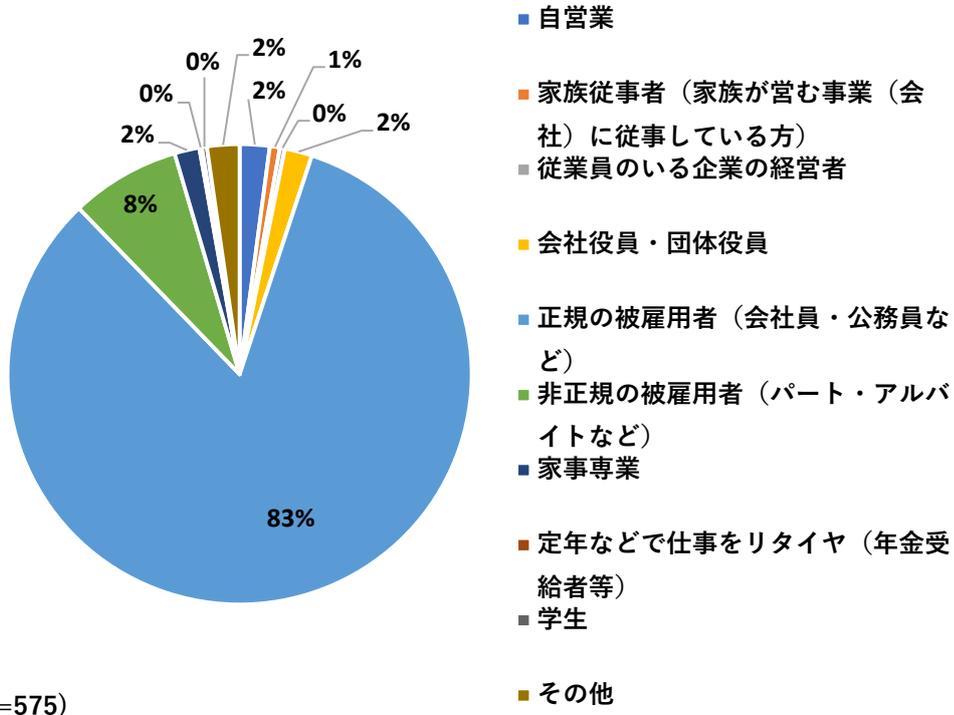


問3

あなたのお仕事をお答えください。

▽全体集計

・「正規の被雇用者（会社員・公務員など）」が83%で最も多く、次いで「非正規の被雇用者（パート・アルバイトなど）」が8%となっています。



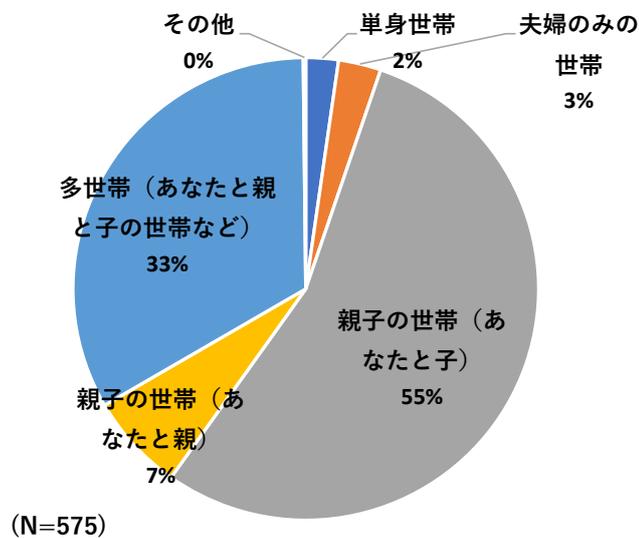
(N=575)

問4

あなたのお世帯は次のどれに該当しますか。

▽全体集計

・「親子の世帯（あなたと子）」が55%で最も多く、次いで「多世帯（あなたと親と子の世帯など）」が33%、「親子の世帯（あなたと親）」が7%となっています。



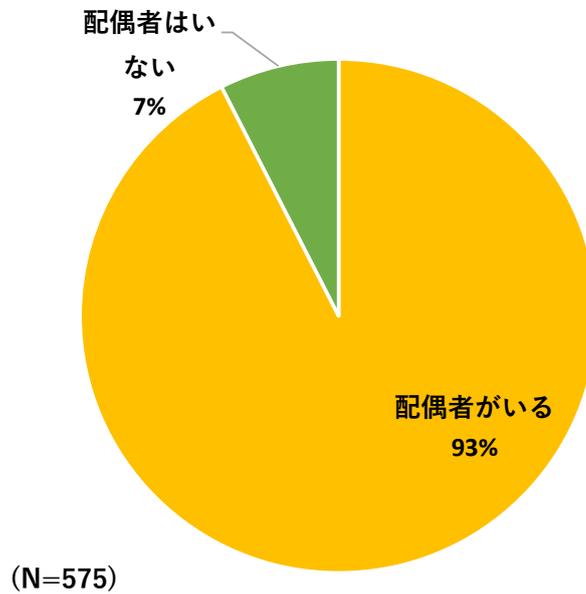
(N=575)

問5

配偶者の有無についてお答えください。

▽全体集計

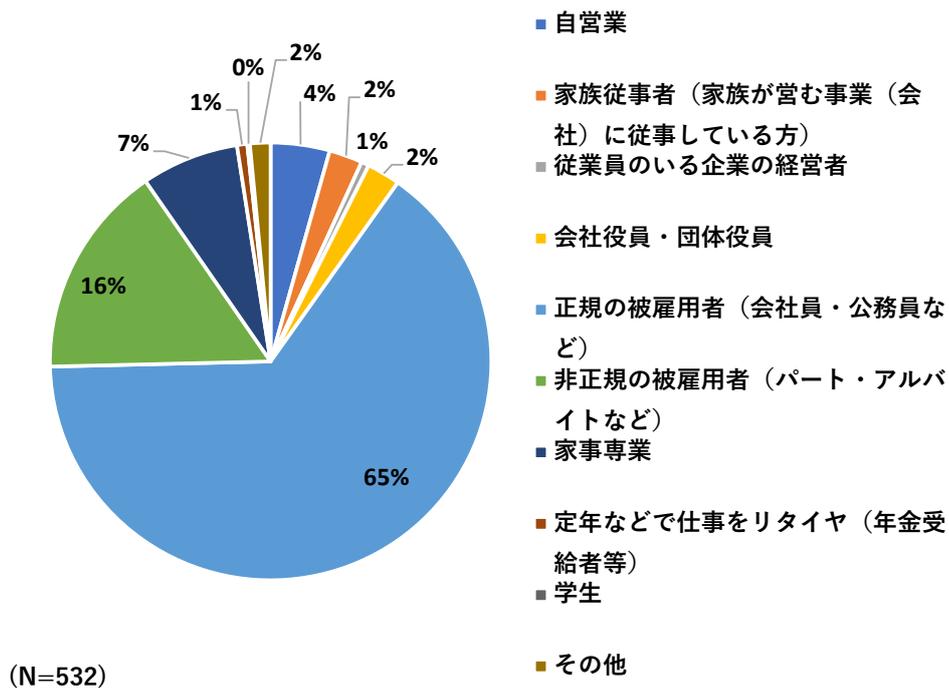
・「配偶者がいる」が93%で、「配偶者はいない」が7%となっています。

**問6**

問5で「①配偶者がいる」とお答えいただいた方に伺います。配偶者のお仕事をお答えください。

▽全体集計

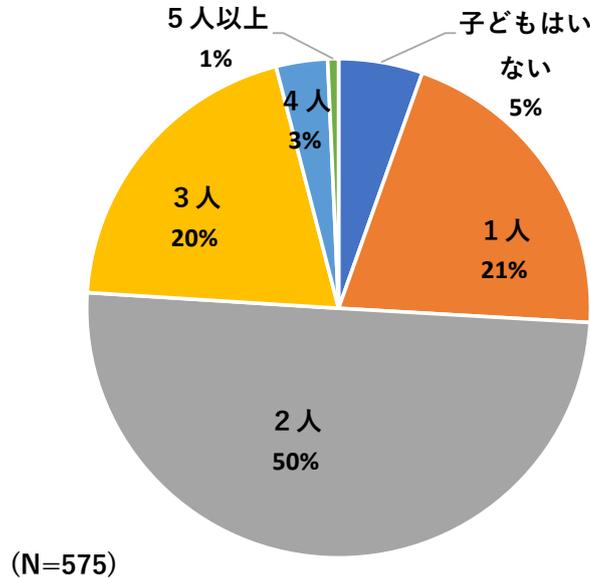
・「正規の被雇用者（会社員・公務員など）」が65%で最も多く、次いで「非正規の被雇用者（パート・アルバイトなど）」が16%、「家事専業」が7%となっています。



問7 あなたのお子様についてお答えください。(同居していないお子様も含む)

▽全体集計

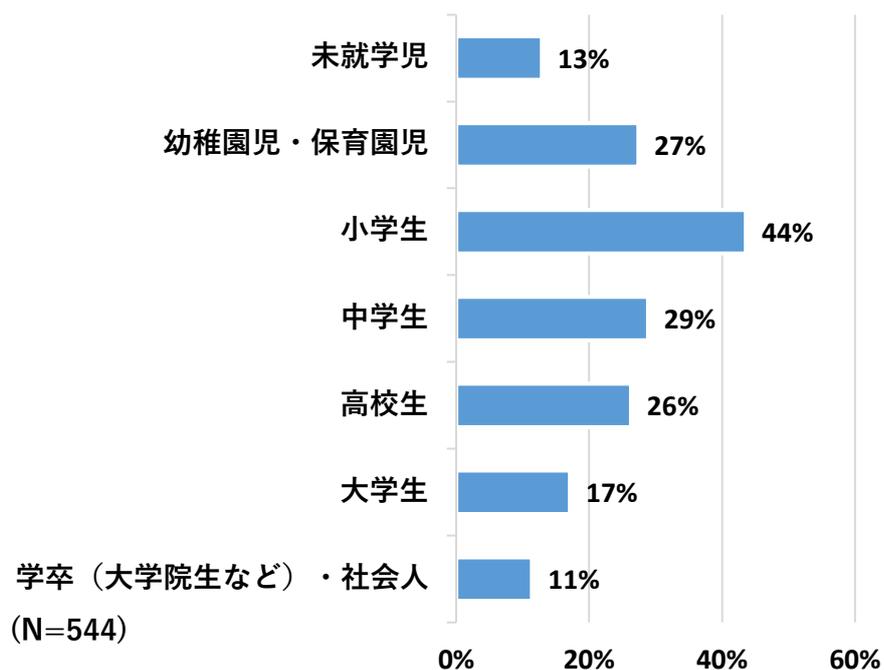
・「2人」が50%で最も多く、次いで「1人」が21%、「3人」が20%となっています。



問8 問7で「②～⑥ 子どもが1人以上」とお答えいただいた方に伺います。お子様の学齢をお答えください。(複数選択可)

▽全体集計

・「小学生」が44%で最も多く、次いで「中学生」が29%、「幼稚園児・保育園児」が27%となっています。

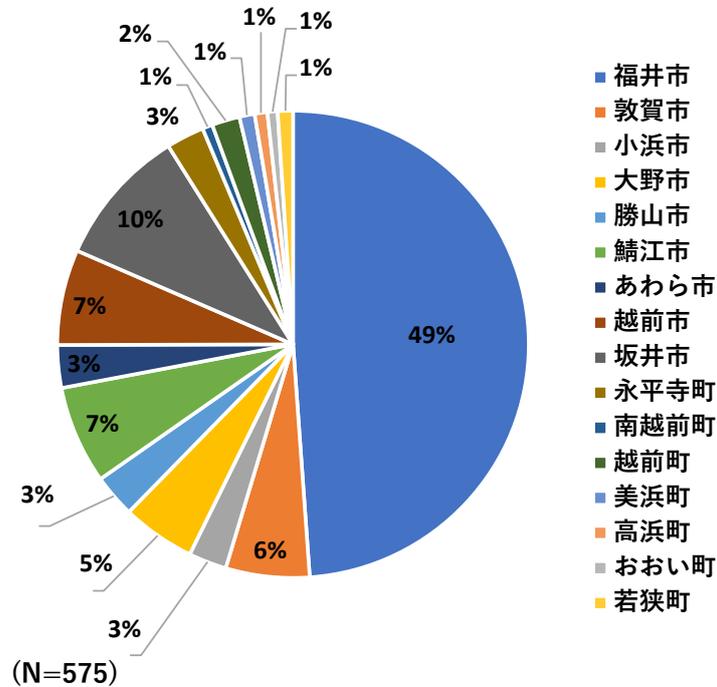


問9

あなたの居住地についてお答えください。

▽全体集計

・「福井市」が49%で最も多く、次いで「坂井市」が10%、「鯖江市」「越前市」が7%となっています。

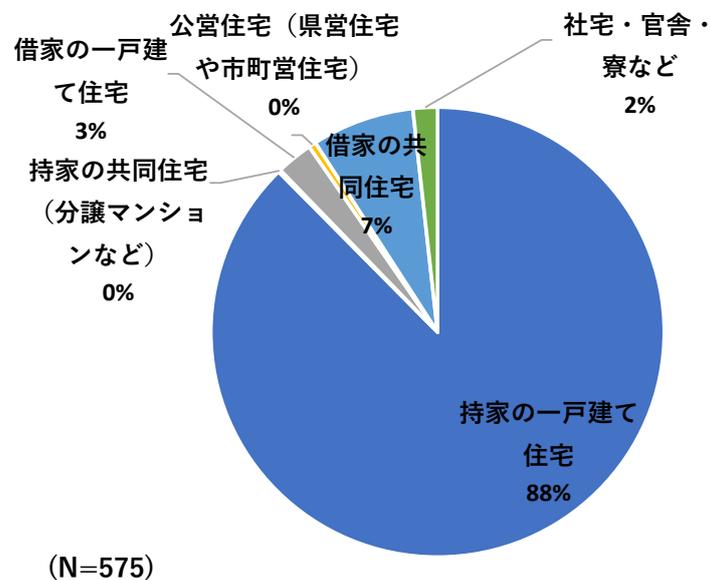


問10

あなたが現在お住まいの住宅は、次のどれに該当しますか。

▽全体集計

・「持家の一戸建て住宅」が88%で最も多く、次いで「借家の共同住宅」が7%、「借家の一戸建て住宅」が3%となっています。

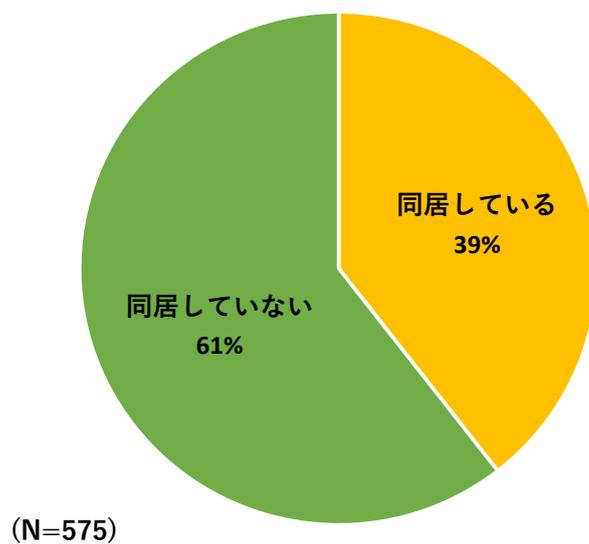


2) 同居

問 11 あなたは、親と同居していますか。(あなたまたは配偶者の親も含む)

▽全体集計

・「同居していない」が61%で、「同居している」が39%となっています。

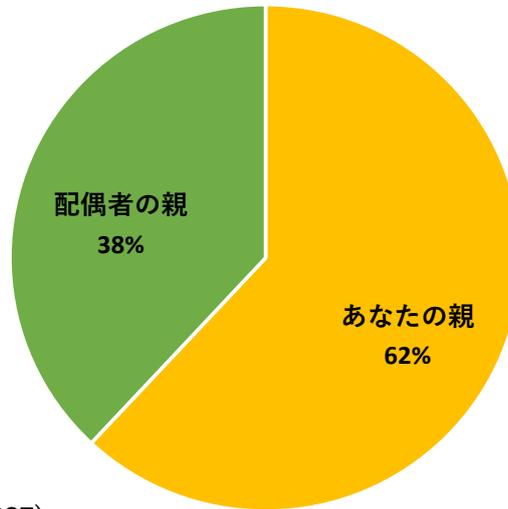


問 12

問 11 で「①同居している」とお答えいただいた方に伺います。どちらの親と同居していますか。

▽全体集計

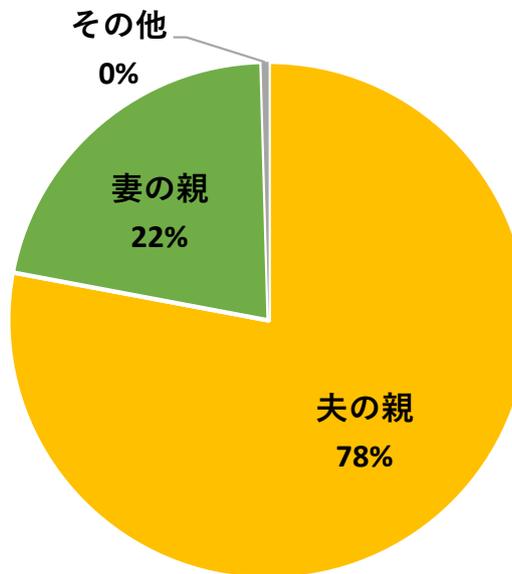
・「あなたの親」が 62%で、「配偶者の親」が 38%となっています。



(N=227)

▽全体集計（問 2：回答者の性別を考慮して集計）

・「夫の親」が 78%で、「妻の親」が 22%となっています。



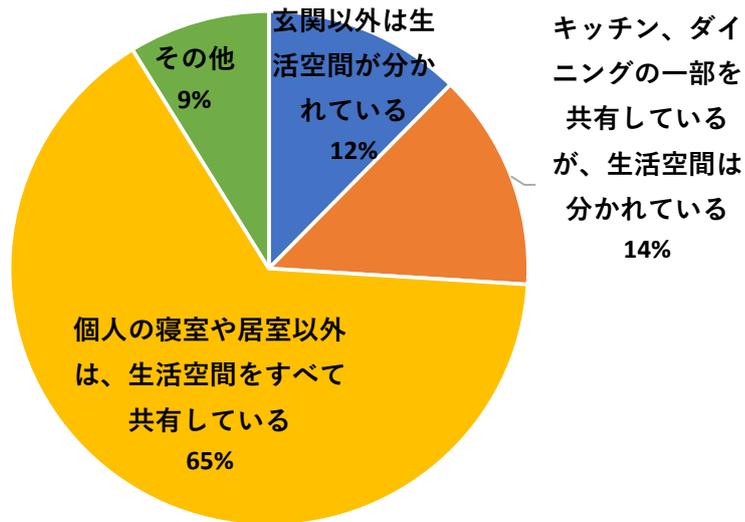
(N=227)

問 13

問 11 で「①同居している」とお答えいただいた方に伺います。住まいの生活空間は次のどれに該当しますか。

▽全体集計

- ・「個人の寝室や居室以外は、生活空間をすべて共有している」が 65%で最も多く、次いで「キッチン、ダイニングの一部を共有しているが、生活空間は分かれている」が 14%、「玄関以外は生活空間が分かれている」が 12%となっています。
- ・「その他」の意見では、『完全分離』との回答が 7 件みられます。



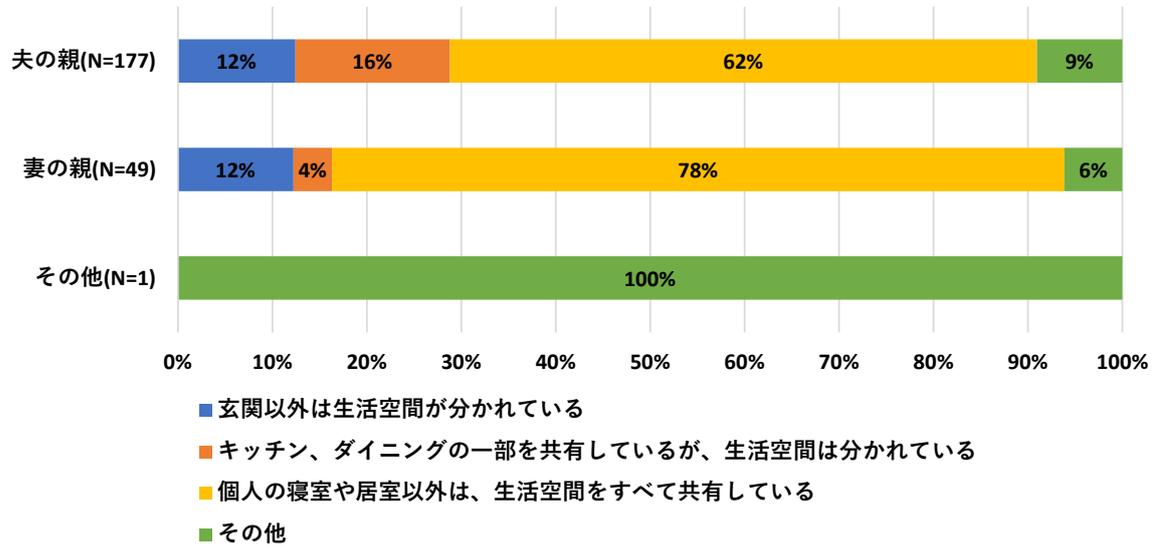
(N=227)

【その他の回答分類】

項目	回答数
完全分離	7
玄関と浴室以外が分かれている	4
渡り廊下でつながっている	4
その他	5

▼クロス集計（助けをかりる親別）

・妻の親では「個人の寝室や居室以外は、生活空間をすべて共有している。」が78%で、夫の親に比べ16ポイント高くなっています。

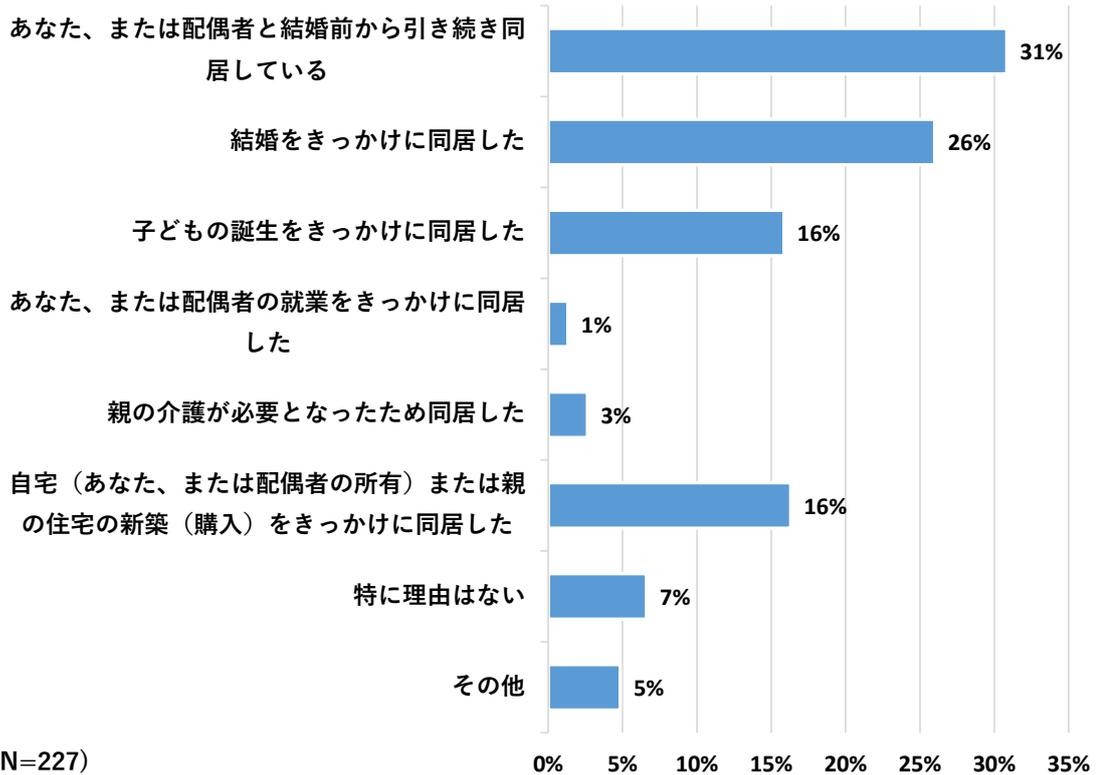


問 14

問 11 で「①同居している」とお答えいただいた方に伺います。同居したきっかけはなんです。（複数選択可）

▽全体集計

・「あなた、または配偶者と結婚前から引き続き同居している」が 31%で最も多く、次いで「結婚をきっかけに同居した」が 26%、「子どもの誕生をきっかけに同居した」「自宅（あなた、または配偶者の所有）または親の住宅の新築（購入）をきっかけに同居した」が 16% となっています。



【その他の回答分類】

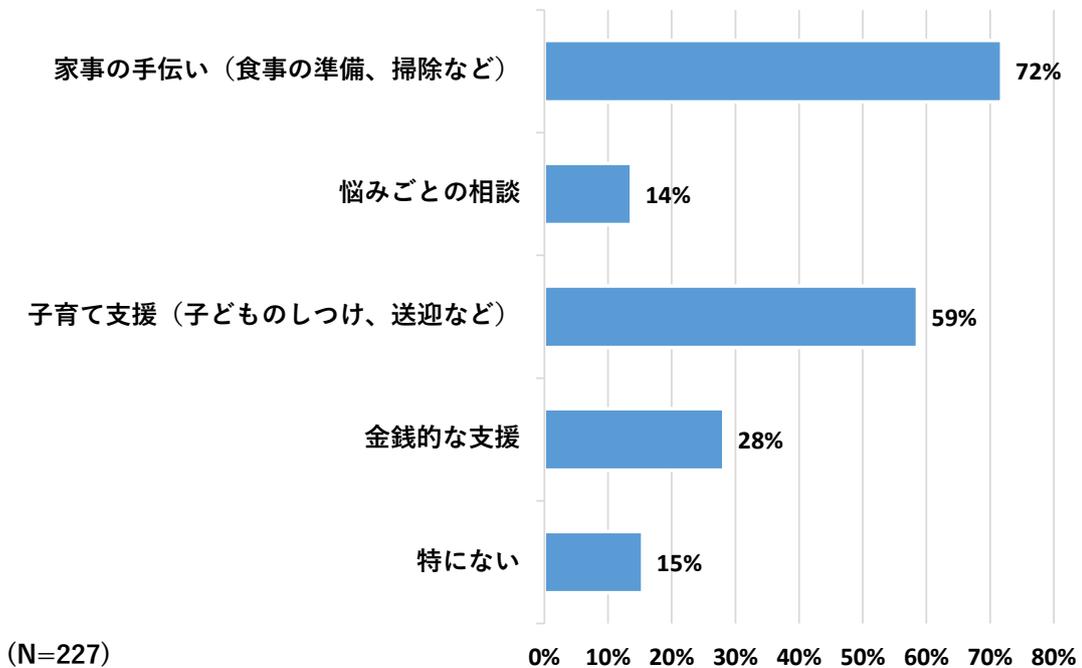
項目	回答数
親を助けることがきっかけ	3
子供の就学がきっかけ	2
その他	6

問 15

問 11 で「①同居している」とお答えいただいた方に伺います。あなたが親からしてもらっていることは何ですか。（複数選択可）

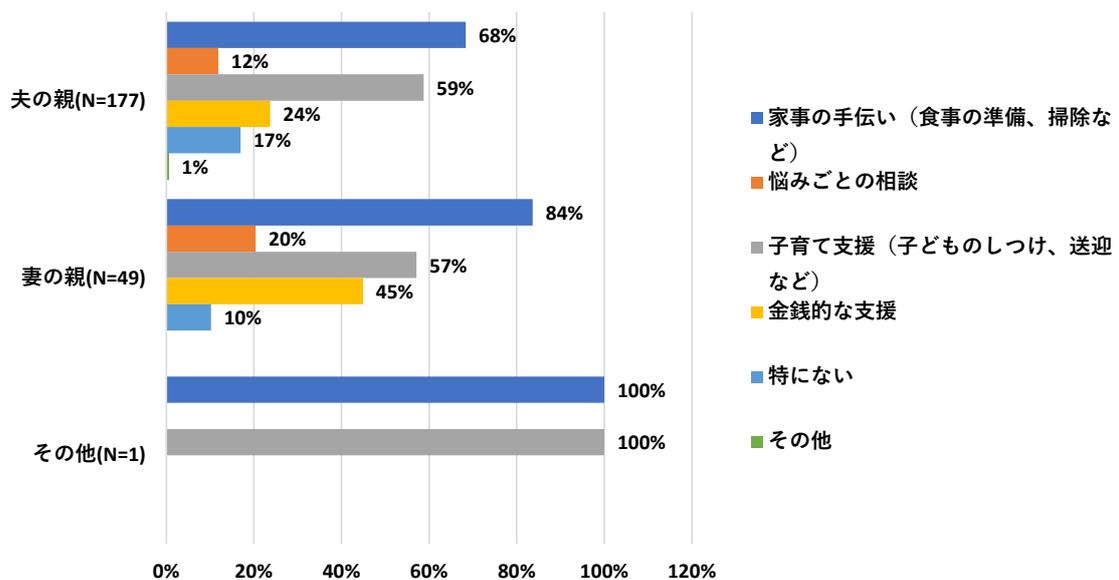
▽全体集計

・「家事の手伝い（食事の準備、掃除など）」が72%で最も多く、次いで「子育て支援（子どものしつけ、送迎など）」が59%、「金銭的な支援」が28%となっています。



▼クロス集計（助けをかりる親別）

・妻の親では「家事の手伝い（食事の準備、掃除など）」が84%で、夫の親に比べ16ポイント高く、また、「金銭的な支援」が45%で、夫の親に比べ21ポイント高くなっています。

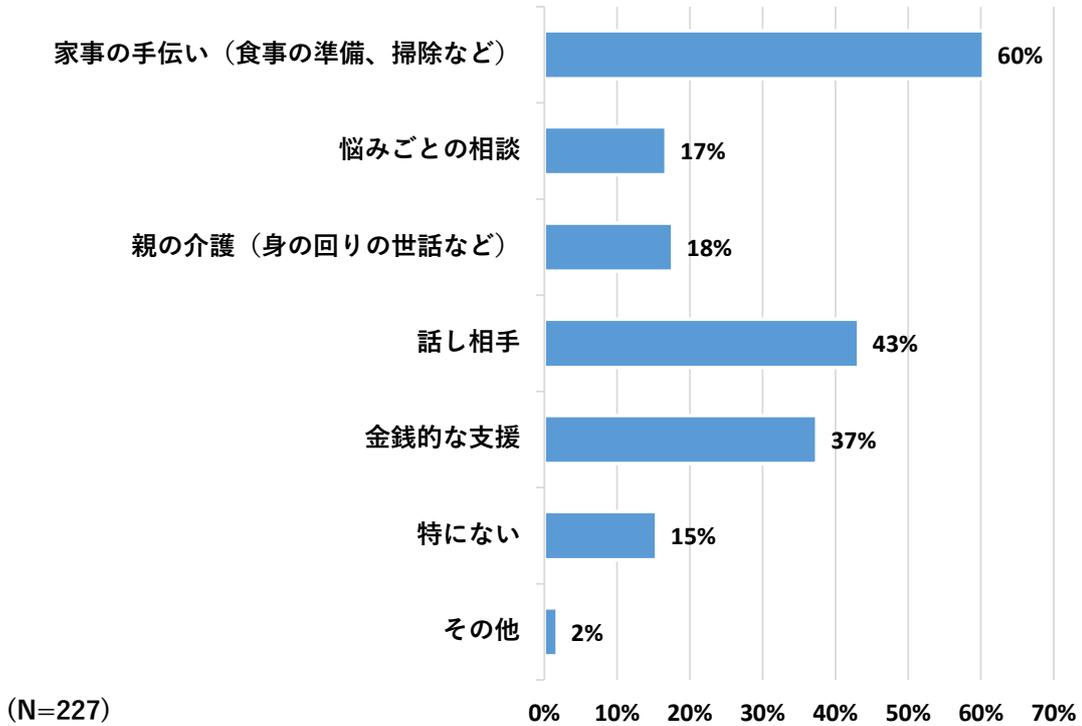


問 16

問 11 で「①同居している」とお答えいただいた方に伺います。あなたが親にしていることは何ですか。（複数選択可）

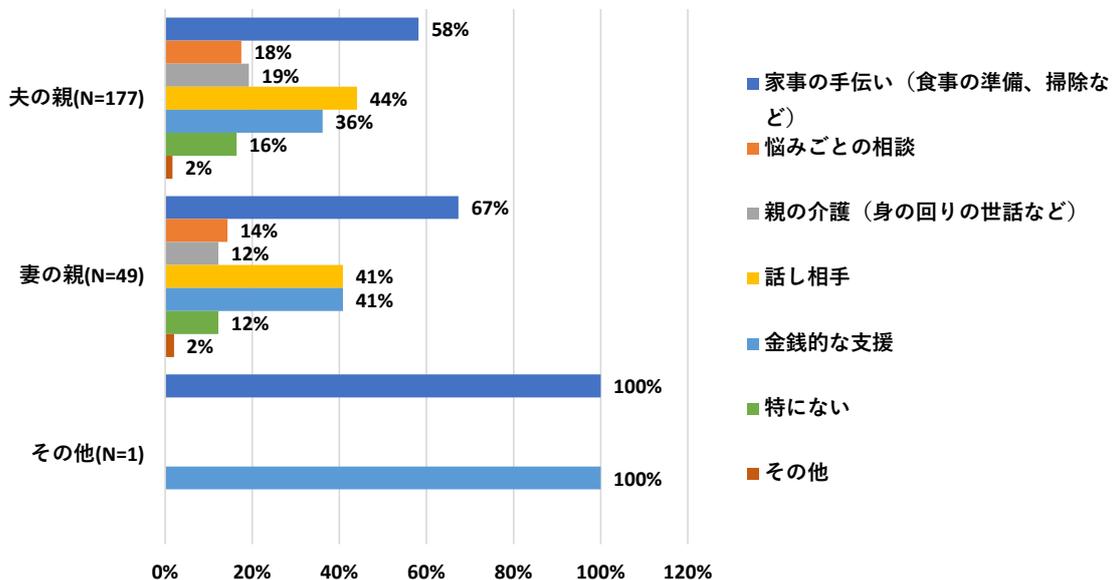
▽全体集計

・「家事の手伝い（食事の準備、掃除など）」が 60%で最も多く、次いで「話し相手」が 43%、「金銭的な支援」が 37%となっています。



▼クロス集計（助けをかりる親別）

・妻の親では「家事の手伝い（食事の準備、掃除など）」が 67%で、夫の親に比べ 9 ポイント高くなっています。

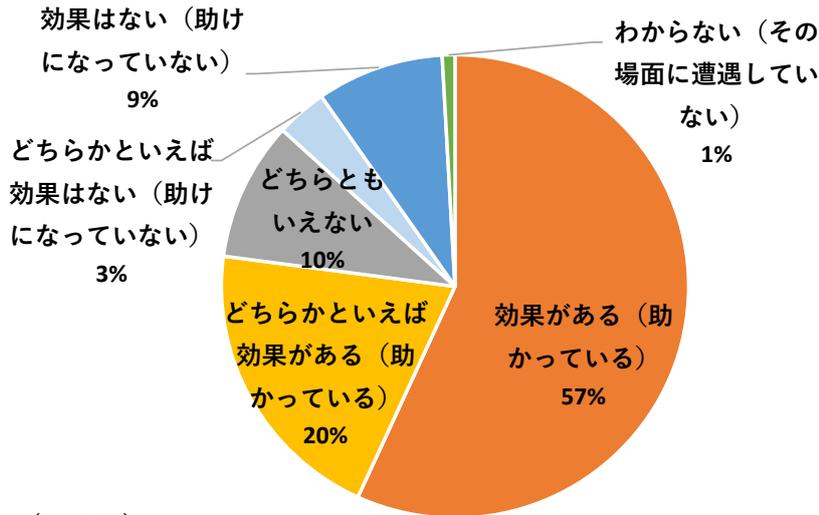


問 17 問 11 で「①同居している」とお答えいただいた方に伺います。次の
～問 25 項目について、同居してどのように感じましたか。

問 17 家事の負担軽減

▽全体集計

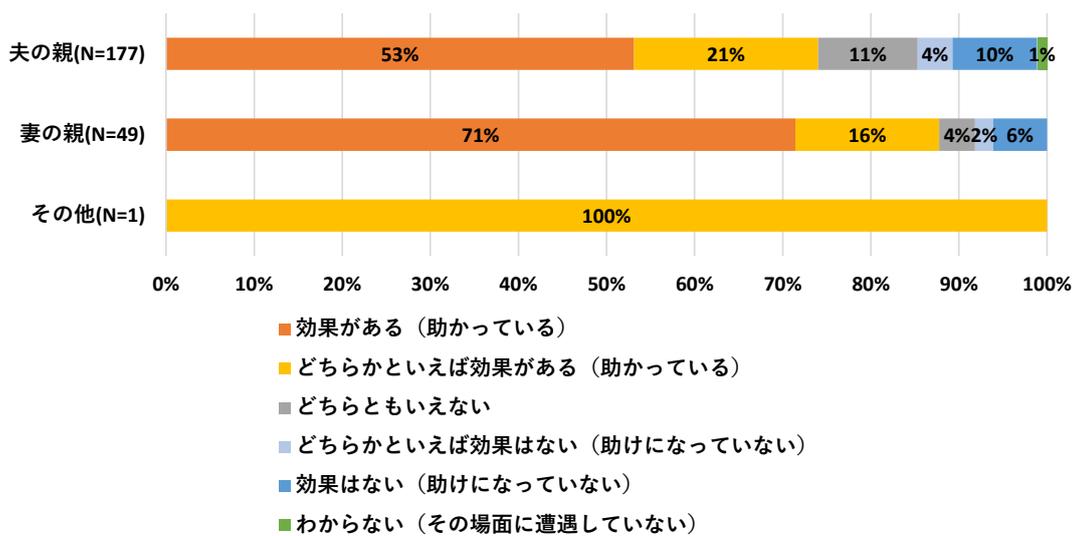
・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて 77%で多くなっています。



(N=227)

▼クロス集計（助けをかりる親別）

・妻の親では「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて 87%で、夫の親に比べ 13 ポイント高くなっています。

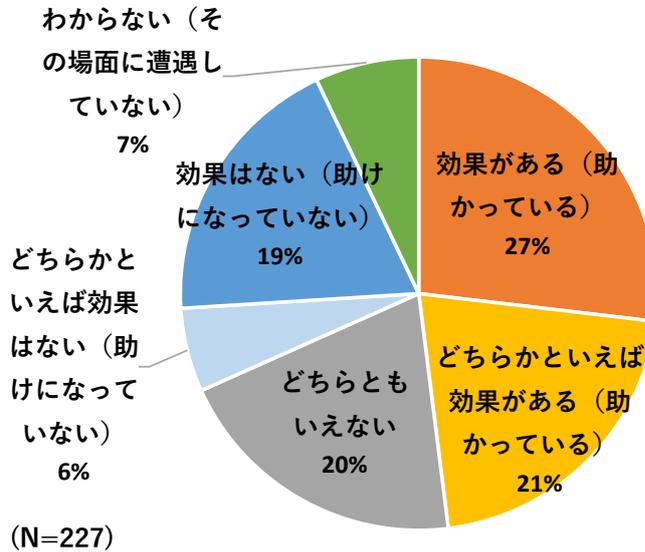


問 18

子どもの学習面でのサポート

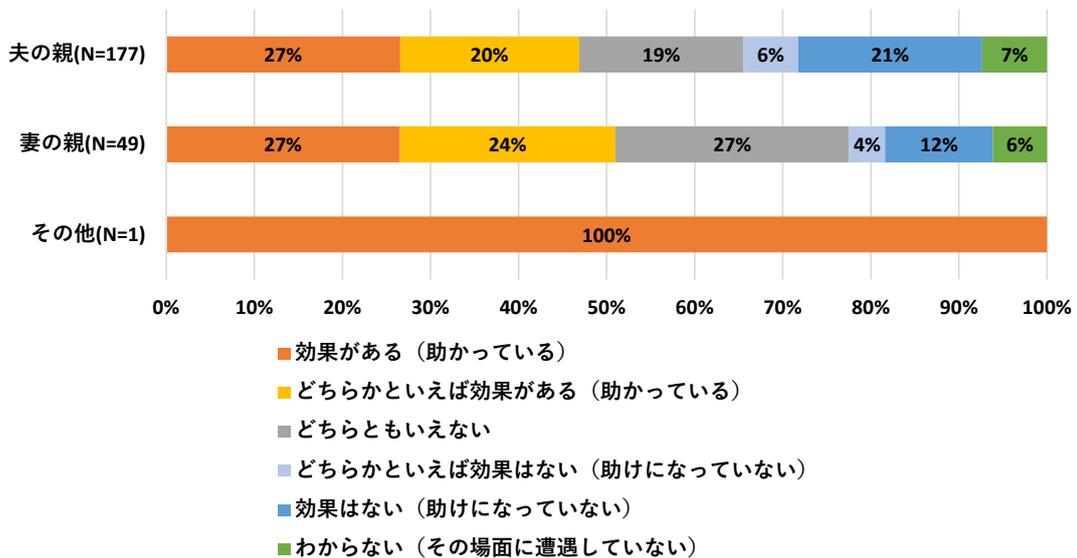
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて48%となっています。



▼クロス集計（助けをかりる親別）

・夫の親では「どちらかといえば効果はない（助けになっていない）」「効果はない（助けになっていない）」をあわせて27%で、妻の親に比べ11ポイント高くなっています。

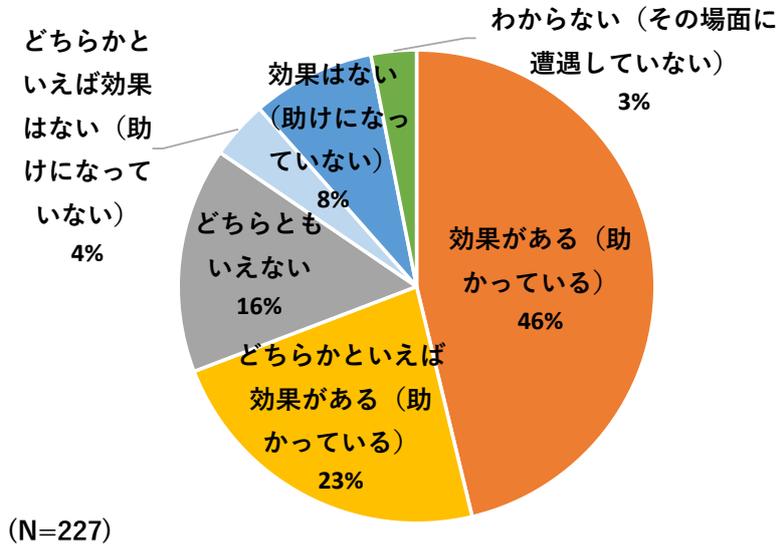


問 19

仕事面でのサポート（仕事のしやすさ、仕事への復帰など）

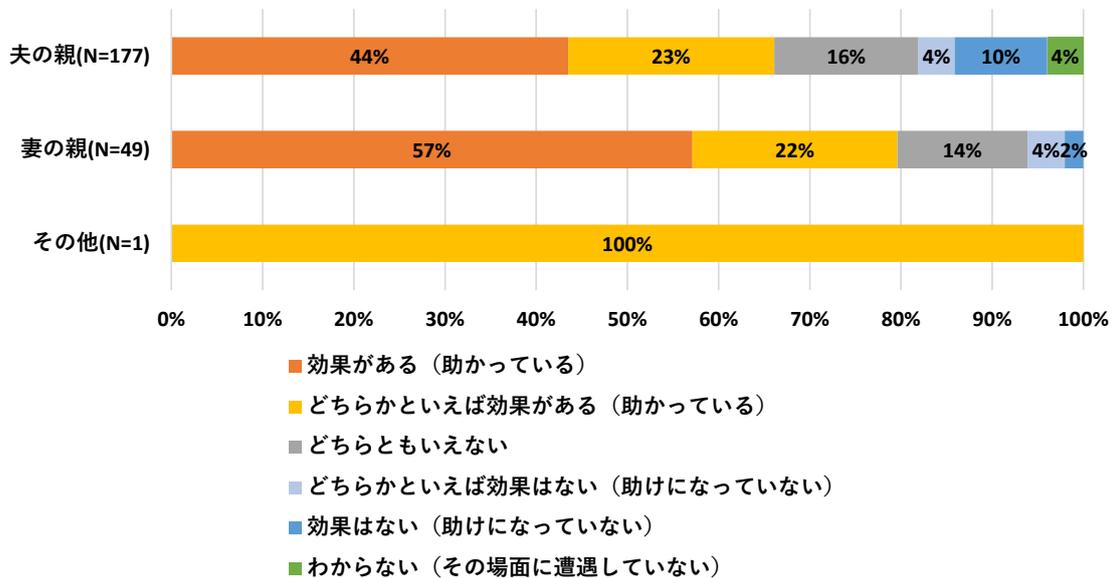
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」があわせて69%となっています。



▼クロス集計（助けをかりる親別）

・妻の親では「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」があわせて79%で、夫の親に比べ12ポイント高くなっています。

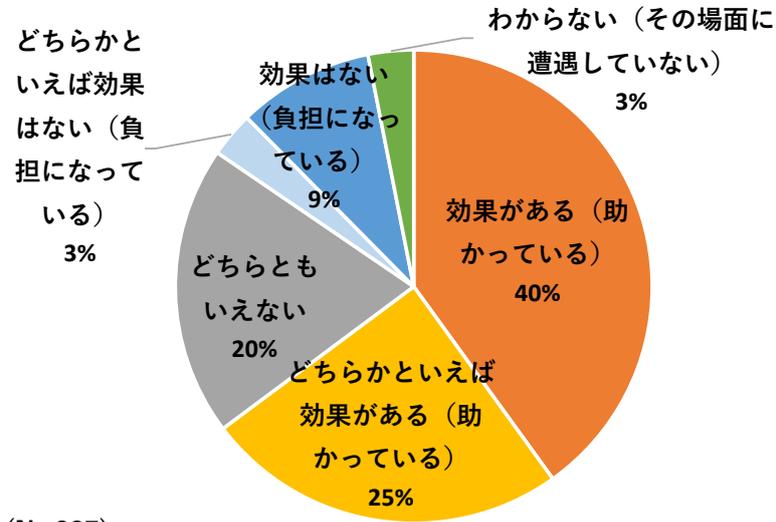


問 20

地域活動への参加（町内会、自治会等の活動）

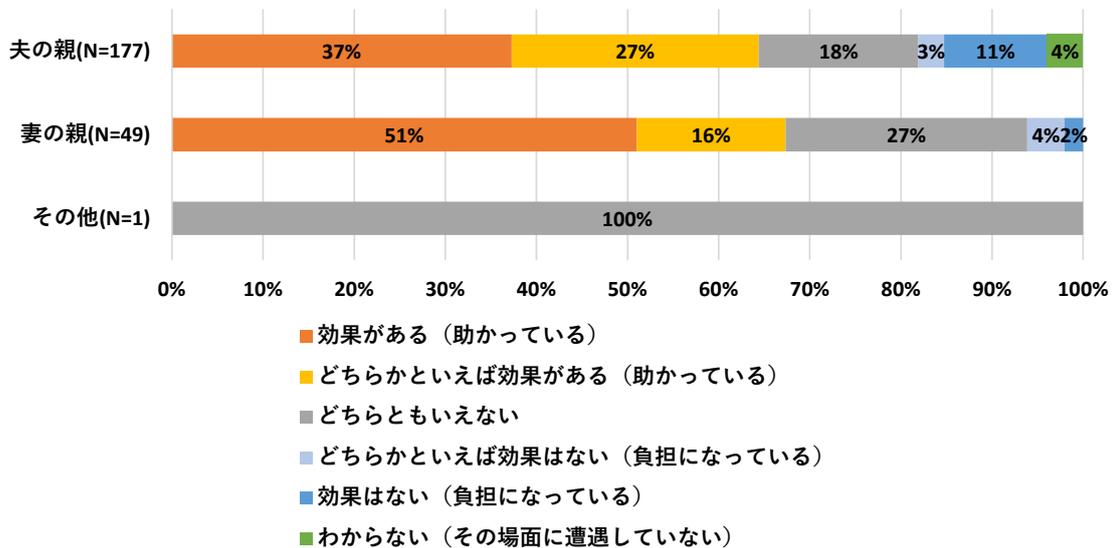
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて65%と多くなっています。



▼クロス集計（助けをかりる親別）

・夫の親では「どちらかといえば効果はない（負担になっている）」「効果はない（負担になっている）」をあわせて14%で、妻の親に比べ8ポイント高くなっています。

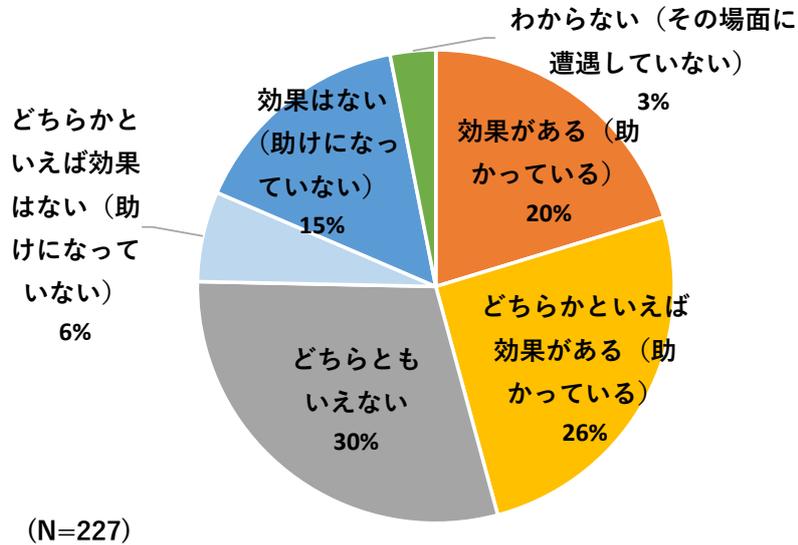


問 21

プライベート（趣味等）の充実

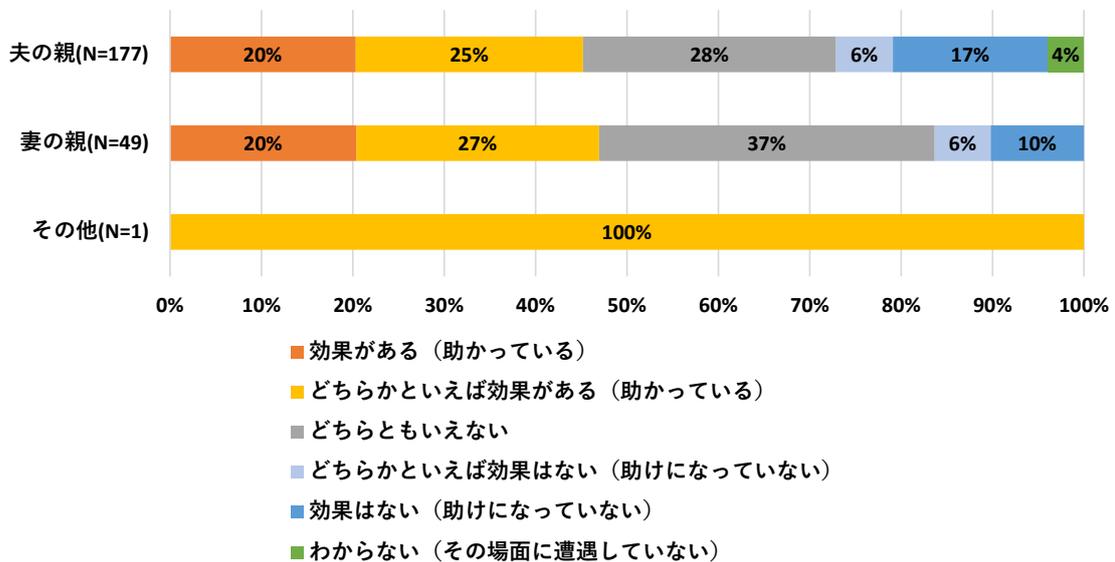
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて46%となっています。



▼クロス集計（助けをかりる親別）

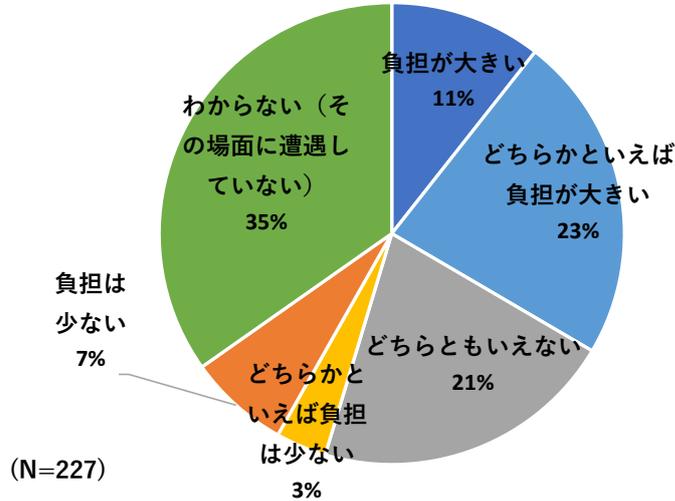
・夫の親では「どちらかといえば効果はない（助けになっていない）」「効果はない（助けになっていない）」をあわせて23%で、妻の親に比べ7ポイント高くなっています。



問 22 親の老後や介護への負担

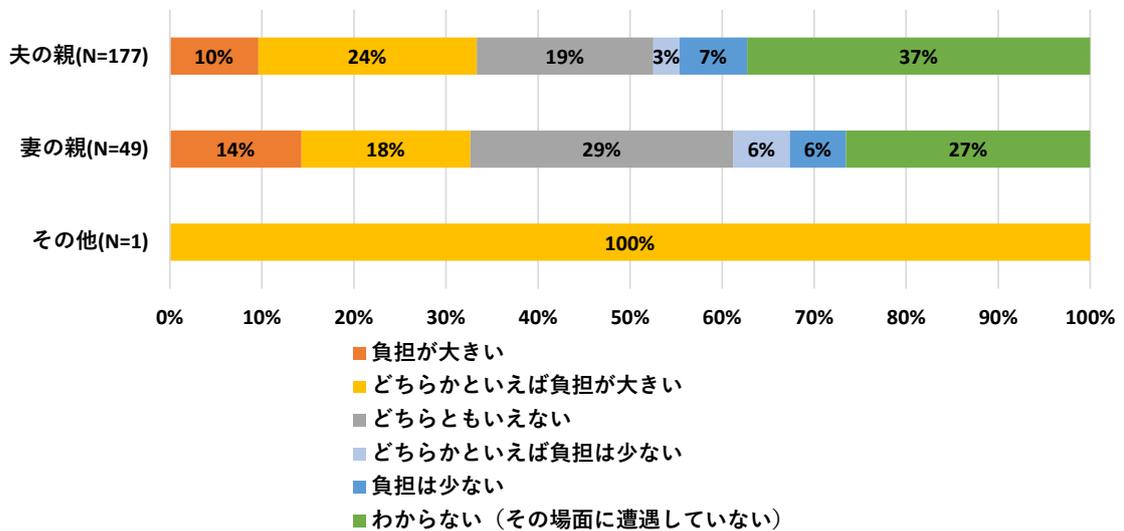
▽全体集計

・「負担が大きい」「どちらかといえば負担が大きい」があわせて34%となっています。



▼クロス集計 (助けをかりる親別)

・夫の親では「わからない(その場面に遭遇していない)」が37%で、妻の親に比べ10ポイント高くなっています。

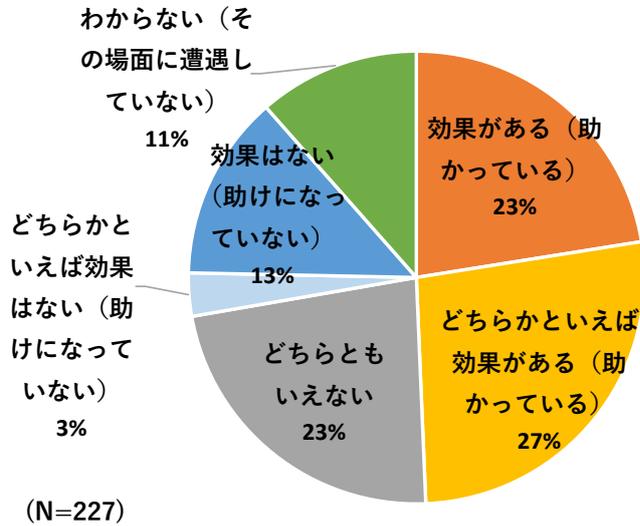


問 23

金銭面（親からの金銭的サポート）

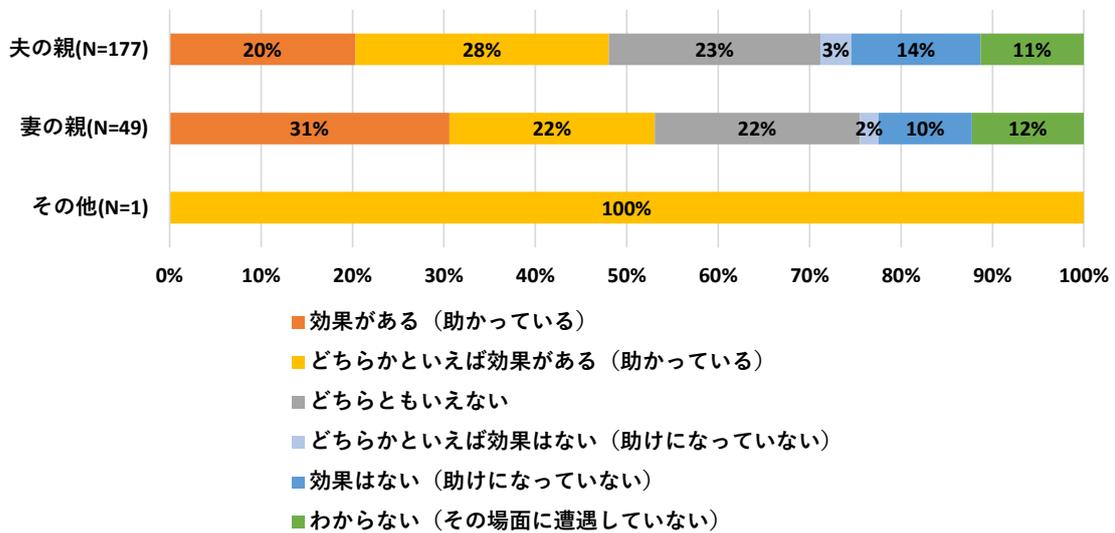
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて50%となっています。



▼クロス集計（助けをかりる親別）

・妻の親では「効果がある（助かっている）」が31%で、夫の親に比べ11ポイント高くなっています。

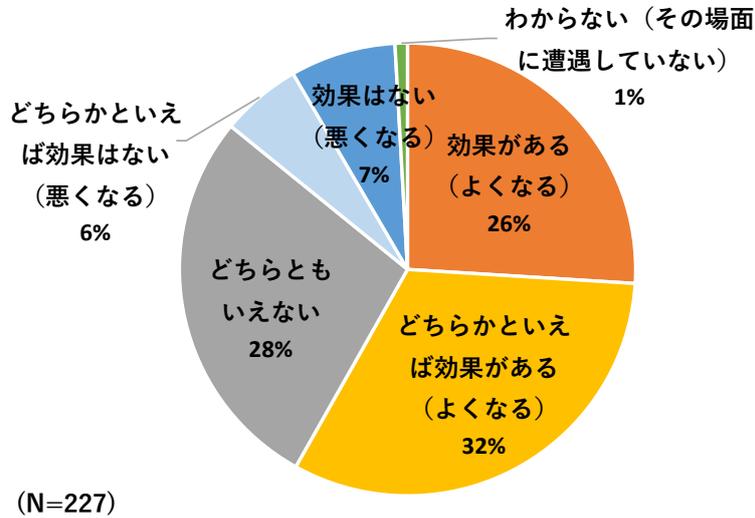


問 24

家族との良好な関係の形成

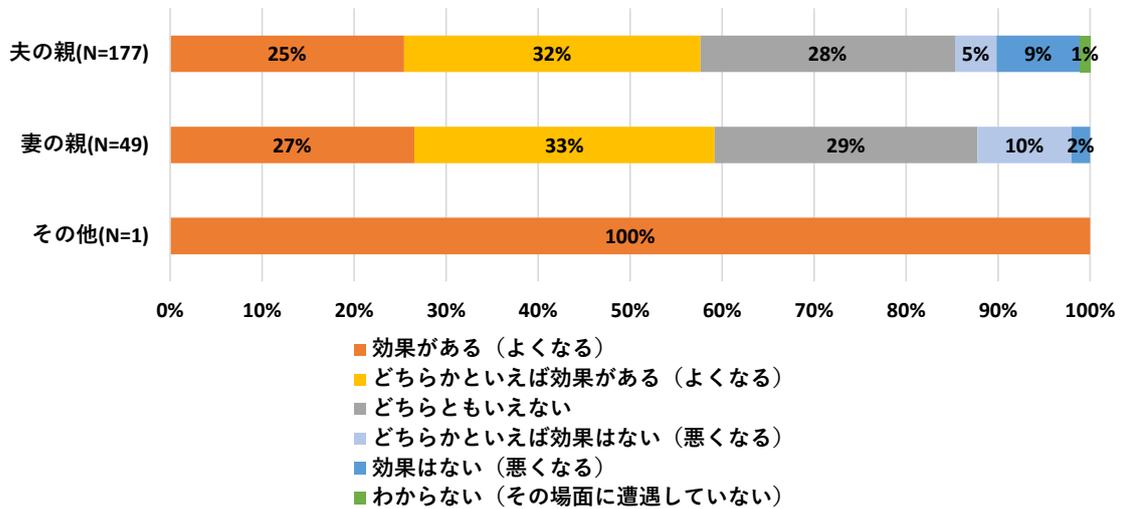
▽全体集計

・「効果がある（よくなる）」「どちらかといえば効果がある（よくなる）」をあわせて 58% となっています。



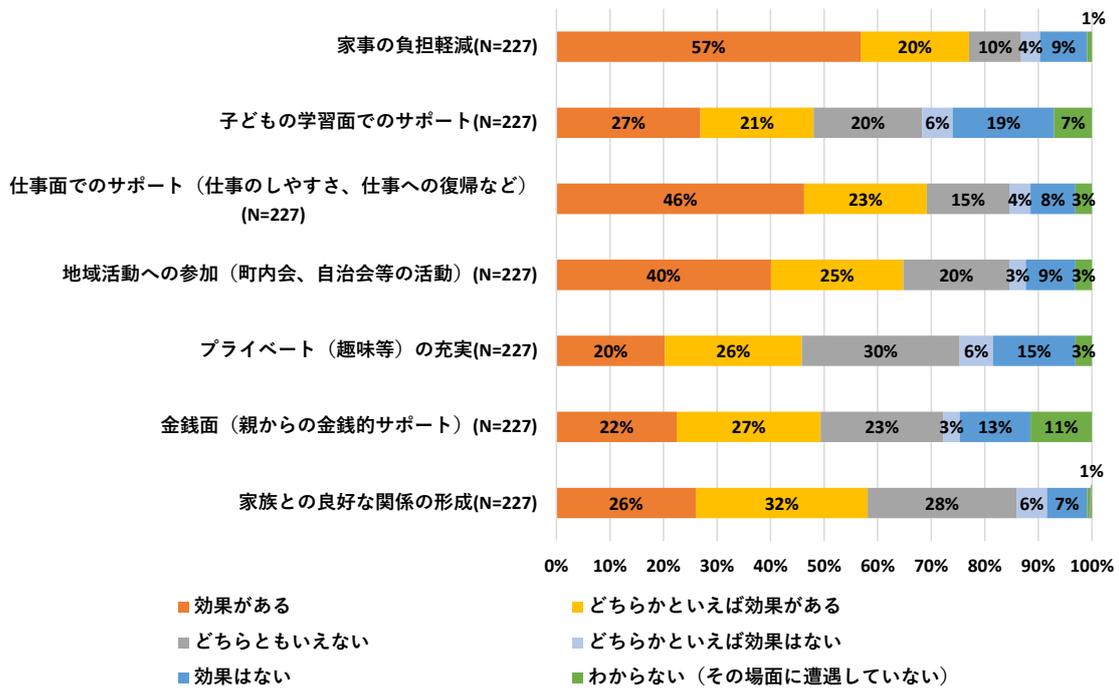
▼クロス集計（助けをかりる親別）

・夫の親では、「効果はない（悪くなる）」が 9 ポイントで、妻の親と比べ 7 ポイント高くなっています。



▽全体集計

- ・『家事の負担軽減』『仕事面でのサポート（仕事のしやすさ、仕事への復帰など）』『地域活動への参加（町内会、自治会等の活動）』の項目では「効果がある」「どちらかといえば効果がある」をあわせて6割以上を占めています。
- ・『子どもの学習面でのサポート』『プライベート（趣味等）の充実』の項目では、「どちらかといえば効果はない（助けになっていない）」「効果はない（助けになっていない）」をあわせて2割以上を占めています。

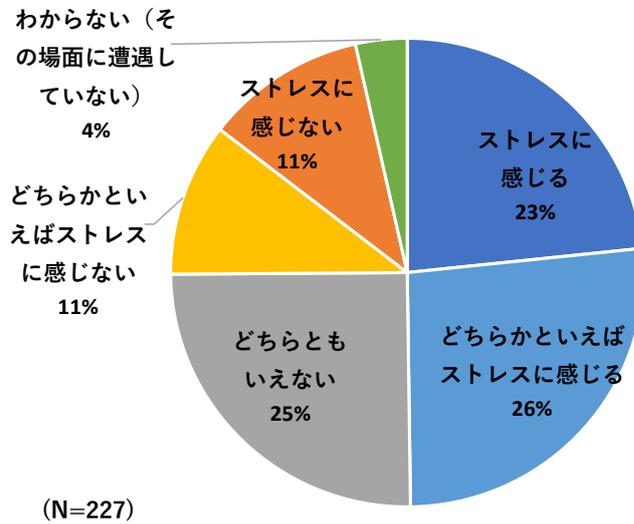


問 25

世代間の生活習慣や価値観の違い

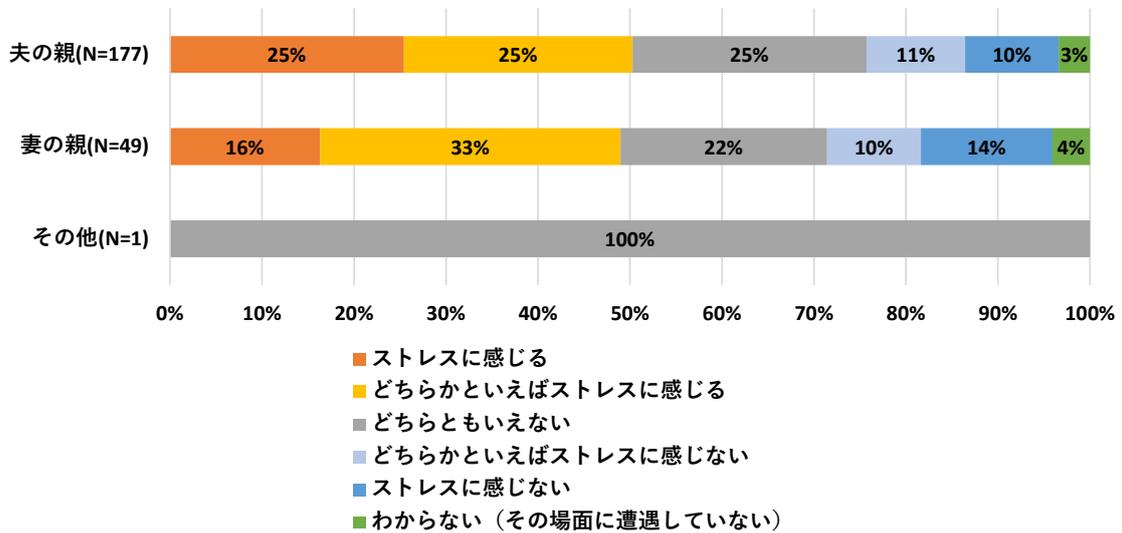
▽全体集計

・「ストレスを感じる」「どちらかといえばストレスを感じる」があわせて 49%となっています。



▼クロス集計 (助けをかりる親別)

・夫の親では「ストレスを感じる」が 25%で、妻の親と比べ9ポイント高くなっています。

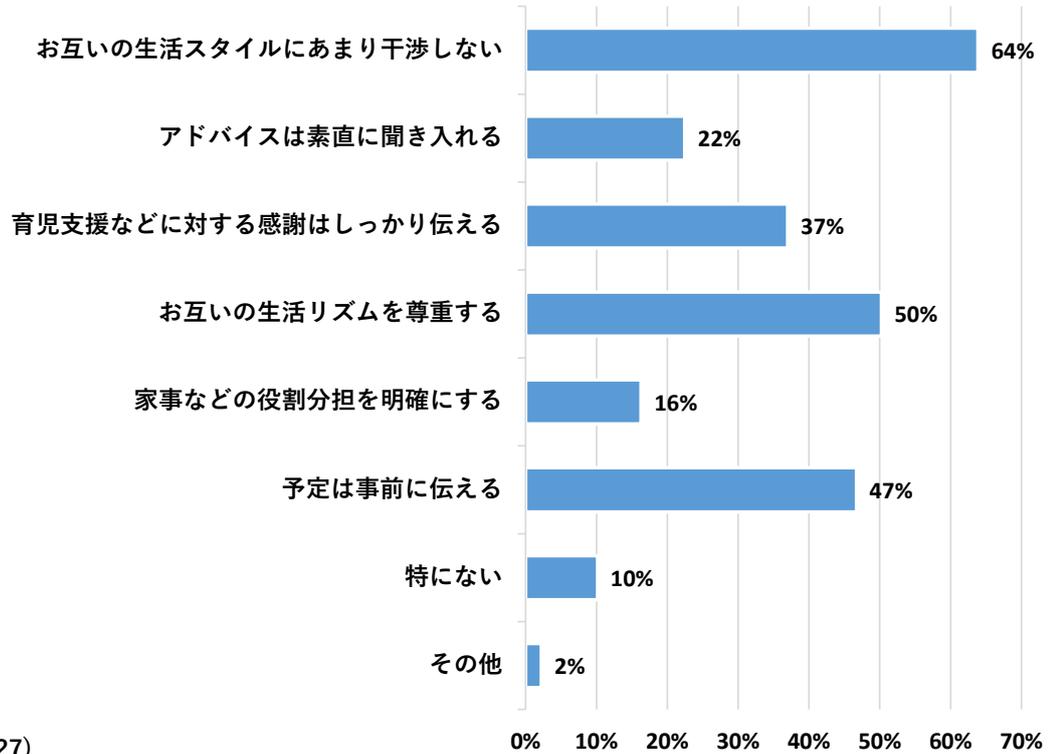


問 26

問 11 で「①同居している」とお答えいただいた方に伺います。同居をしていて気を付けていることはありますか。（複数選択可）

▽全体集計

・「お互いの生活スタイルにあまり干渉しない」が 64%で最も多く、次いで「お互いの生活リズムを尊重する」が 50%、「予定は事前に伝える」が 47%となっています。



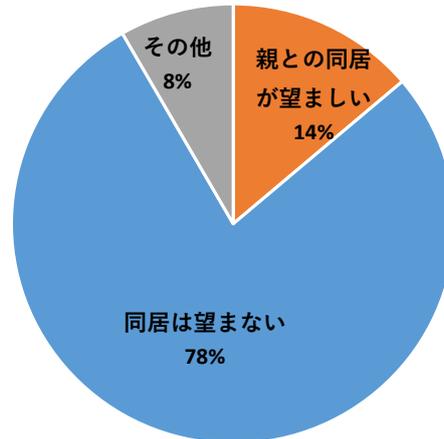
(N=227)

問 27

問 11 で「②同居していない」とお答えいただいた方に伺います。家族の住まい方として、同居に関してどのようにお考えですか。

▽全体集計

・「同居は望まない」が 78%で最も多く、次いで「親との同居が望ましい」が 14%となっています。



(N=348)

【その他の回答分類】

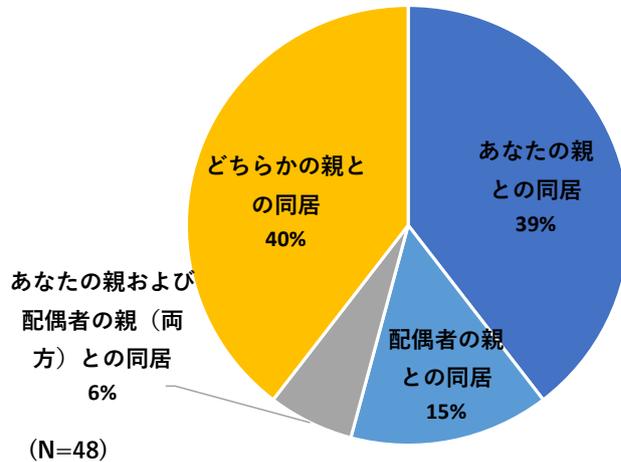
項目	回答数
どちらでもよい	6
今後同居する可能性がある	5
近居を希望している	4
他界等で親がいない	3
その他	11

問 28

問 27 で「①親との同居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。どの住まい方が理想だと思いますか。

▽全体集計

・「どちらかの親との同居」が 40%で最も多く、次いで「あなたの親との同居」が 39%、「配偶者の親との同居」が 15%となっています。

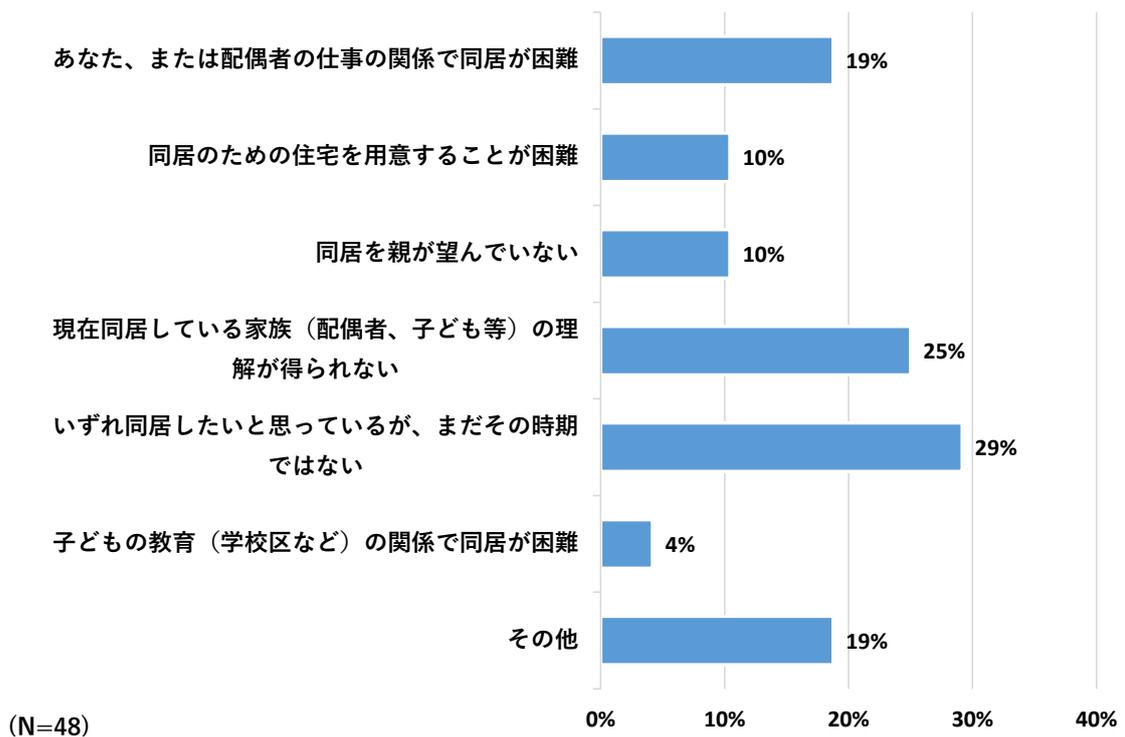


問 29

問 27 で「①親との同居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。現在、実現していないのはなぜですか。(複数選択可)

▽全体集計

・「いずれ同居したいと思っているが、まだその時期ではない」が 29%で最も多く、次いで「現在同居している家族(配偶者・子ども等)の理解が得られない」が 25%、「あなた、または配偶者の仕事の関係で同居が困難」が 19%となっています。

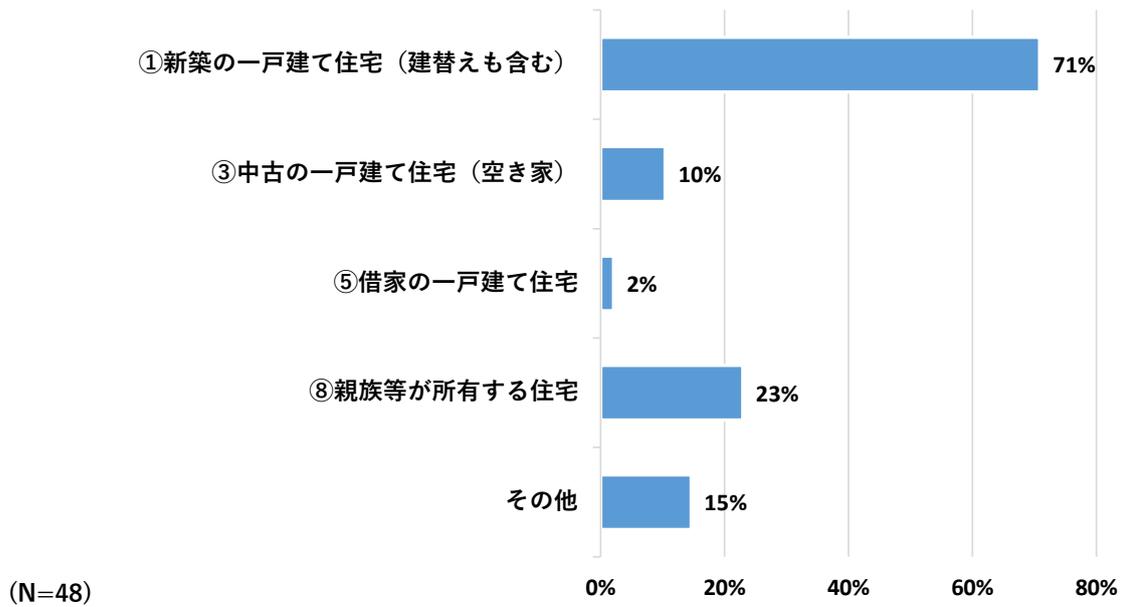


問 30

問 27 で「①親との同居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。同居が実現するとなった場合、つぎのどの住宅を希望しますか。
(複数選択可)

▽全体集計

・「①新築の一戸建て（建替えも含む）」が 71%で最も多く、次いで「⑧親族等が所有する住宅」が 23%、「③中古の一戸建て（空き家）」が 10%となっています。

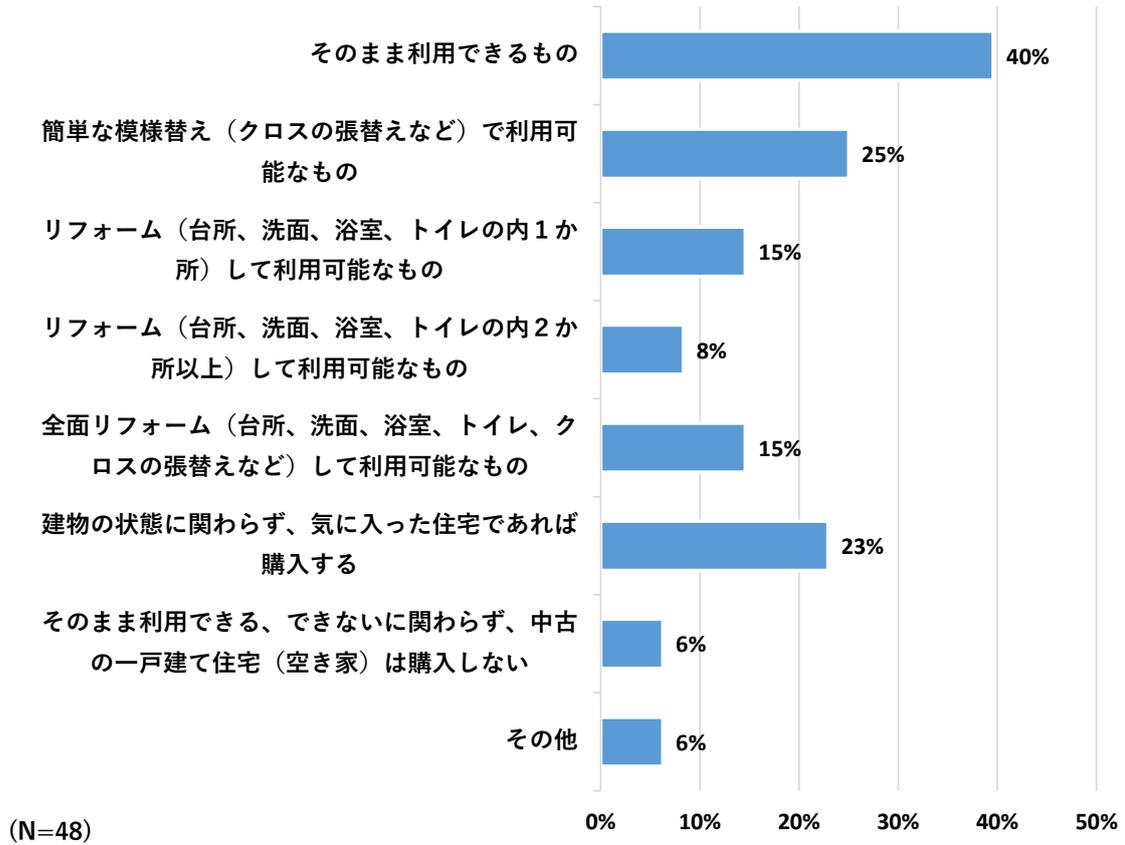


問 31

問 27 で「①親との同居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。仮に中古の一戸建て住宅（空き家）で同居するとなった場合、どの程度のものであれば購入を検討されますか。（複数選択可）

▽全体集計

・「そのまま利用できるもの」が 40% で最も多く、次いで「簡単な模様替え（クロスの張替えなど）で利用可能なもの」が 25%、「建物の状態に関わらず、気に入った住宅であれば購入する」が 23% となっています。

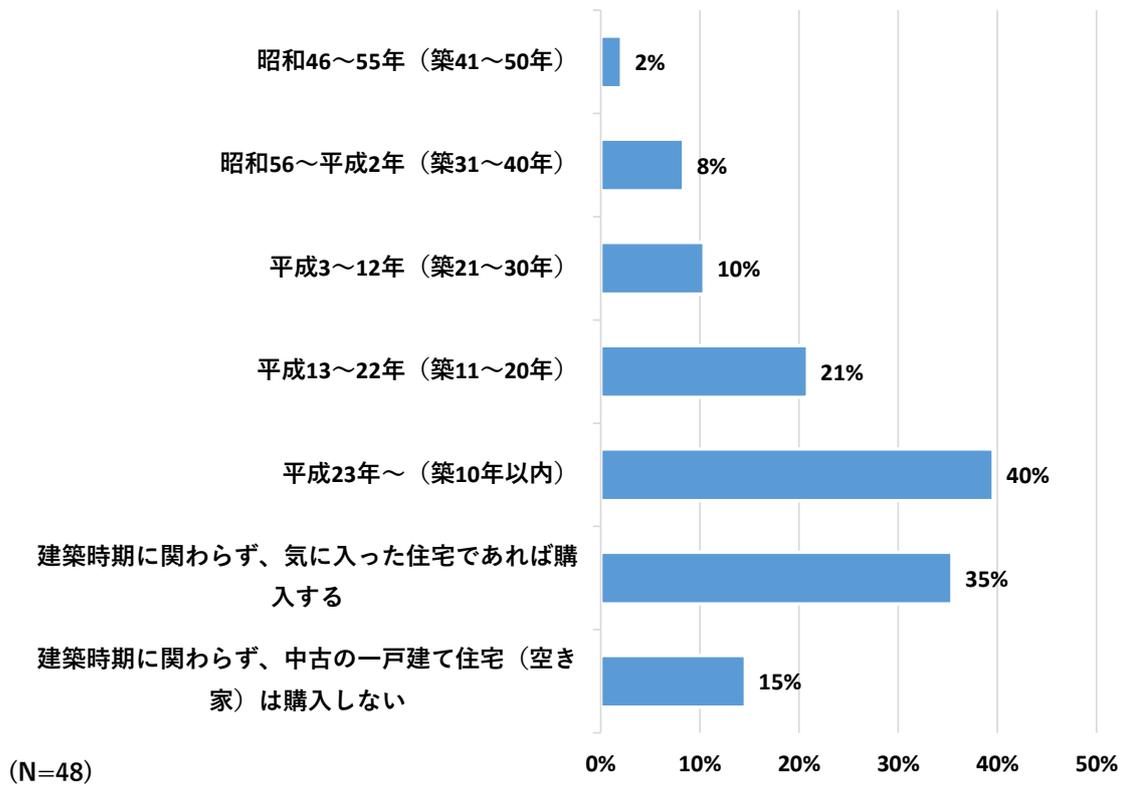


問 32

問 27 で「①親との同居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。仮に中古の一戸建て住宅（空き家）で同居するとなった場合、建てられた時期について次のどの程度までなら購入を検討されますか。（複数選択可）

▽全体集計

・「平成 23 年～（築 10 年以内）」が 40%で最も多く、次いで「建築時期に関わらず、気に入った住宅であれば購入する」が 35%、「平成 13 年～22 年（築 11～20 年）」が 21%となっています。



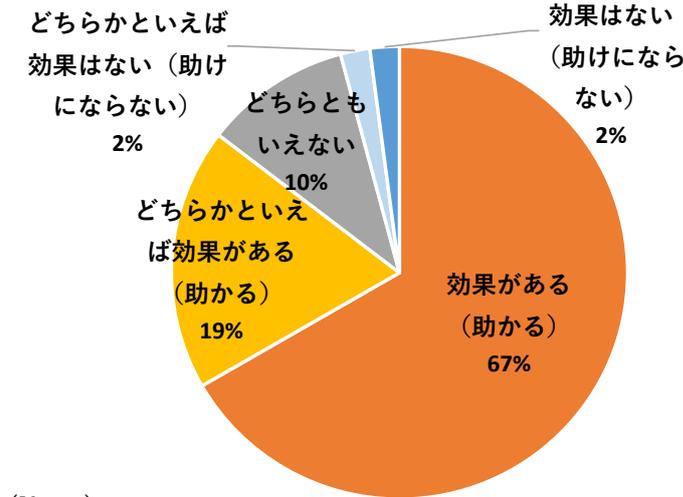
問 33
～問 41

問 27 で「①親との同居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。親と同居することになった場合、次の項目についてどう思いますか。

問 33 家事の負担軽減

▽全体集計

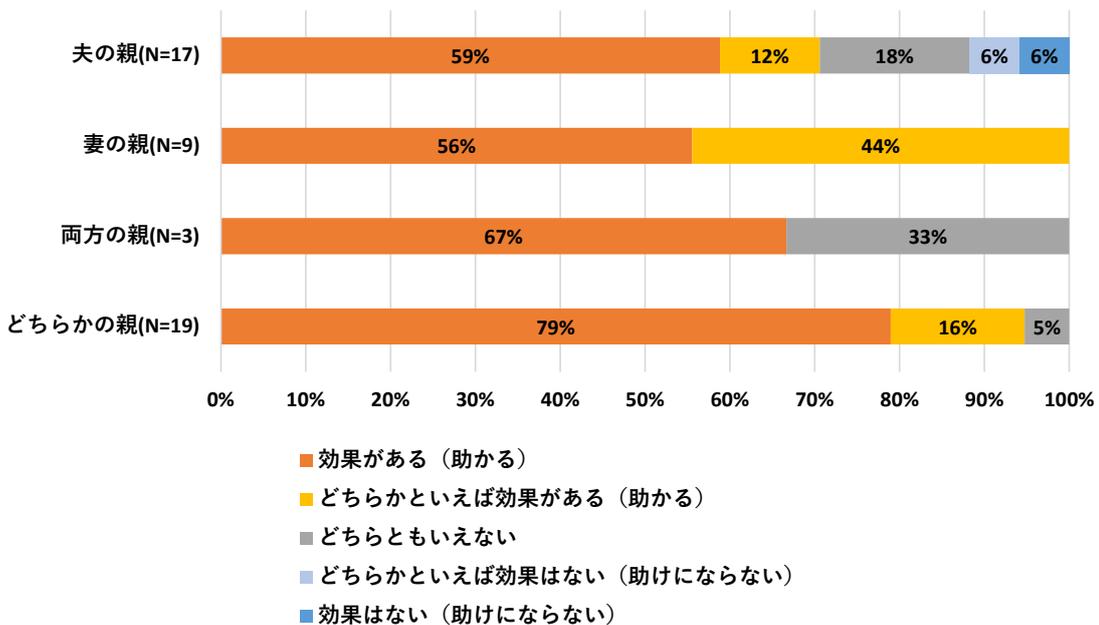
・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 86%と多くなっています。



(N=48)

▼クロス集計（理想の住まい方別）

・夫の親では「どちらかといえば効果はない（助けにならない）」「効果はない（助けにならない）」をあわせて 12%で、他に比べて 12 ポイント高くなっています。

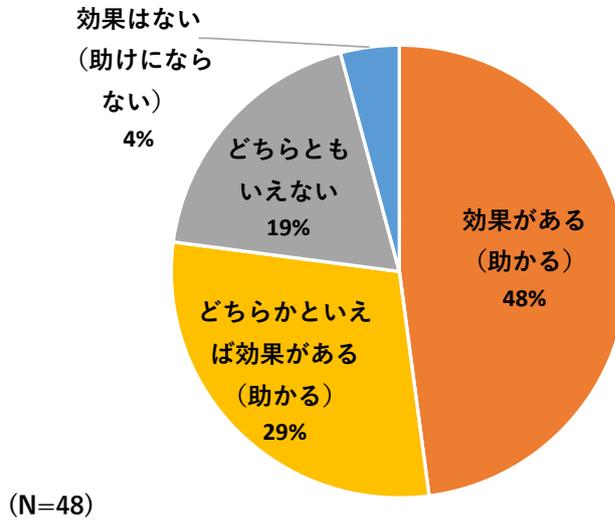


問 34

子どもの学習面でのサポート

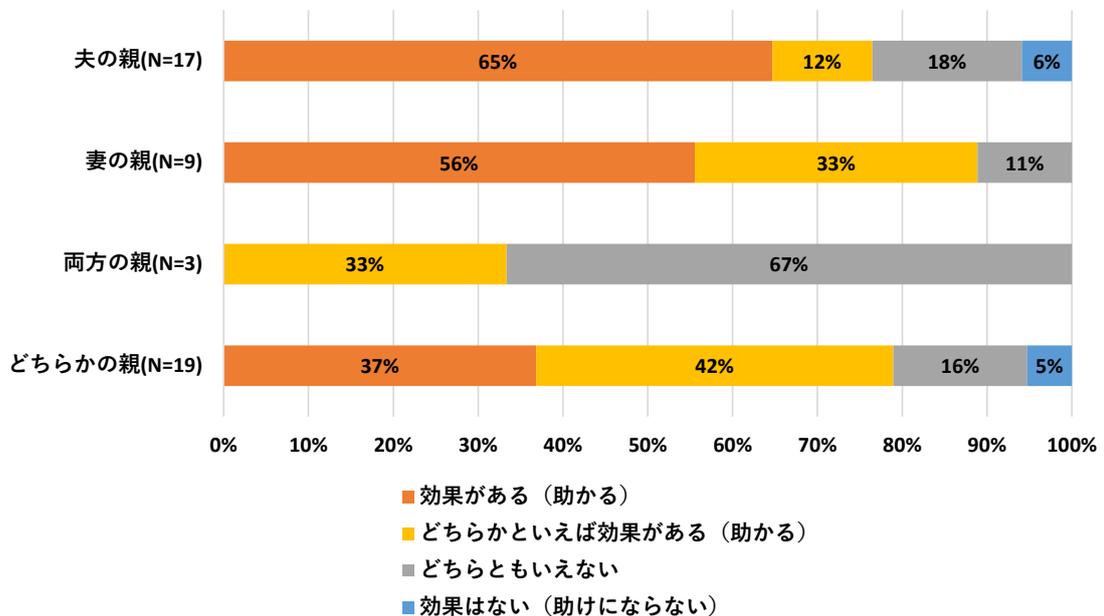
▽全体集計

・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 77%と多くなっています。



▼クロス集計（理想の住まい方別）

・両方の親を除いて「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて7割以上を占めています。

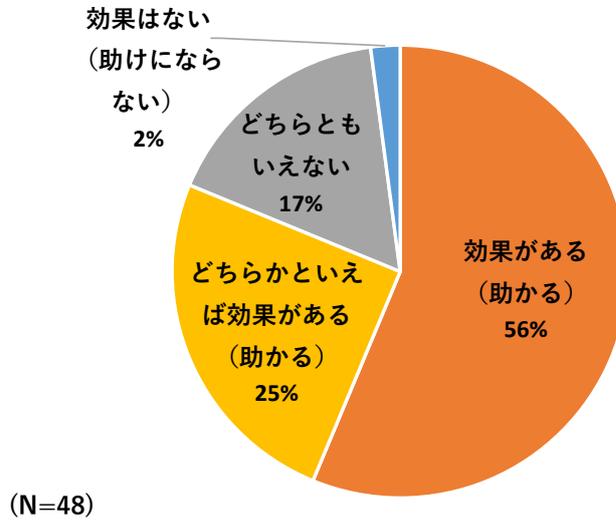


問 35

仕事面でのサポート（仕事のしやすさ、仕事への復帰など）

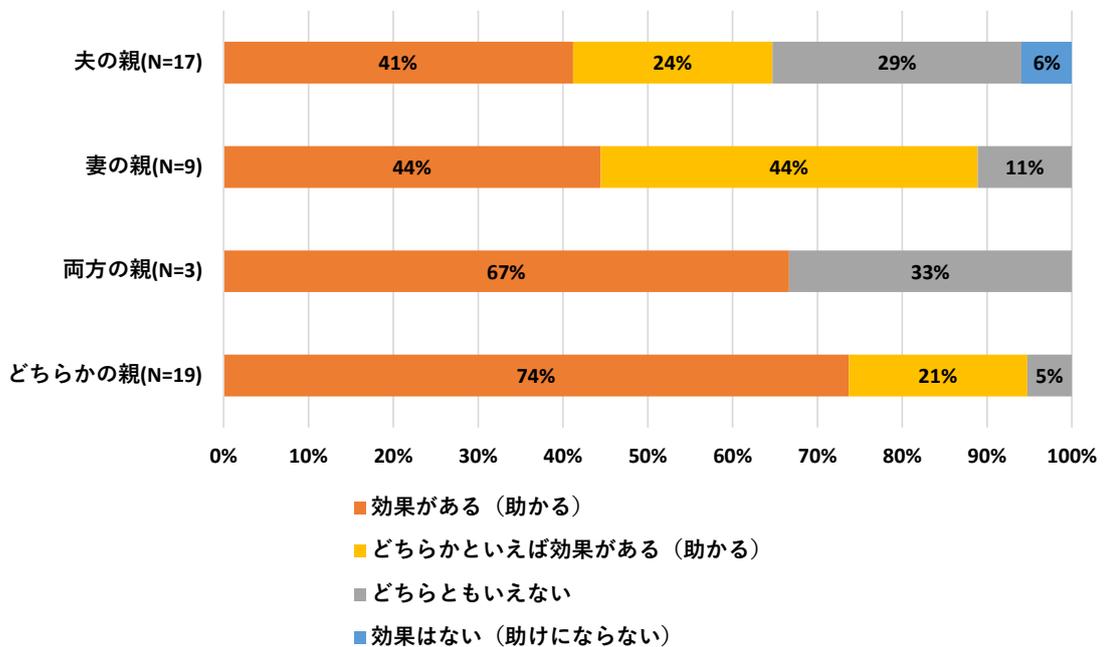
▽全体集計

・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 81%と多くなっています。



▼クロス集計（理想の住まい方別）

・どの回答種別でも「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 6 割以上を占めています。

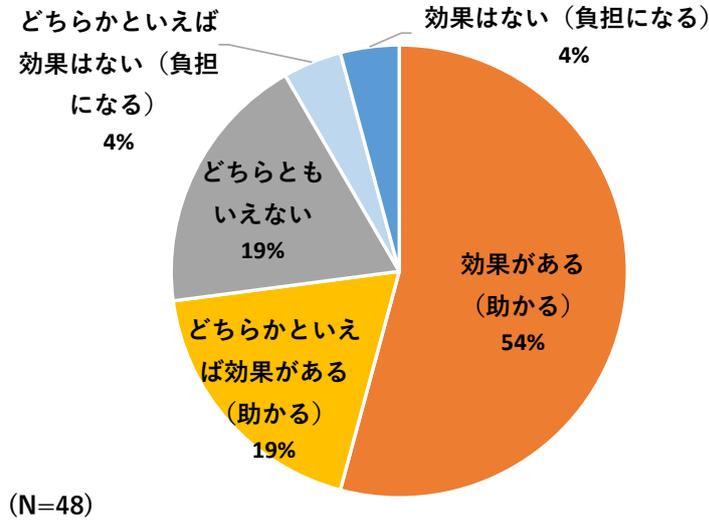


問 36

地域活動への参加（町内会、自治会等の活動）

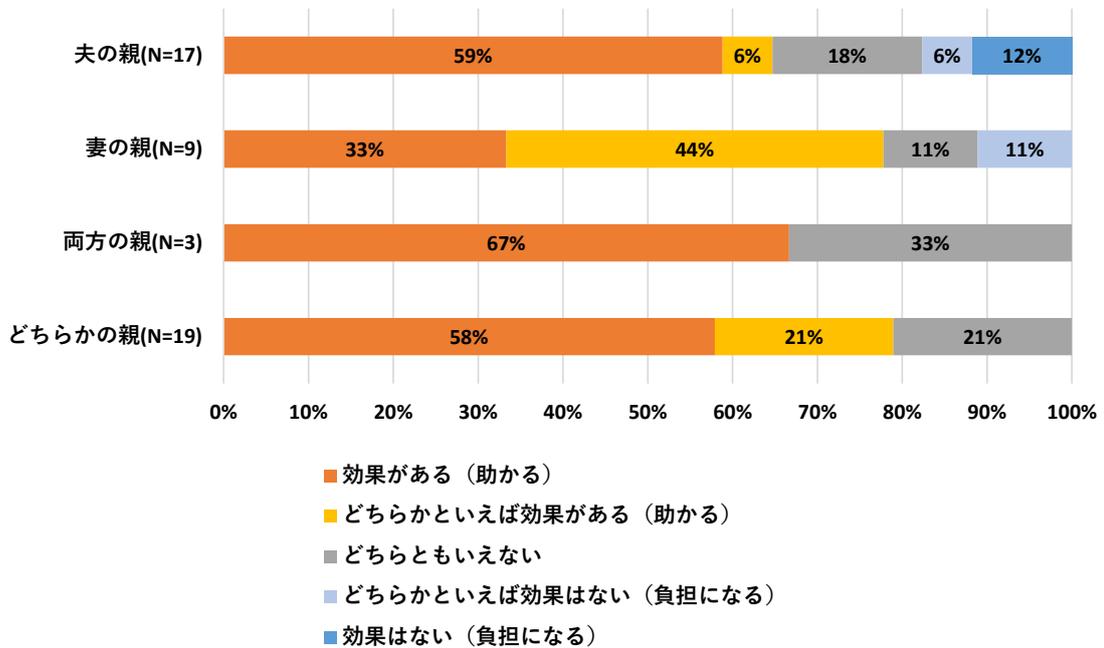
▽全体集計

・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 73%となっています。



▼クロス集計（理想の住まい方別）

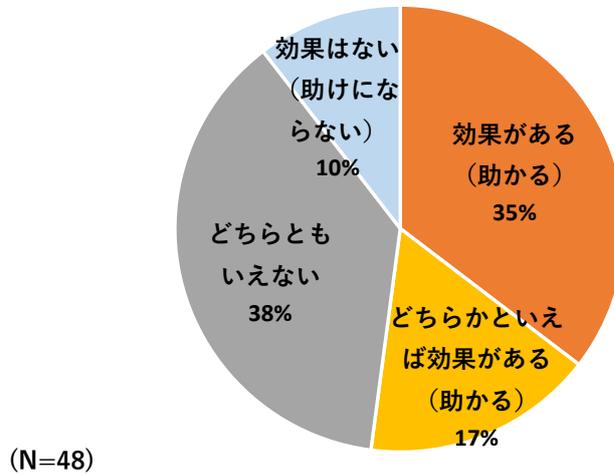
・どの回答種別でも「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 6 割以上を占めています。



問 37 プライベート（趣味等）の充実

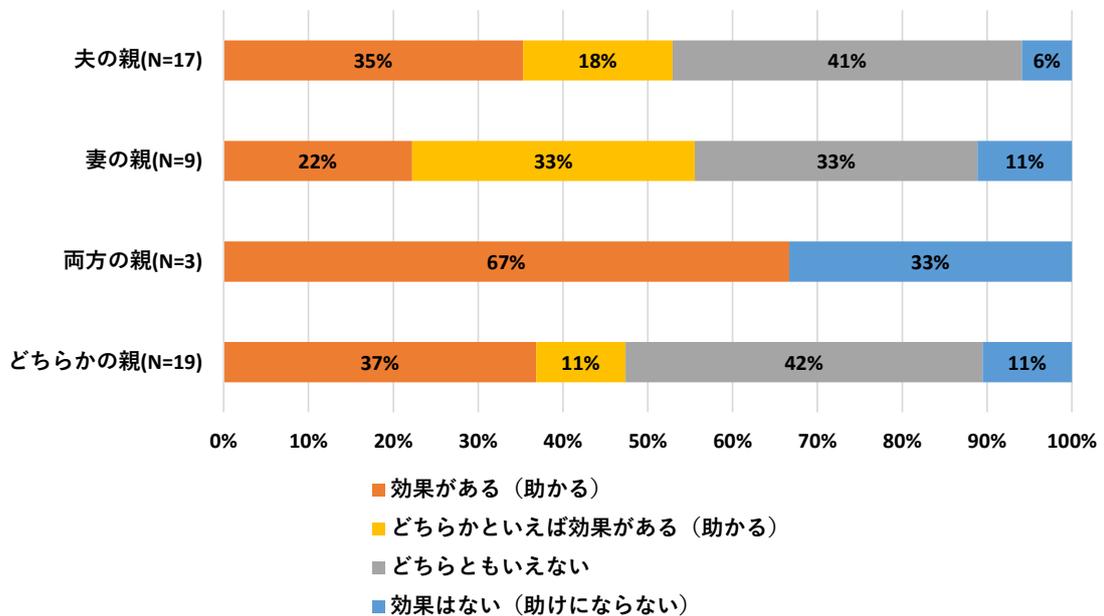
▽全体集計

・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 52%と多くなっています。



▼クロス集計（理想の住まい方別）

・夫の親では「効果がある（助かる）」が 35%で、妻の親と比べて、13ポイント高くなっています。

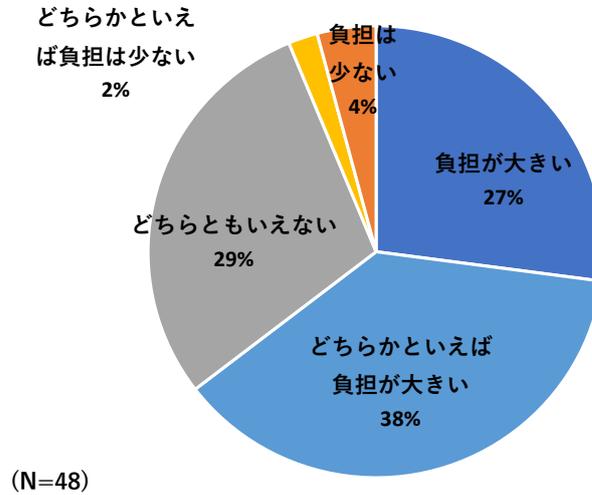


問 38

親の老後や介護への負担

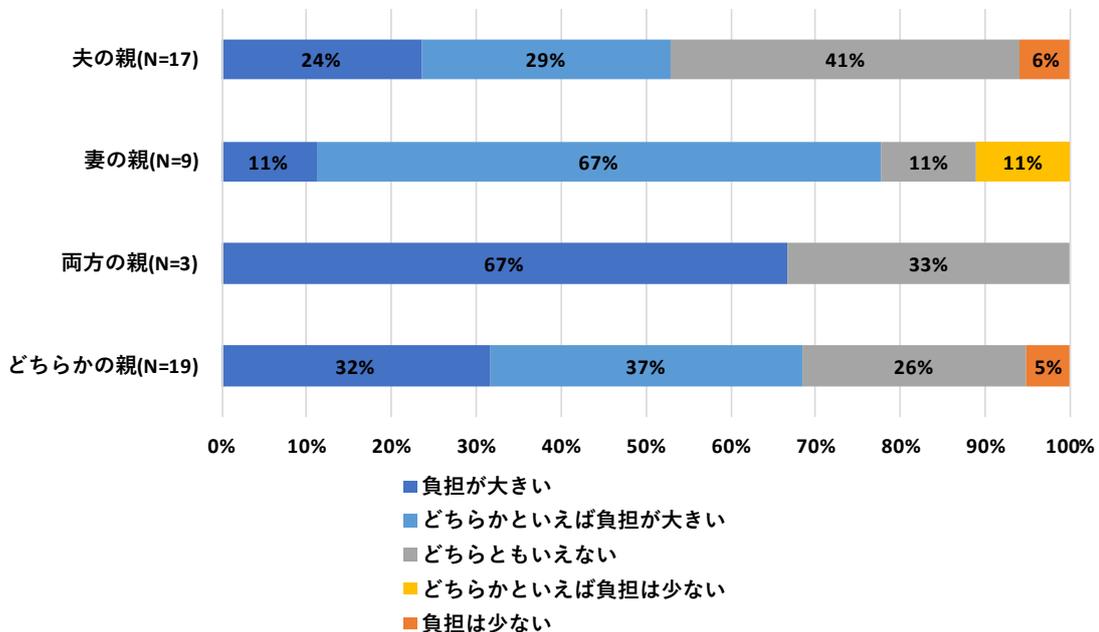
▽全体集計

・「負担が大きい」「どちらかといえば負担が大きい」があわせて 65%と多くなっています。



▼クロス集計（理想の住まい方別）

・夫の親では「負担が大きい」「どちらかといえば負担が大きい」があわせて 53%で、他と比べて 14 ポイント以上低くなっています。

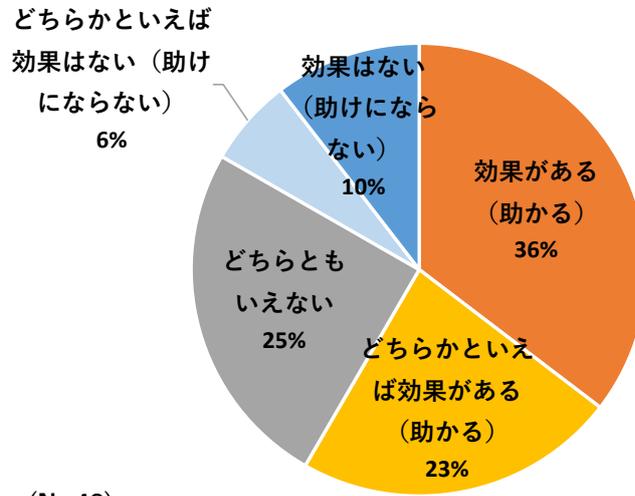


問 39

金銭面（親からの金銭的サポート）

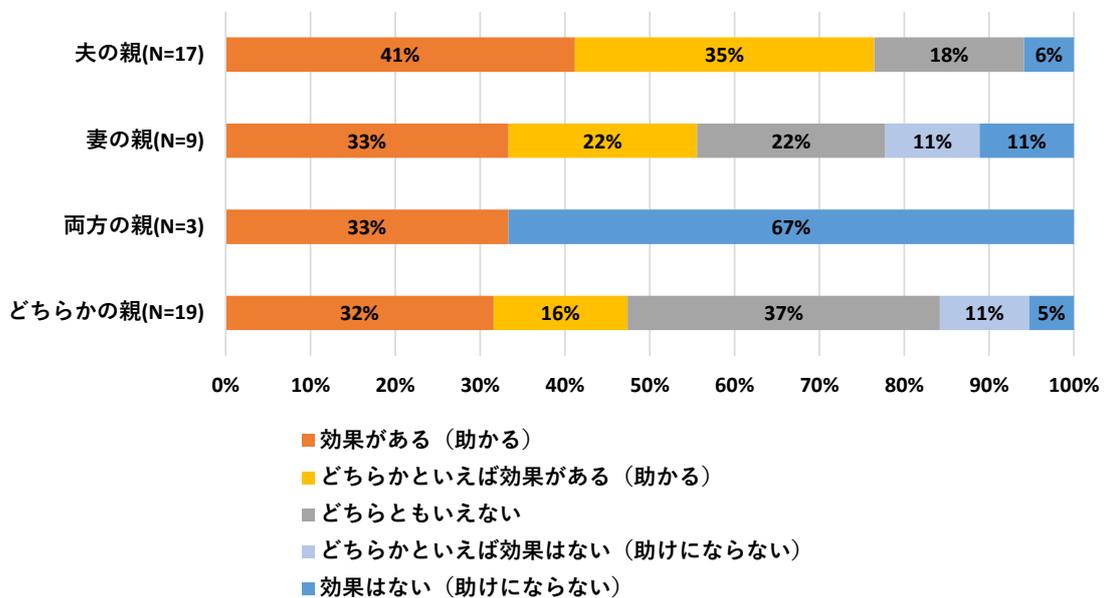
▽全体集計

・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」があわせて 59%と多くなっています。



▼クロス集計（理想の住まい方別）

・夫の親では「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（よくなる）」があわせて約 8 割を占め、妻の親と比べて 19 ポイント高くなっています。

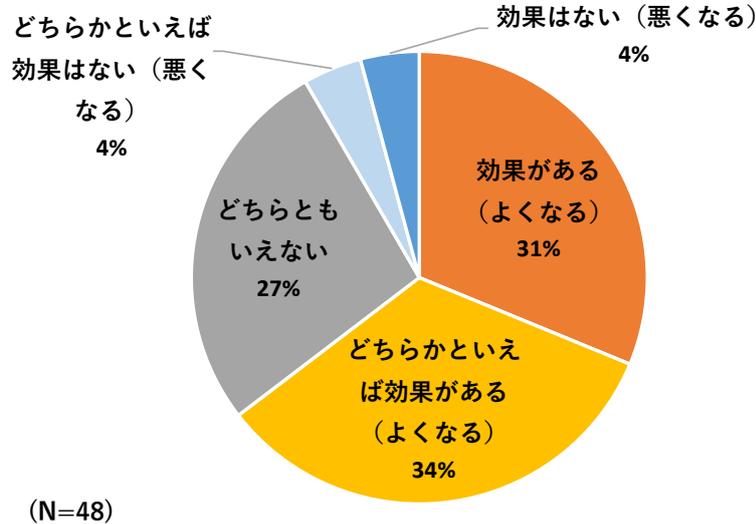


問 40

家族との良好な関係の形成

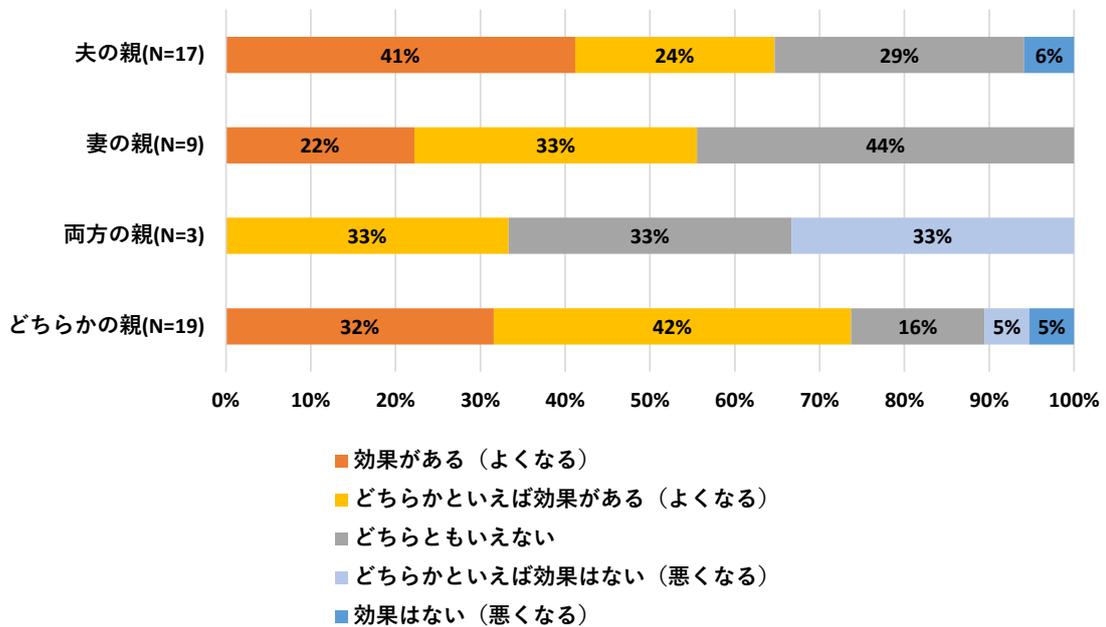
▽全体集計

・「効果がある（よくなる）」「どちらかといえば効果がある（よくなる）」をあわせて 65% と多くなっています。



▼クロス集計（理想の住まい方別）

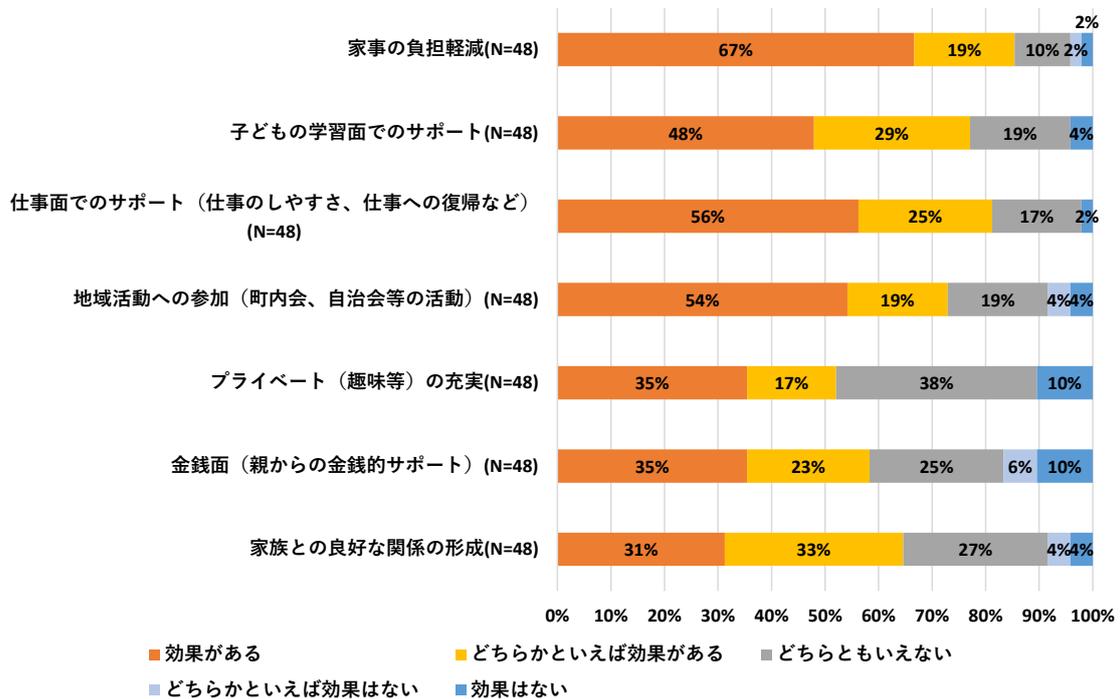
・両方の親を除いて「効果がある（よくなる）」「どちらかといえば効果がある（よくなる）」をあわせて5割以上を占めています。



▽全体集計

・『家事の負担軽減』および『仕事面でのサポート（仕事のしやすさ、仕事への復帰など）』の項目では「効果がある」「どちらかといえば効果がある」があわせて8割以上を占めています。

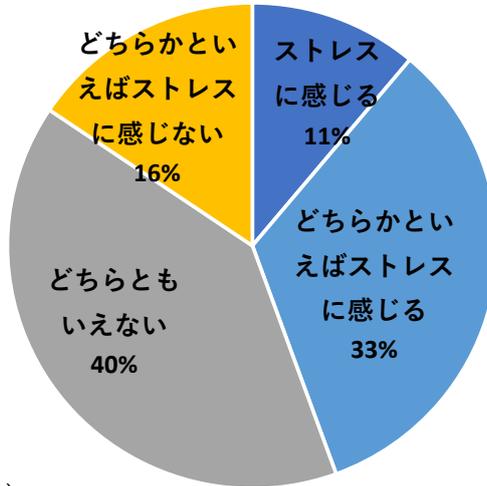
・『プライベート（趣味等）の充実』および『金銭面（親からの金銭的サポート）』の項目では「どちらかといえば効果がない」「効果がない」があわせて1割以上となっています。



問 41 世代間の生活習慣や価値観の違い

▽全体集計

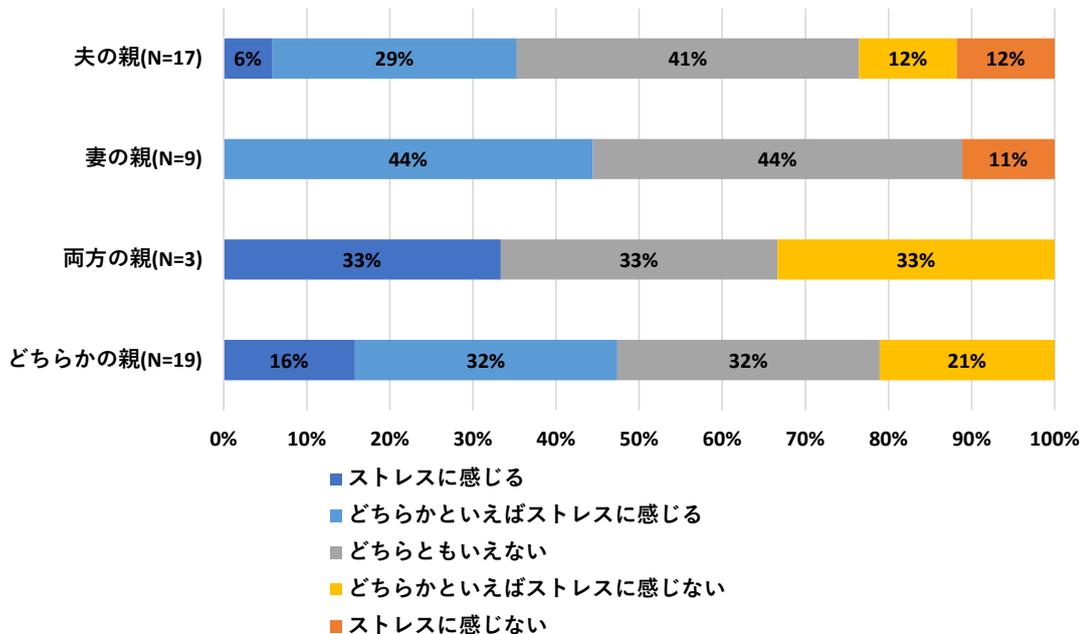
・「ストレスを感じる」「どちらかといえばストレスを感じる」があわせて 44%となっています。



(N=48)

▼クロス集計（理想の住まい方別）

・どの回答種別でも「ストレスを感じる」「どちらかといえばストレスを感じる」があわせて 3 割以上となっています。



問 42

問 27 で「②同居は望まない」とお答えいただいた方に伺います。親との同居を望まない理由は何ですか。ご自由にお書きください。

▽全体集計

・「生活スタイル・考え方の違いがあるため」が最も多く、次いで「気を使うため(気が楽だから)」、「近居している、近居のほうがよいため」との意見がみられます。

【自由回答の回答分類】

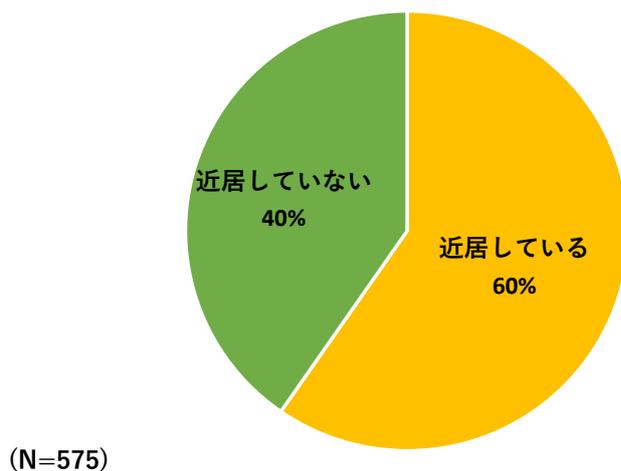
分類	項目	回答数
1	生活スタイル・考え方の違いがあるため	47
2	気を使うため(気が楽だから)	37
3	近居している、近居のほうがよいため	36
4	良好な人間関係を築くため	20
5	お互いのプライベートを守るため	17
6	ストレスがたまる・疲れるため	16
7	干渉しない・されなため	16
8	嫁姑問題	9
9	既に親が兄弟等と同居しているため	7
10	自立するため	6
11	親子の相性に問題があるため	4
12	同居するスペースがないため	4
13	持ち家があるため	3
14	その他	32

3) 近居

問 43	<p>あなたは、親と近居していますか。(あなた、配偶者およびその両方の親と近居している場合も含む)</p> <p>※近居とは片道 30 分以内の場所に住んでいること。</p>
-------------	---

▽全体集計

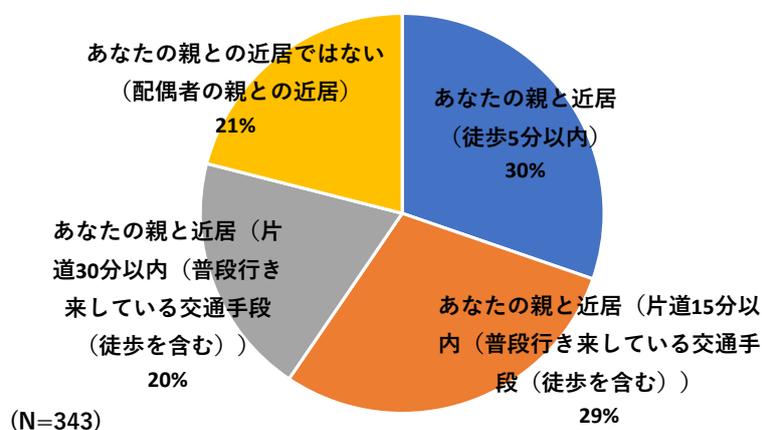
<p>・「近居している」が 60%で、「近居していない」が 40%となっています。</p>



問 44	<p>問 43 で「①近居している」とお答えいただいた方に伺います。あなたの親との近居の状況について伺います。</p>
-------------	---

▽全体集計

<p>・「あなたの親と近居 (徒歩 5 分以内)」が 30%で最も多く、次いで「あなたの親と近居 (片道 15 分以内 (普段行き来している交通手段 (徒歩を含む)))」が 29%、「あなたの親との近居ではない (配偶者の親との近居)」が 21%となっています。</p>

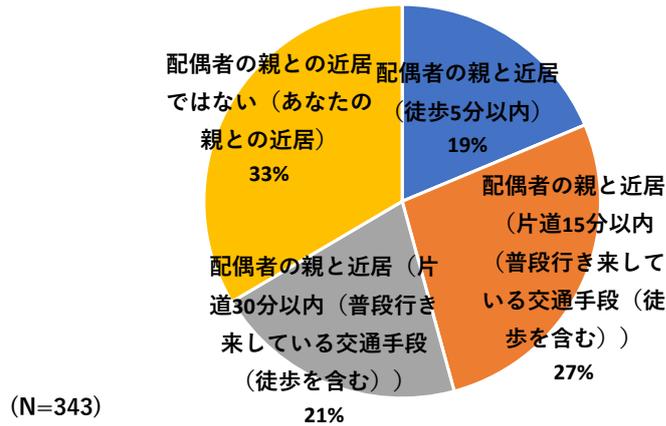


問 45

問 43 で「①近居している」とお答えいただいた方に伺います。配偶者の親との近居の状況について伺います。

▽全体集計

・「配偶者の親との近居ではない（あなたの親との近居）」が 33%で最も多く、次いで「配偶者の親と近居（片道 15 分以内（普段行き来している交通手段（徒歩を含む））」が 27%、「配偶者の親と近居（片道 30 分以内（普段行き来している交通手段（徒歩を含む））」が 21%となっています。

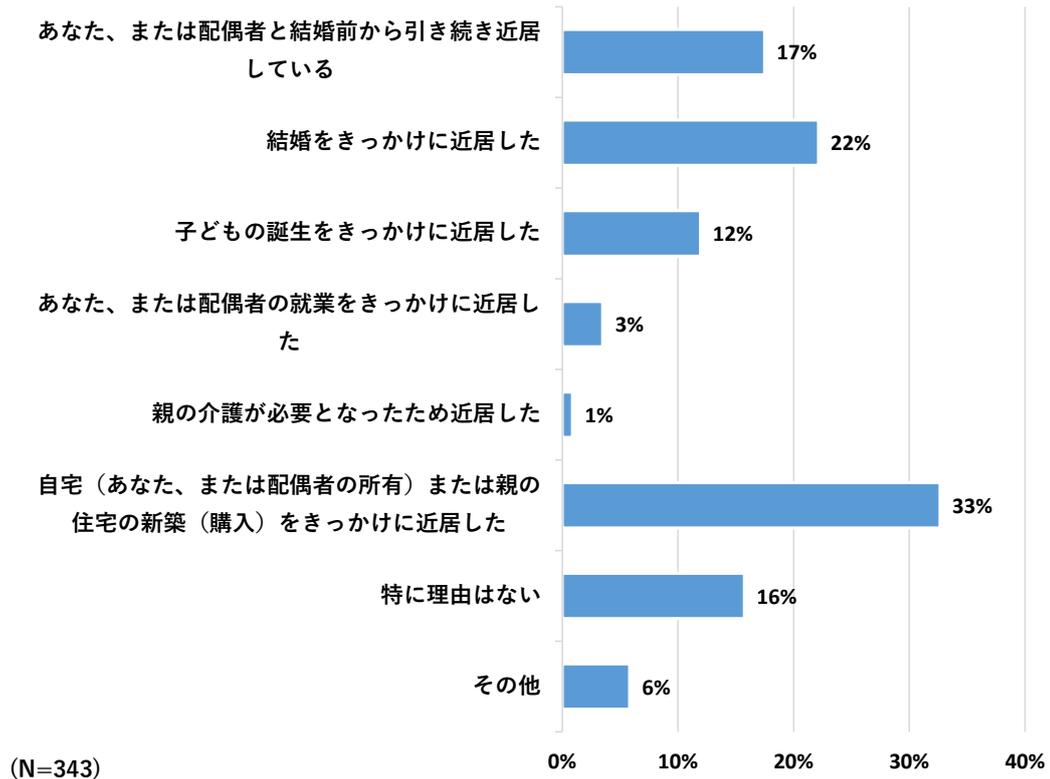


問 46

問 43 で「①近居している」とお答えいただいた方に伺います。近居したきっかけは何ですか。（複数選択可）

▽全体集計

・「自宅（あなたまたは配偶者の所有）または親の住宅の新築（購入）をきっかけに近居した」が 33%で最も多く、次いで「結婚をきっかけに近居した」が 22%、「あなたまたは配偶者と結婚前から引き続き近居している」が 17%となっています。



【その他の回答分類】

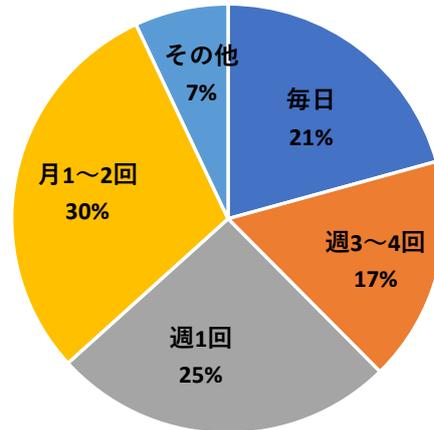
項目	回答数
家の購入等がきっかけ	5
子供の小学校入学がきっかけ	3
仕事の都合・職場の位置がきっかけ	2
子育てに親の協力が必要だったため	2
同居が合わなくなったため	2
その他	6

問 47

問 43 で「①近居している」とお答えいただいた方に伺います。あなたが親とどのくらいの頻度で会っていますか。

▽全体集計

・「月 1～2 回」が 30%で最も多く、次いで「週 1 回」が 25%、「毎日」が 21%となっています。



(N=343)

【その他の回答分類】

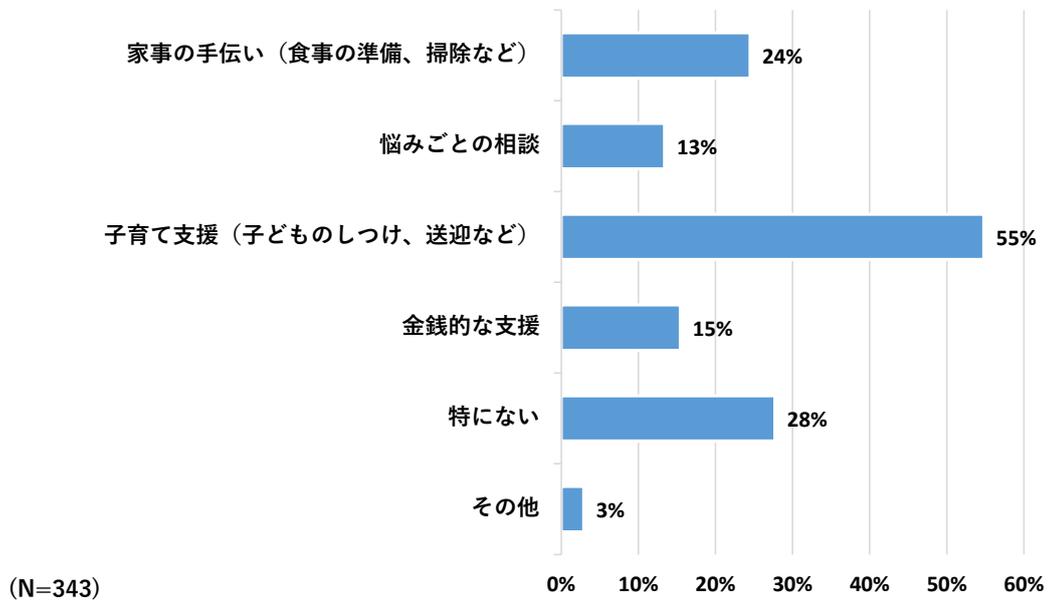
項目	回答数
年に数回	13
ほとんど会わない	4
週に 5～6 回	3
コロナ感染対策のため会わない	2
その他	2

問 48

問 43 で「①近居している」とお答えいただいた方に伺います。あなたが親からしてもらっていることは何ですか。（複数選択可）

▽全体集計

・「子育て支援（子どものしつけ、送迎など）」が 55%で最も多く、次いで「特にない」が 28%、「家事の手伝い（食事の準備、掃除など）」が 24%となっています。

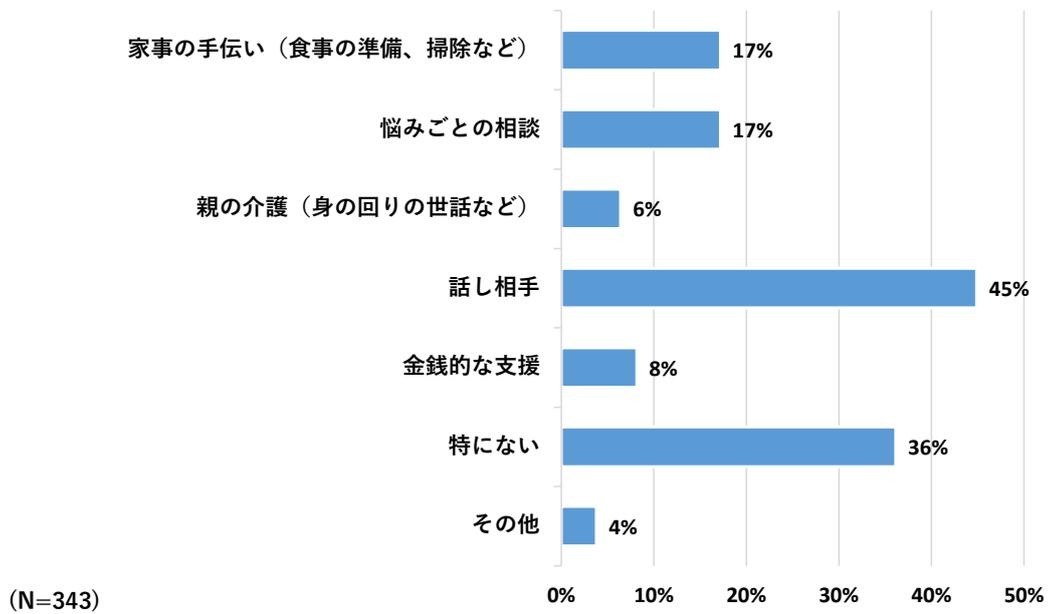


問 49

問 43 で「①近居している」とお答えいただいた方に伺います。あなたが親にしていることは何ですか。（複数選択可）

▽全体集計

・「話し相手」が 45%で最も多く、次いで「特にない」が 36%、「家事の手伝い（食事の準備、掃除など）」および「悩みごとの相談」が 17%となっています。

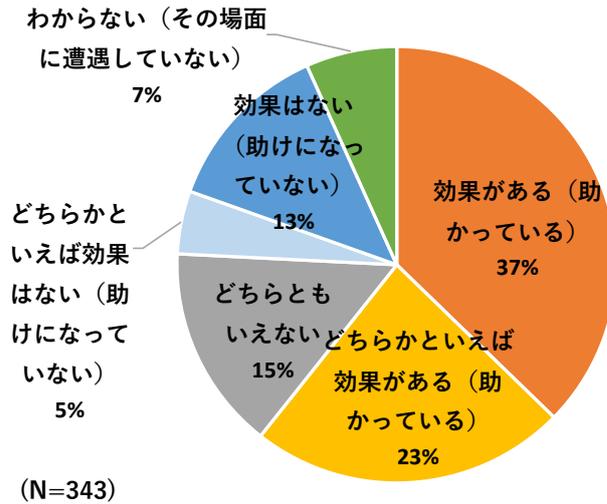


問 50 問 43 で「①近居している」とお答えいただいた方に伺います。次の
～問 58 項目について近居してどのように感じましたか。

問 50 家事の負担軽減

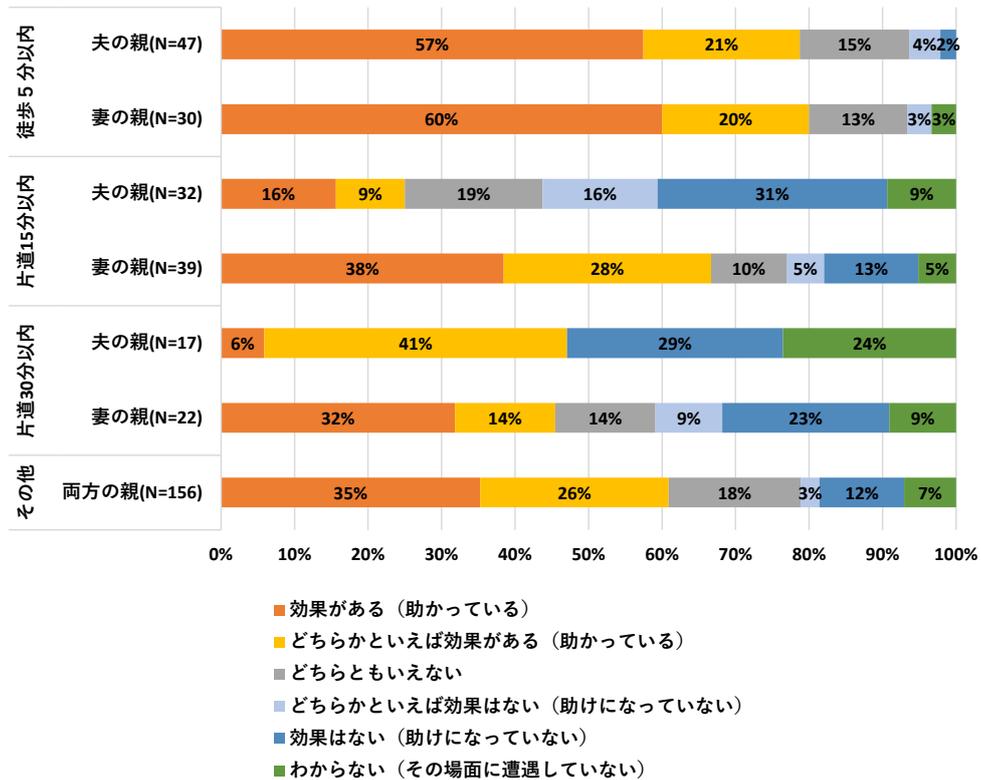
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」があわせて60%と多くなっています。



▼クロス集計（夫・妻の親との近居の状況別）

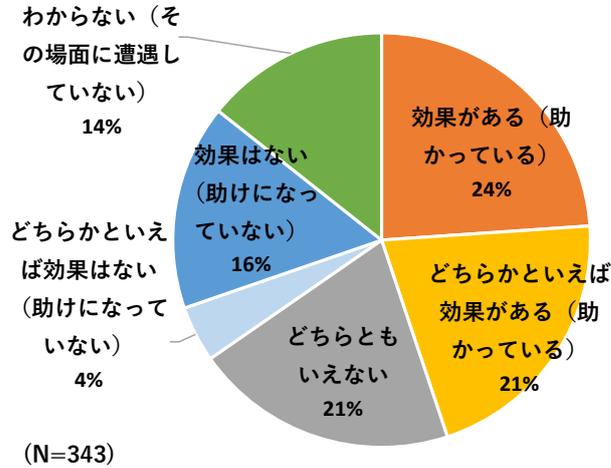
・徒歩5分以内では、夫の親および妻の親ともに「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」があわせて7割以上を占めています。



問 51 子どもの学習面でのサポート

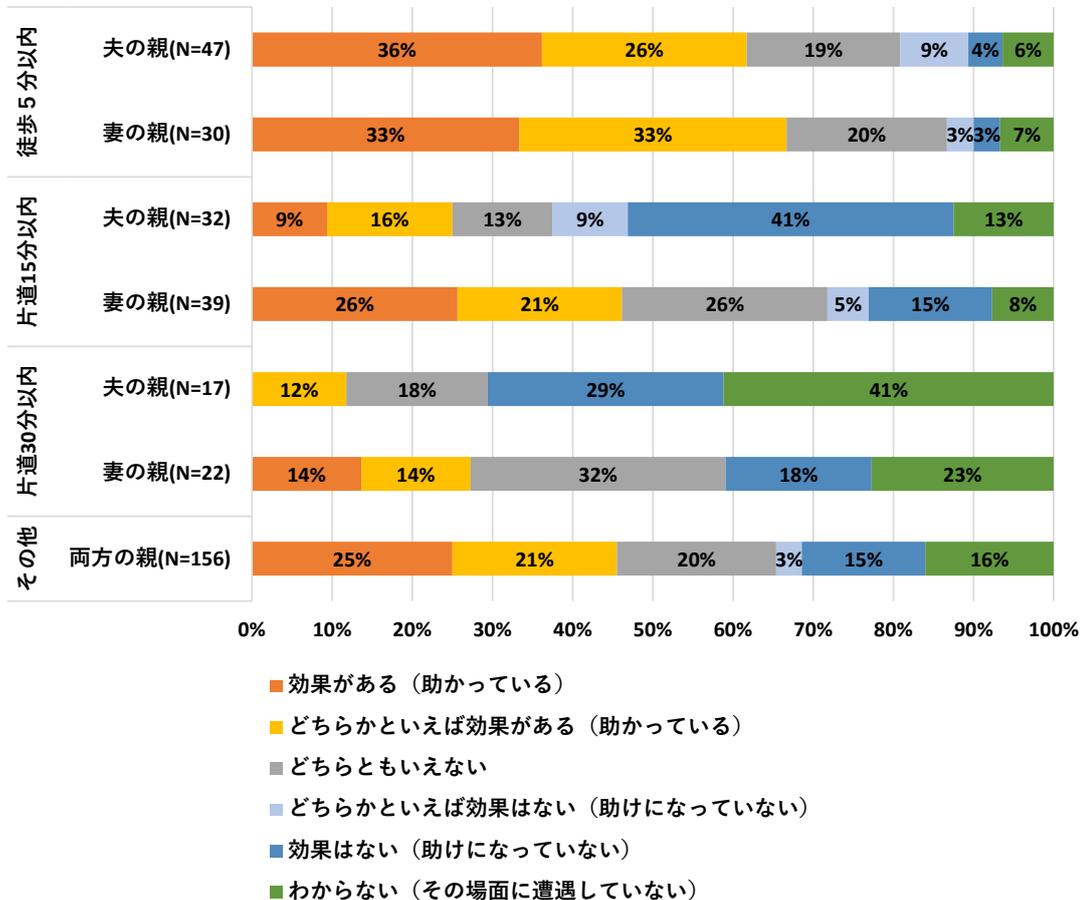
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」があわせて45%となっています。



▼クロス集計（夫・妻の親との近居の状況別）

・徒歩5分以内では、夫の親および妻の親ともに「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」が合わせて6割以上を占めています。

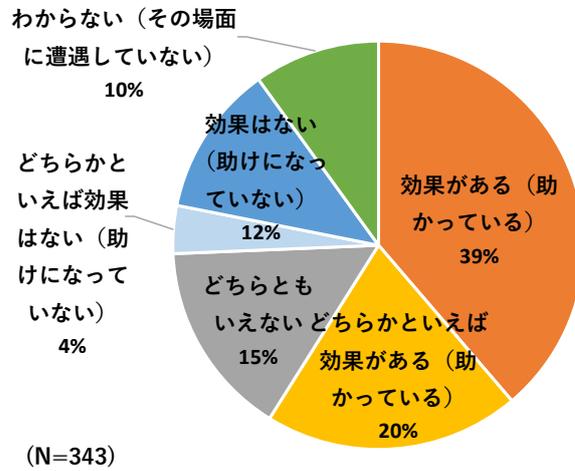


問 52

仕事面でのサポート（仕事のしやすさ、仕事への復帰など）

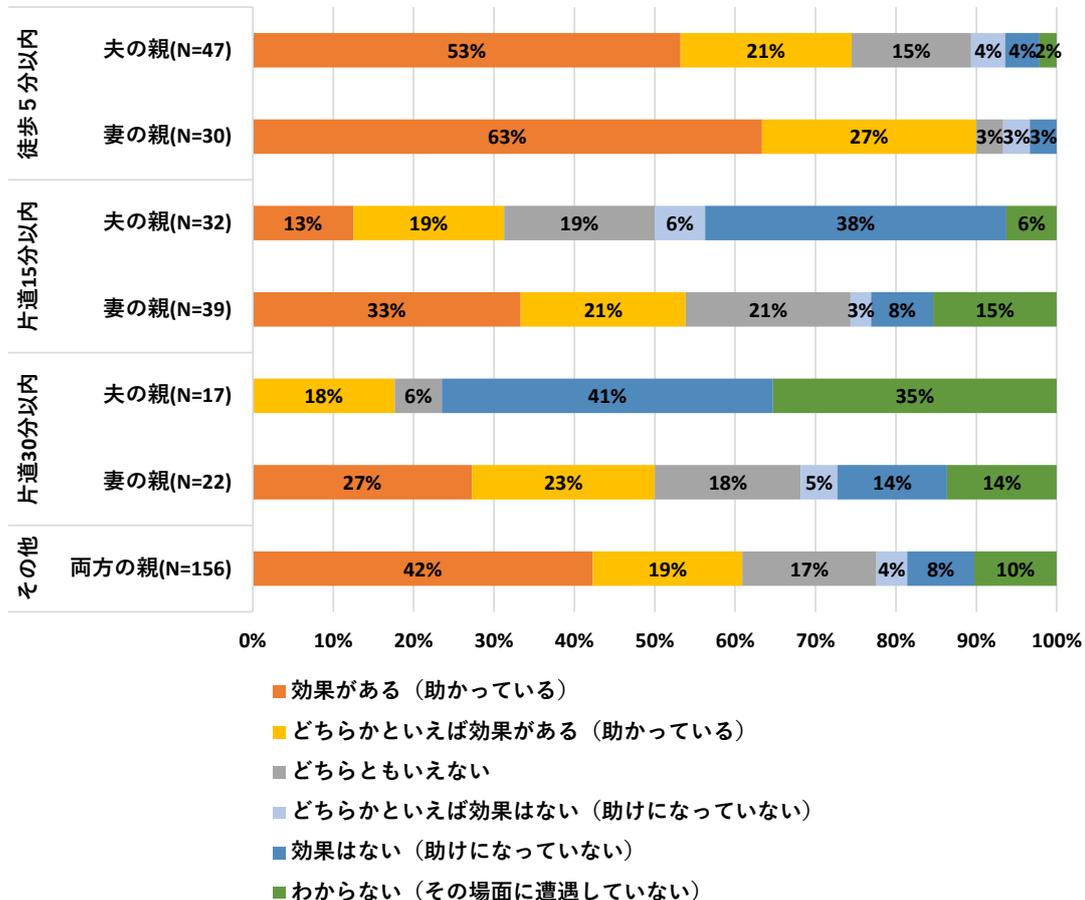
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて59%と多くなっています。



▼クロス集計（夫・妻の親との近居の状況別）

・徒歩5分以内では、夫の親および妻の親ともに「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて7割以上を占めています。

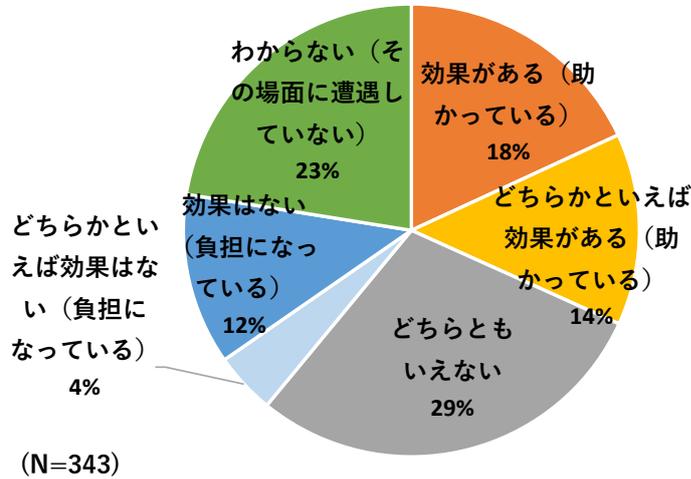


問 53

地域活動への参加（町内会、自治会等の活動）

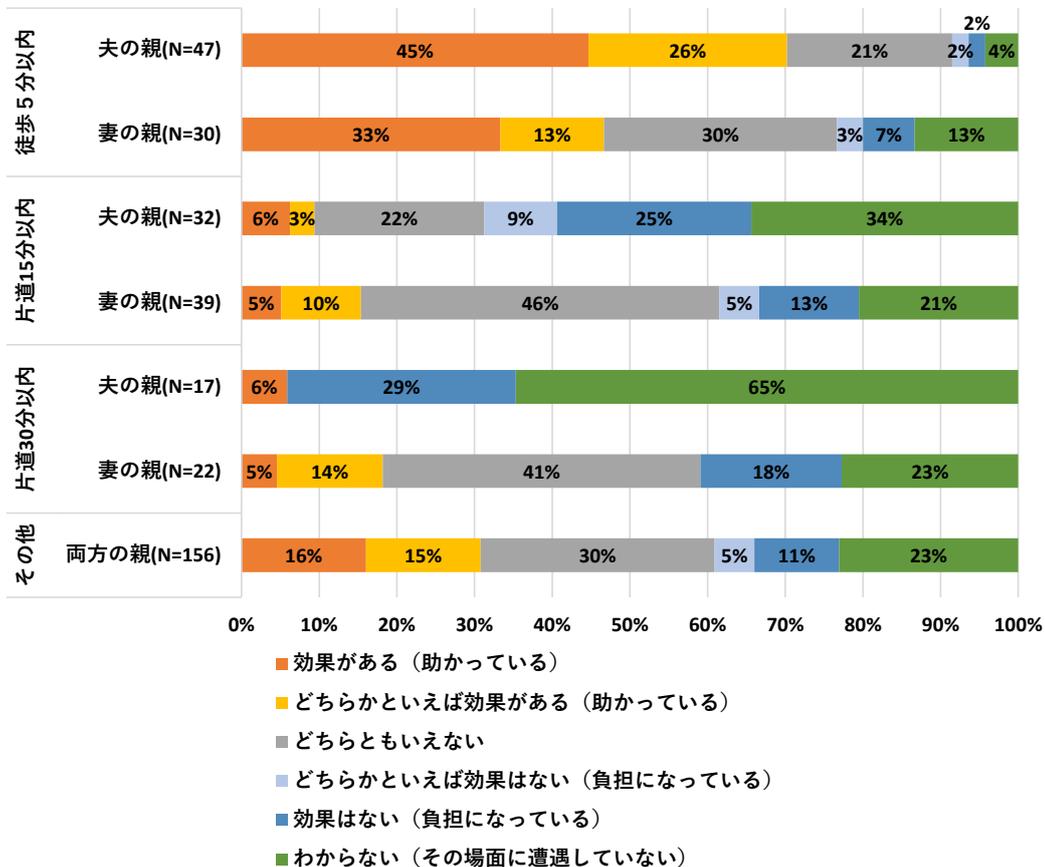
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて32%となっています。



▼クロス集計（夫・妻の親との近居の状況別）

・徒歩5分以内では、夫の親および妻の親ともに「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて4割以上となっています。

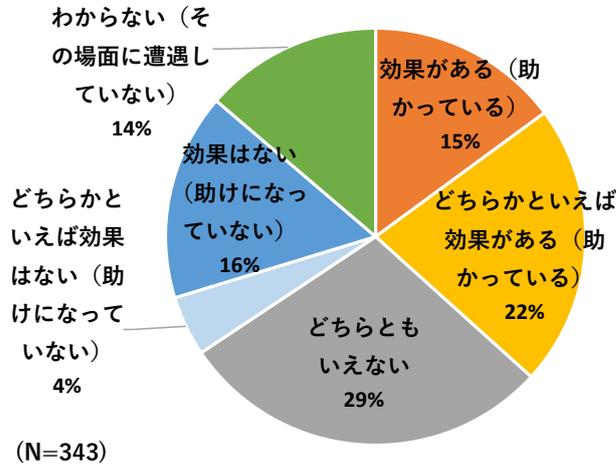


問 54

プライベート（趣味等）の充実

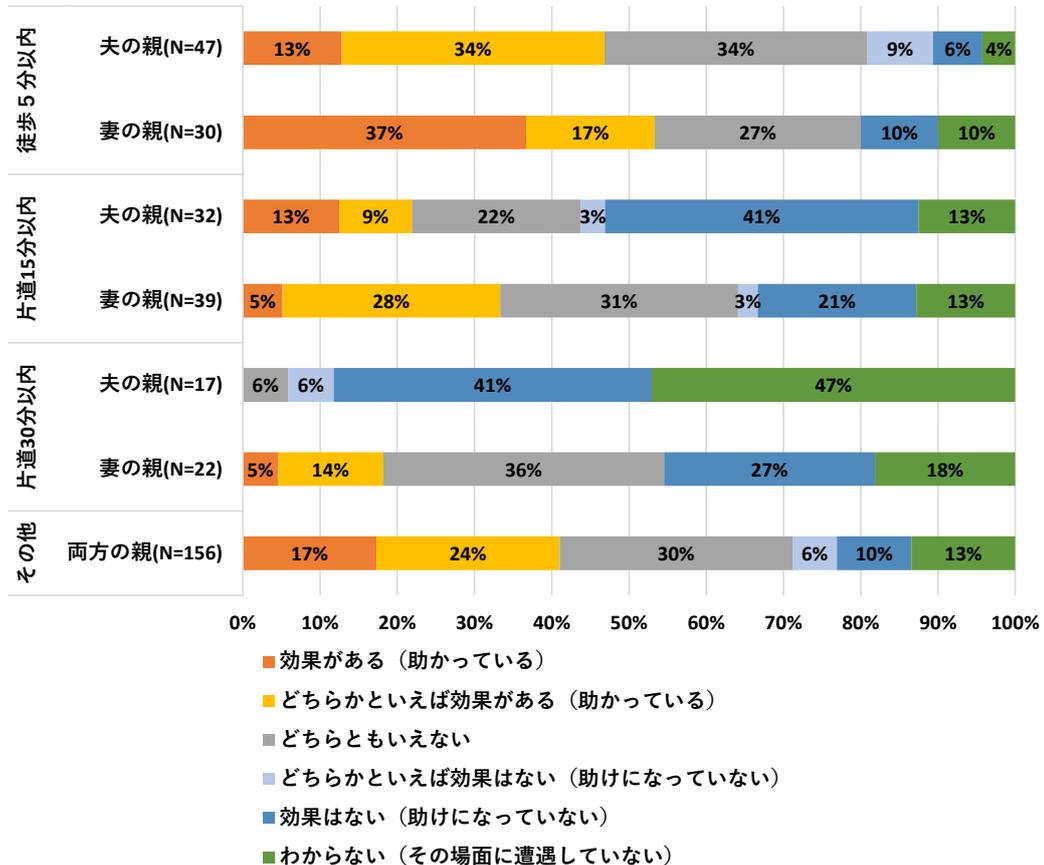
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて37%となっています。



▼クロス集計（夫・妻の親との近居の状況別）

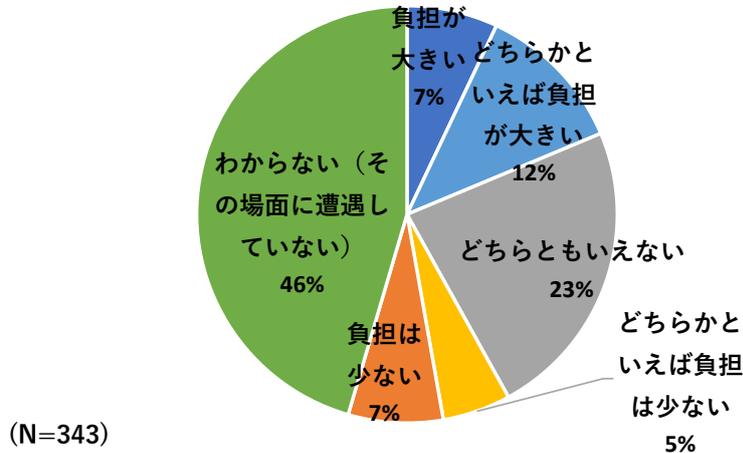
・徒歩5分以内では、夫の親および妻の親ともに「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて4割以上を占めています。



問 55 親の老後や介護への負担

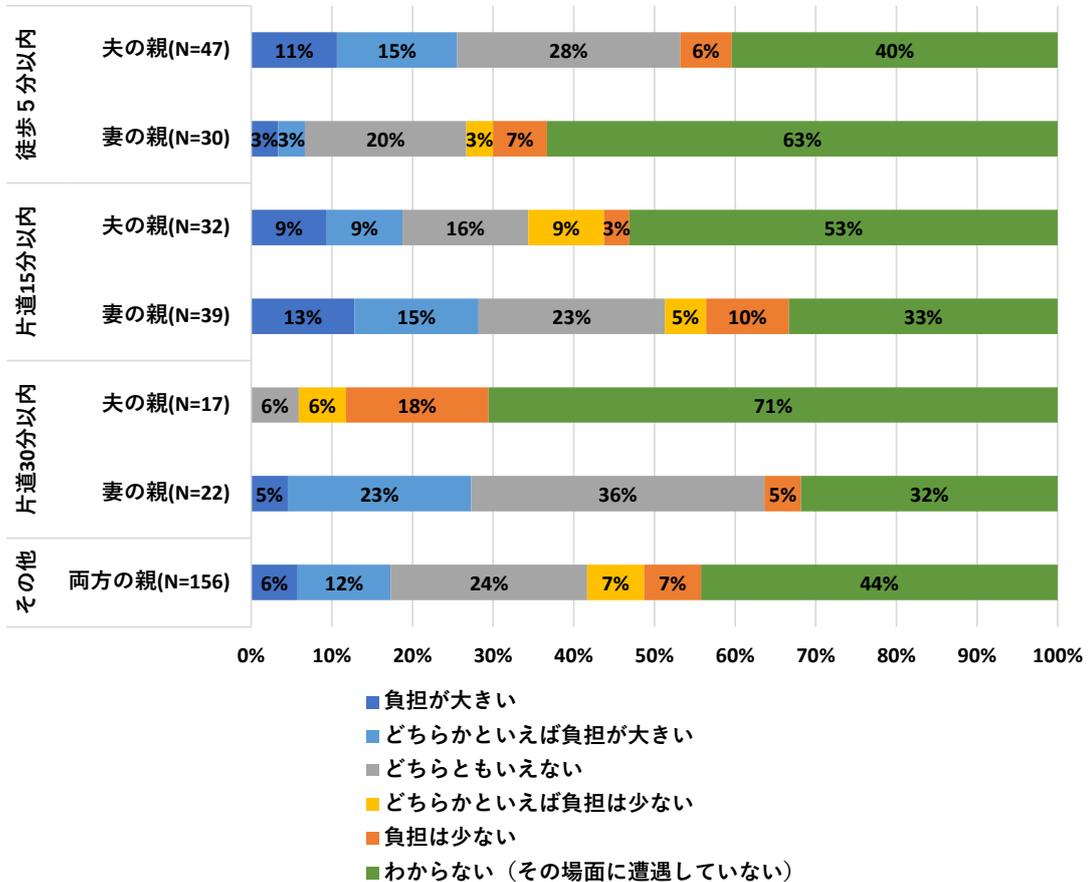
▽全体集計

・「負担が大きい」「どちらかといえば負担が大きい」があわせて19%となっています。



▼クロス集計 (夫・妻の親との近居の状況別)

・徒歩5分以内では、夫の親の「負担が大きい」「どちらかといえば負担が大きい」があわせて26%で、妻の親と比べ20ポイント高くなっています。

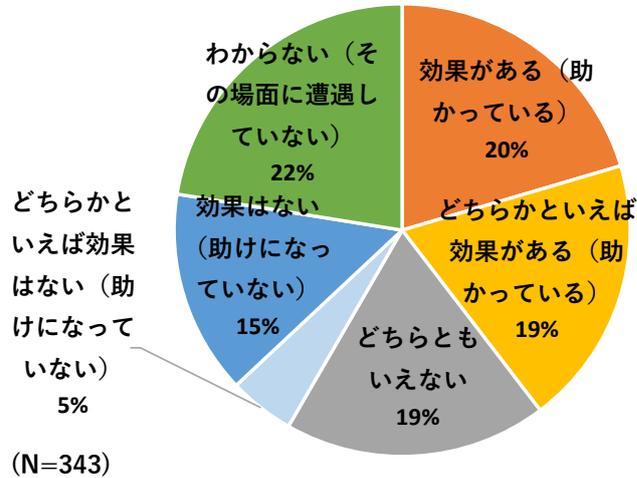


問 56

金銭面（親からの金銭的サポート）

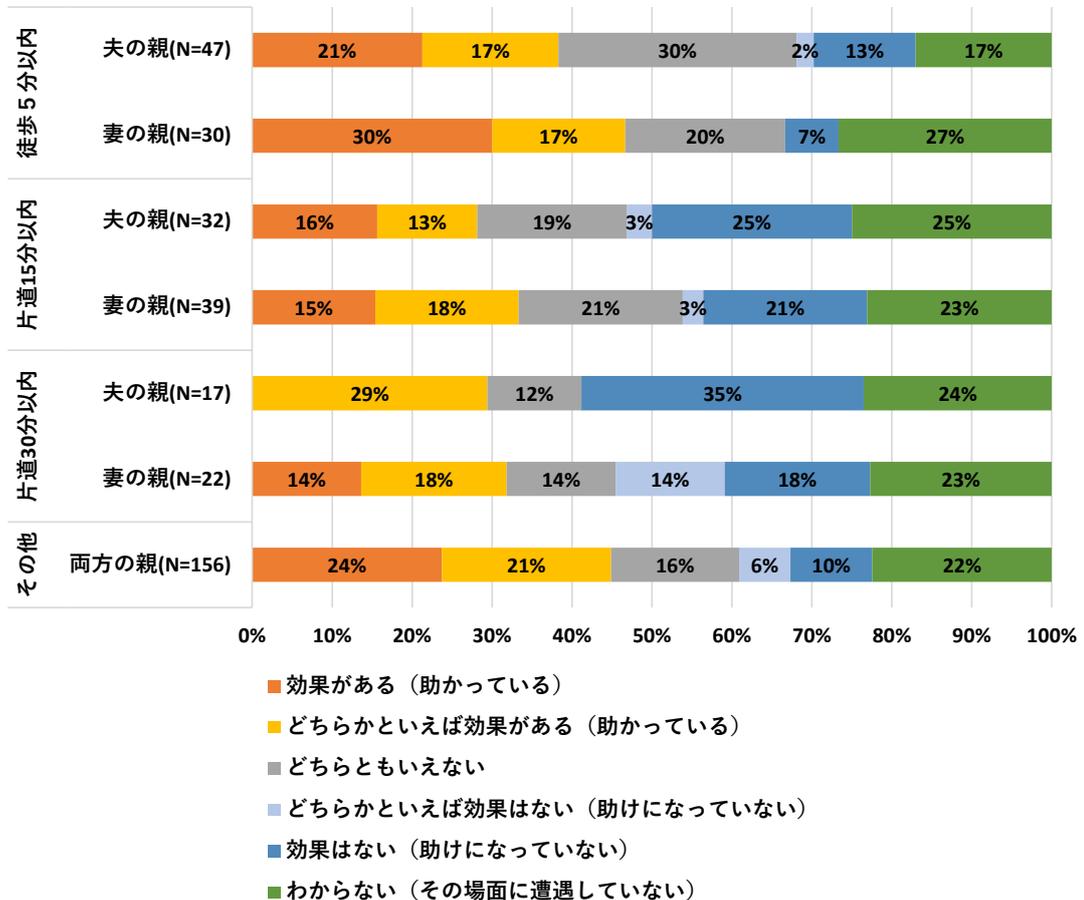
▽全体集計

・「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて39%となっています。



▼クロス集計（夫・妻の親との近居の状況別）

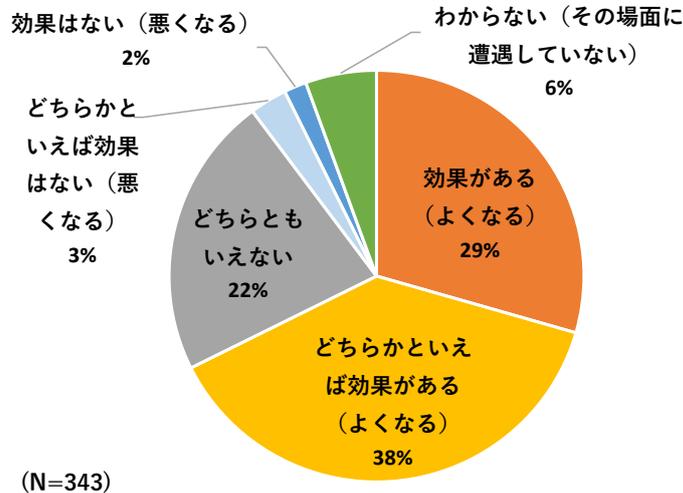
・徒歩5分以内では、妻の親の「効果がある（助かっている）」「どちらかといえば効果がある（助かっている）」をあわせて47%となっています。



問 57 家族との良好な関係の形成

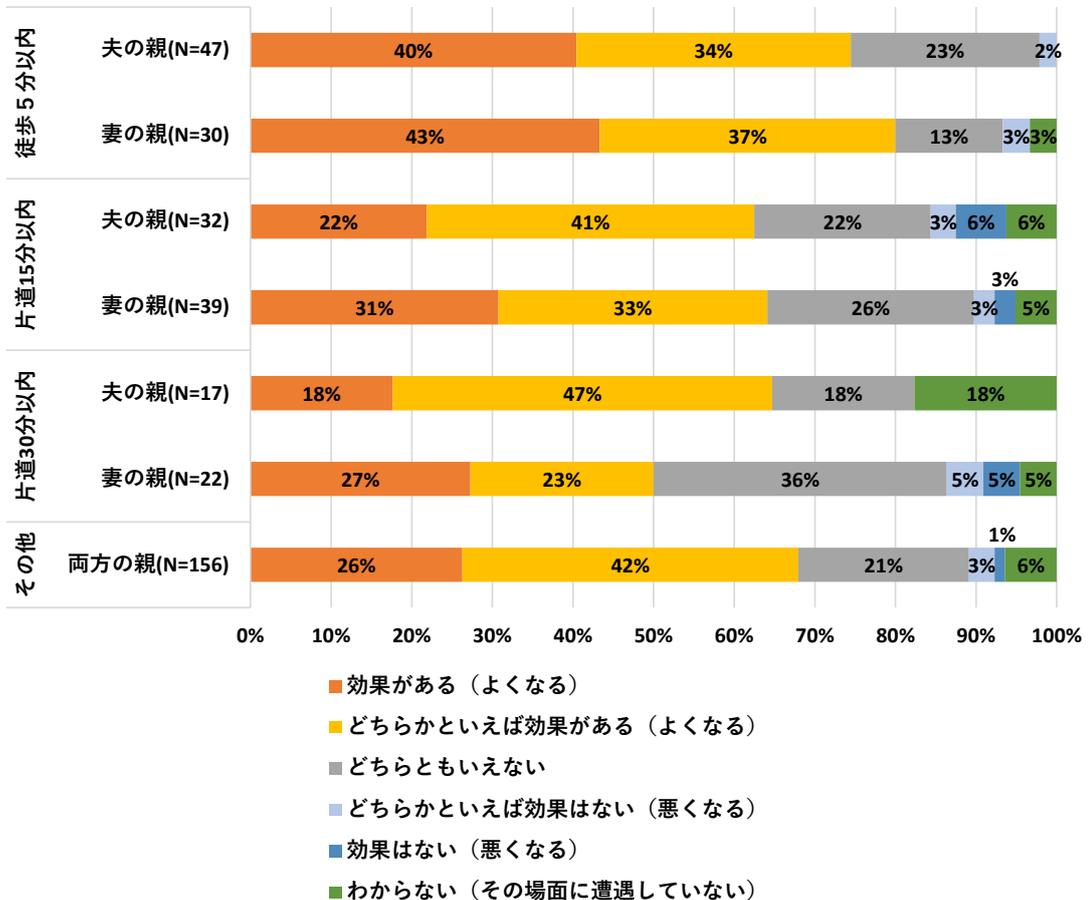
▽全体集計

・「効果がある（よくなる）」「どちらかといえば効果がある（よくなる）」があわせて 67%と多くなっています。



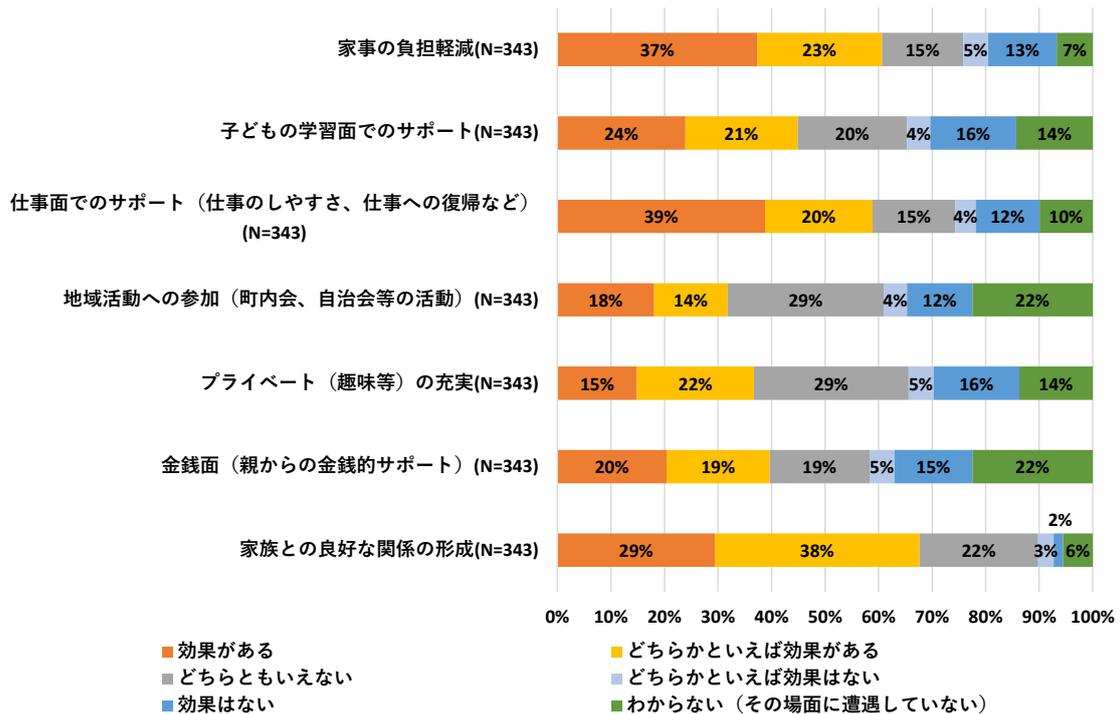
▼クロス集計（夫・妻の親との近居の状況別）

・徒歩5分以内では、夫の親および妻の親ともに「効果がある（よくなる）」「どちらかといえば効果がある（よくなる）」があわせて7割以上を占めています。



▽全体集計

- ・『家事の負担軽減』および『家族との良好な関係の形成』の項目では、「効果がある」「どちらかといえば効果がある」をあわせて6割以上を占めています。
- ・『地域活動への参加（町内会、自治会等の活動）』、『プライベート（趣味等）の充実』および『金銭面（親からの金銭的サポート）』では、「効果がある」「どちらかといえば効果がある」をあわせて3割程度となっています。

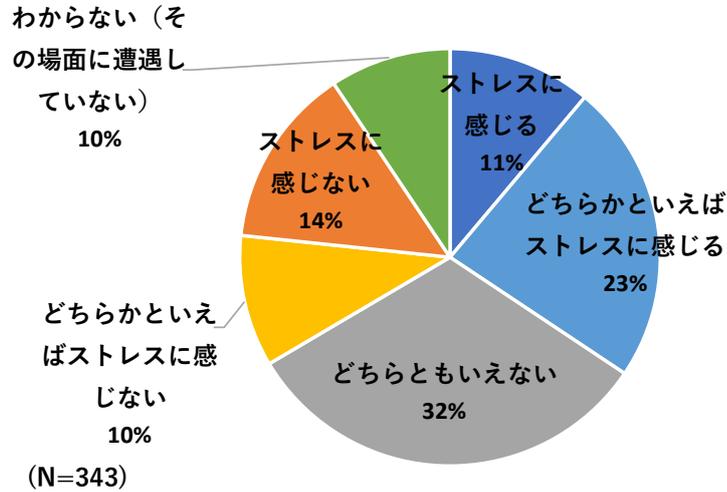


問 58

世代間の生活習慣や価値観の違い

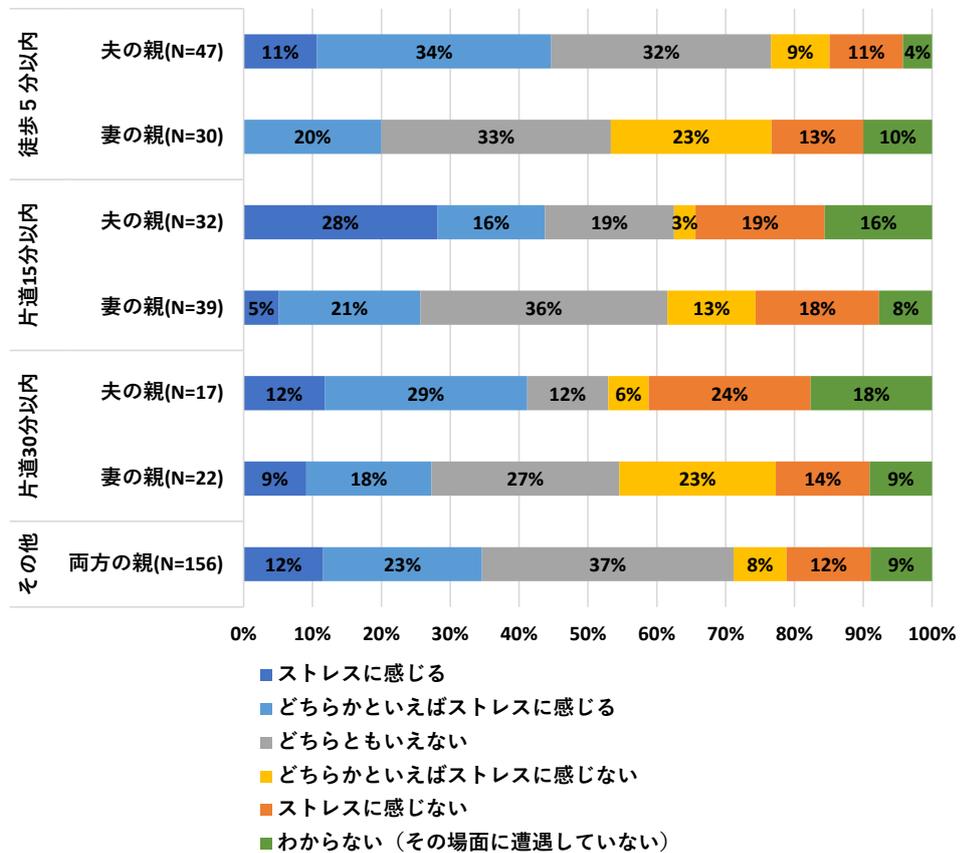
▽全体集計

・「ストレスを感じる」「どちらかといえばストレスを感じる」があわせて 34%となっています。



▼クロス集計 (夫・妻の親との近居の状況別)

・近居の状況に関わらず、夫の親では、妻の親と比べ「ストレスを感じる」「どちらかといえばストレスを感じる」の割合が高くなっています。

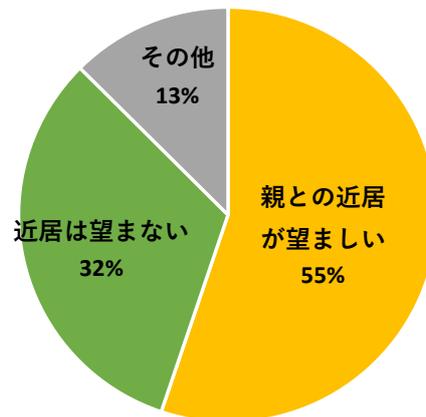


問 59

問 43 で「②近居していない」とお答えいただいた方に伺います。家族の住まい方として、近居に関してどのようにお考えですか。

▽全体集計

・「親との近居が望ましい」が 55%で最も多く、次いで「近居は望まない」が 32%となっています。



(N=232)

【その他の回答分類】

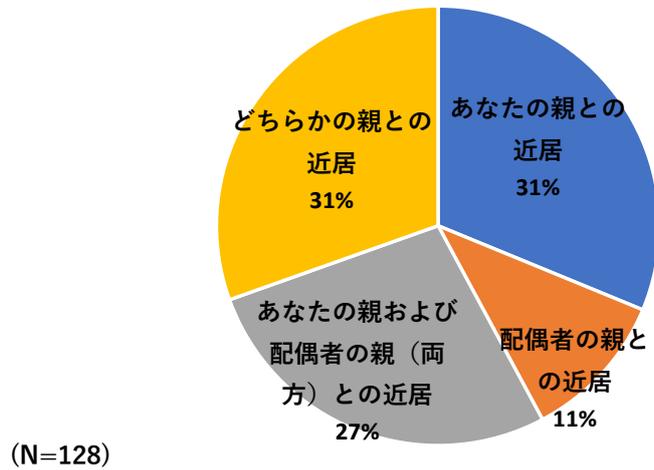
項目	回答数
同居がよい、同居している	14
どちらでもよい	4
実父母との近居は望ましい	2
死別等で両親がいない	2
その他	7

問 60

問 59 で「①親との近居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。どの住まい方が理想だと思いますか。

▽全体集計

・「あなたの親との近居」および「どちらかの親との近居」が 31%で最も多く、次いで「あなたの親および配偶者の親（両方）との近居」が 27%となっています。

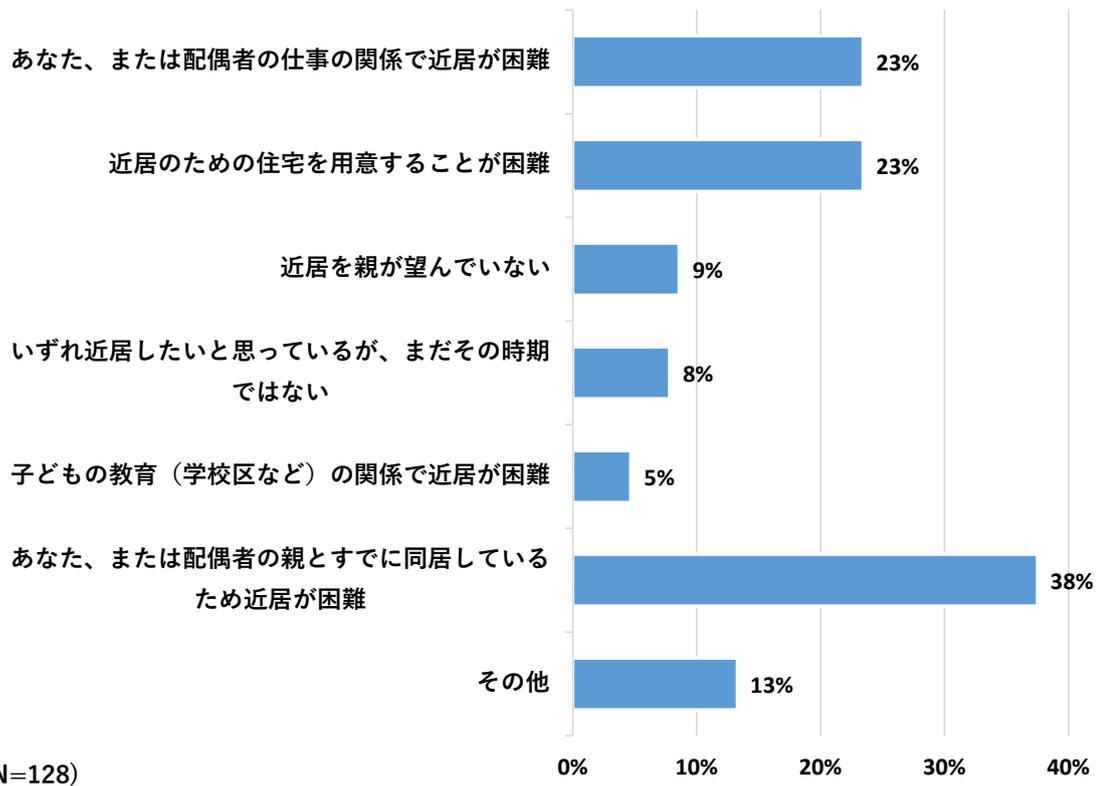


問 61

問 59 で「①親との近居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。現在、実現していないのはなぜですか。（複数選択可）

▽全体集計

・「あなたまたは配偶者の親とすでに同居しているため近居が困難」が 38%で最も多く、次いで「あなたまたは配偶者の仕事の関係で近居が困難」および「近居のための住宅を用意することが困難」が 23%となっています。



【その他の回答分類】

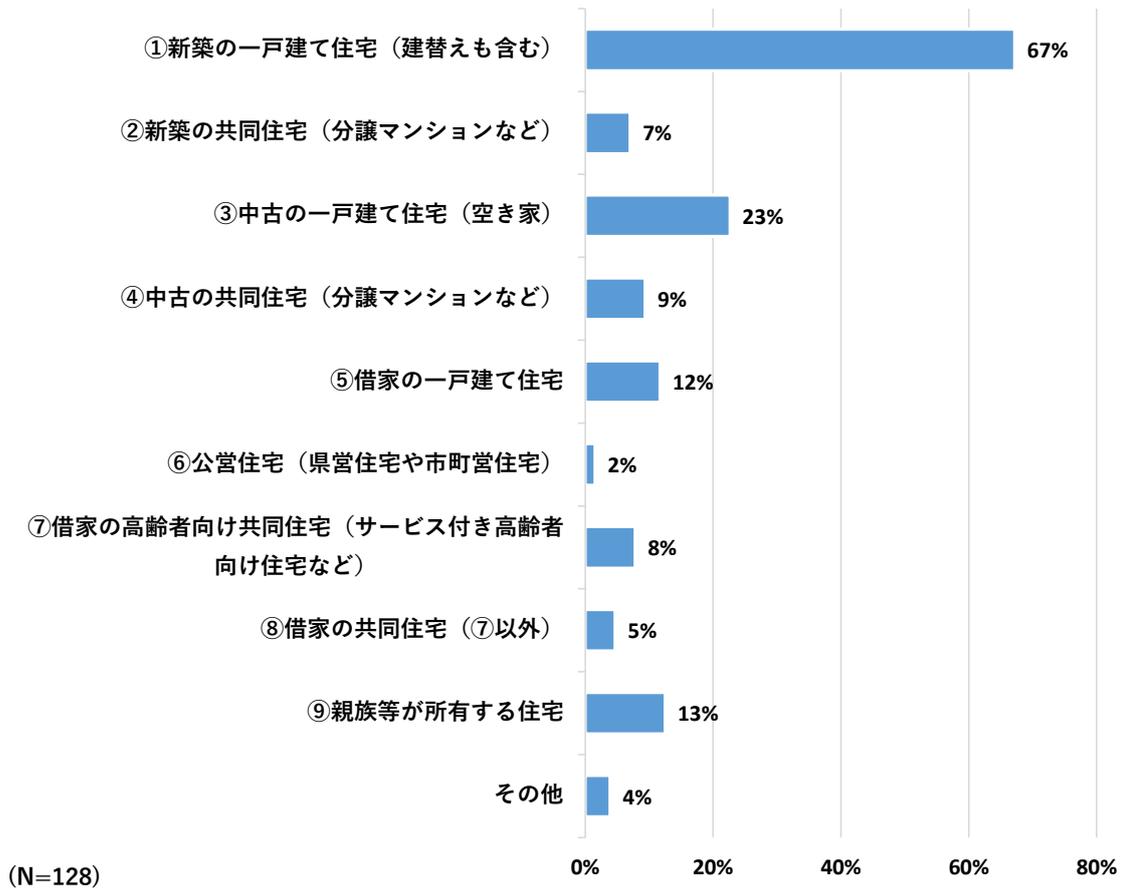
項目	回答数
同居しているため	6
住んでいる場所が離れているため	5
両親が他界しているため	3
配偶者がいないため	2
配偶者が望んでいないため	1

問 62

問 59 で「①親との近居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。近居が実現するとなった場合、次のどの住宅を希望しますか。(複数選択可)

▽全体集計

・「①新築の一戸建て住宅（建替えも含む）」が 67%で最も多く、次いで「③中古の一戸建て住宅（空き家）」が 23%、「⑨親族等が所有する住宅」が 13%となっています。

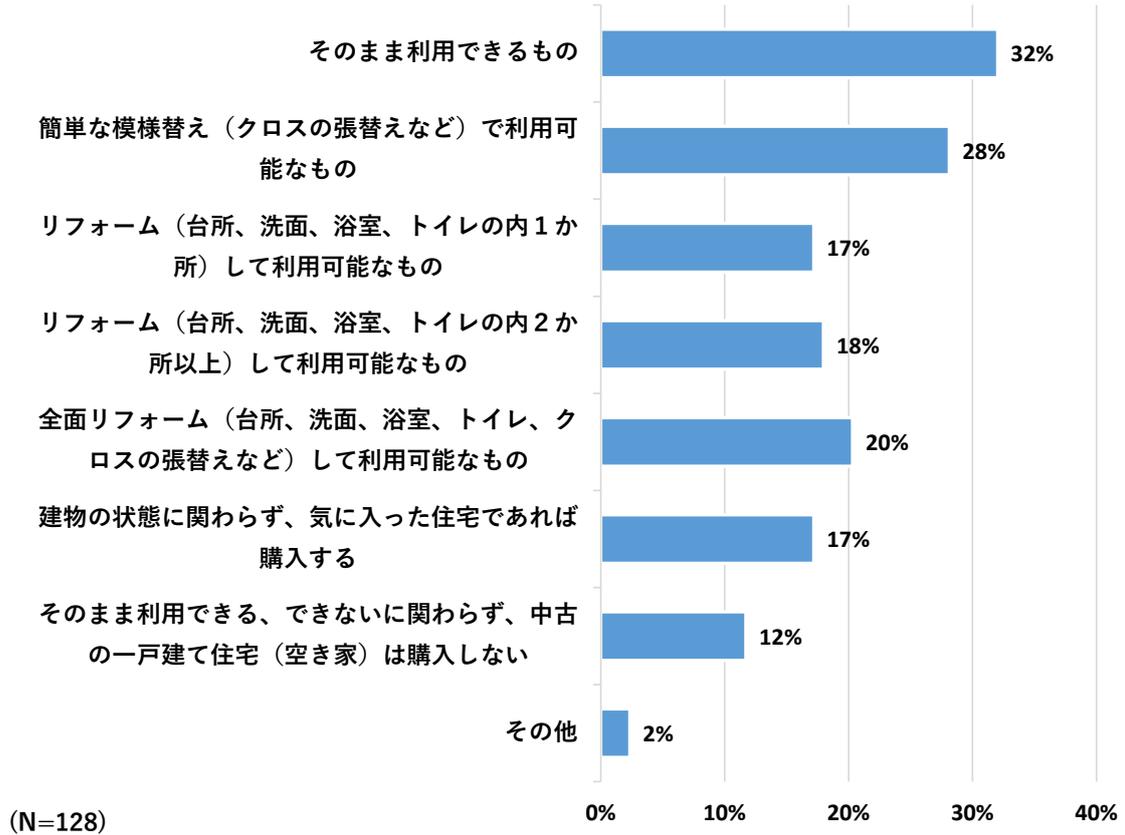


問 63

問 59 で「①親との近居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。仮に中古の一戸建て住宅（空き家）で近居するとなった場合、どの程度のものであれば購入を検討されますか。（複数選択可）

▽全体集計

・「そのまま利用できるもの」が32%で最も多く、次いで「簡単な模様替え（クロスの張替えなど）で利用可能なもの」が28%、「全面リフォーム（台所、洗面、浴室、トイレ、クロスの張替えなど）して利用可能なもの」が20%となっています。

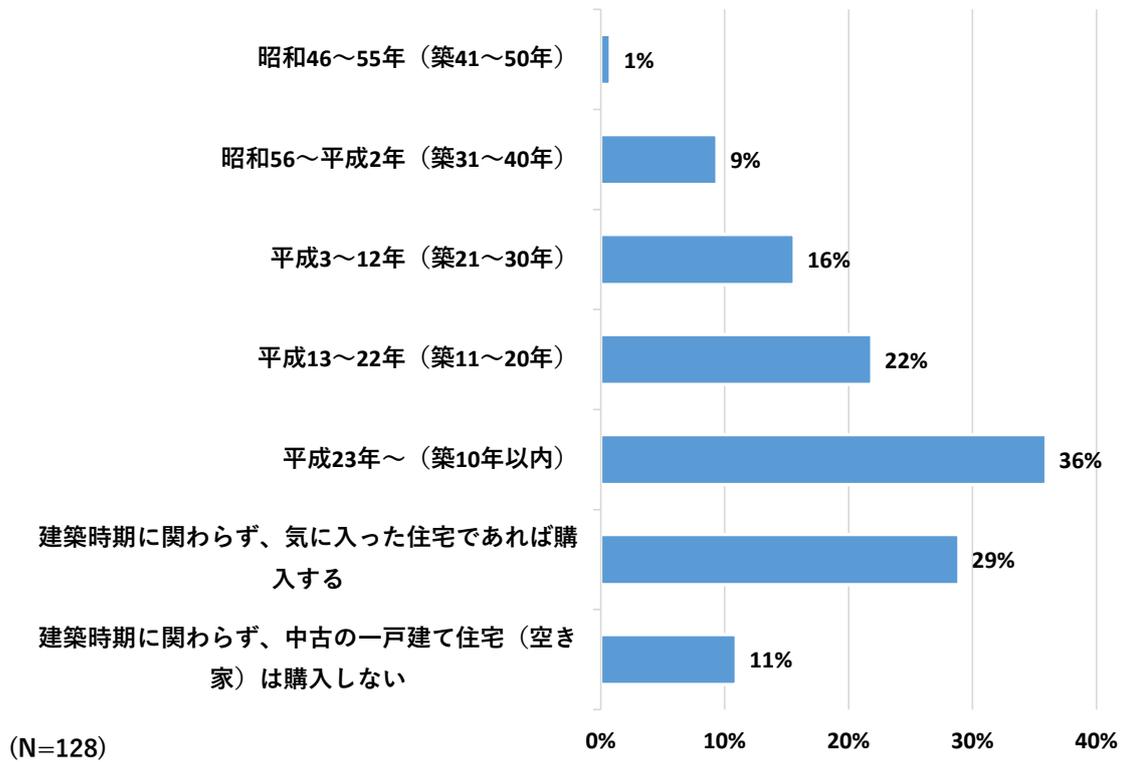


問 64

問 59 で「①親との近居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。仮に中古の一戸建て住宅（空き家）で近居するとなった場合、建てられた時期について次のどの程度までなら購入を検討されますか。（複数選択可）

▽全体集計

・「平成 23 年～（築 10 年以内）」が 36%で最も多く、次いで「建築時期に関わらず、気に入った住宅であれば購入する」が 29%、「平成 13 年～22 年（築 11～20 年）」が 22%となっています。

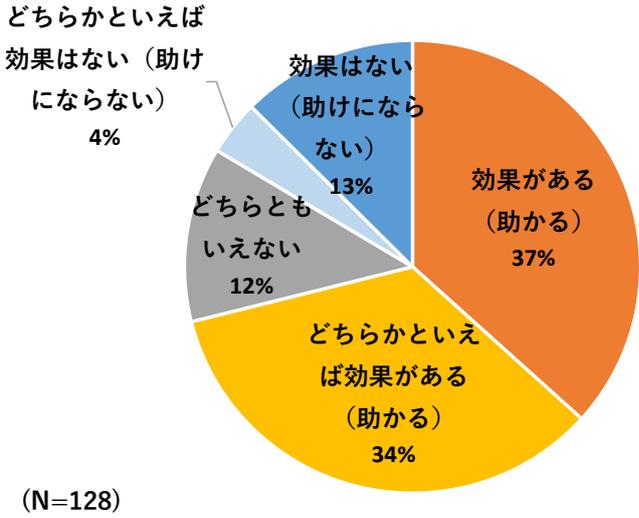


**問 65
～問 73** 問 59 で「①親との近居が望ましい」とお答えいただいた方に伺います。親と近居することになった場合、次の項目についてどう思いますか。

問 65 家事の負担軽減

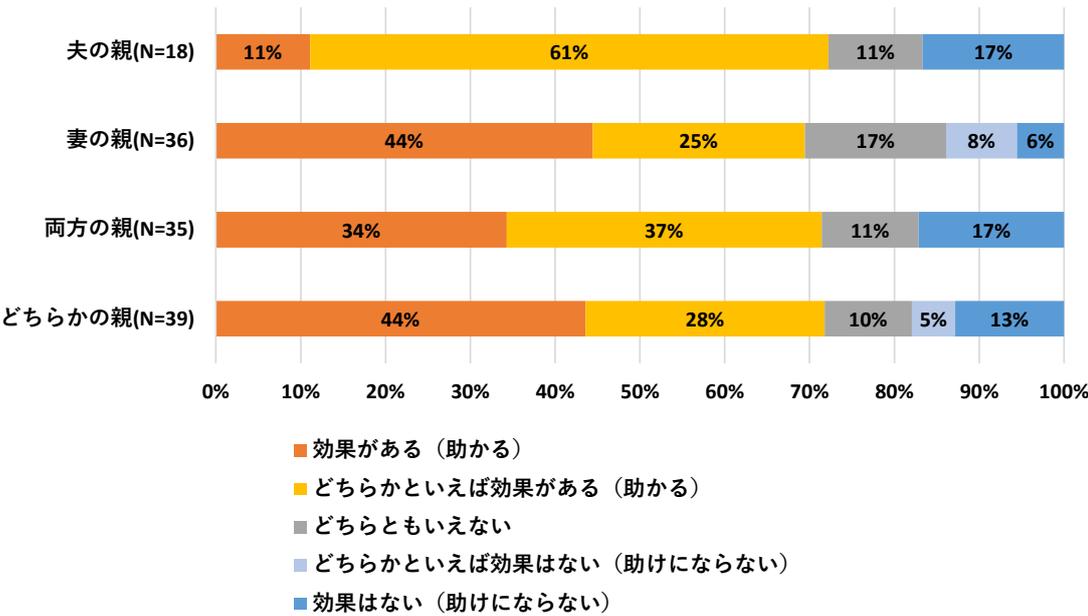
▽全体集計

・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 71%と多くなっています。



▼クロス集計（理想の近居別）

・どの回答種別でも「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 6 割以上を占めています。

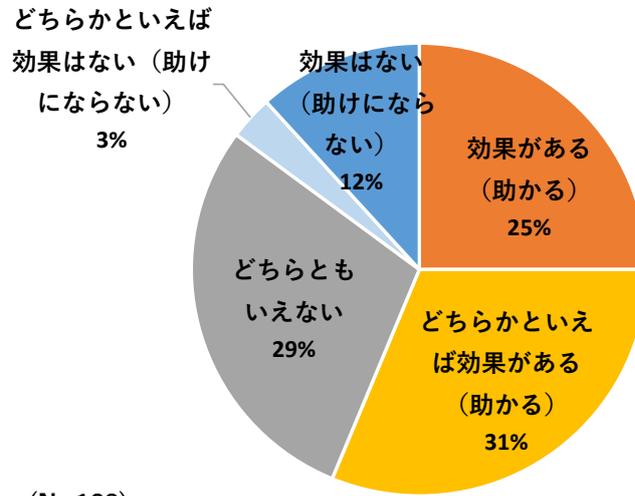


問 66

子どもの学習面でのサポート

▽全体集計

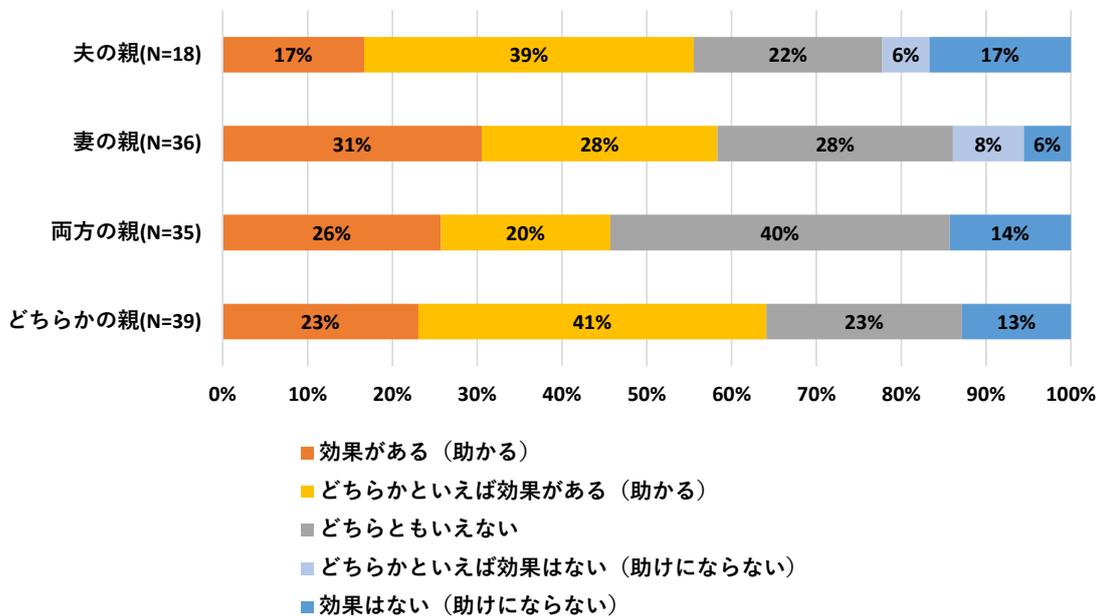
・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 56%と多くなっています。



(N=128)

▼クロス集計（理想の近居別）

・両方の親では「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 46%で、他と比べて 10 ポイント以上低くなっています。

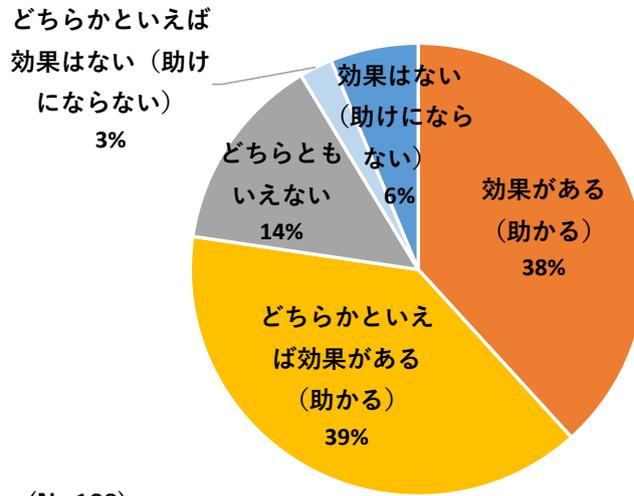


問 67

仕事面でのサポート（仕事のしやすさ、仕事への復帰など）

▽全体集計

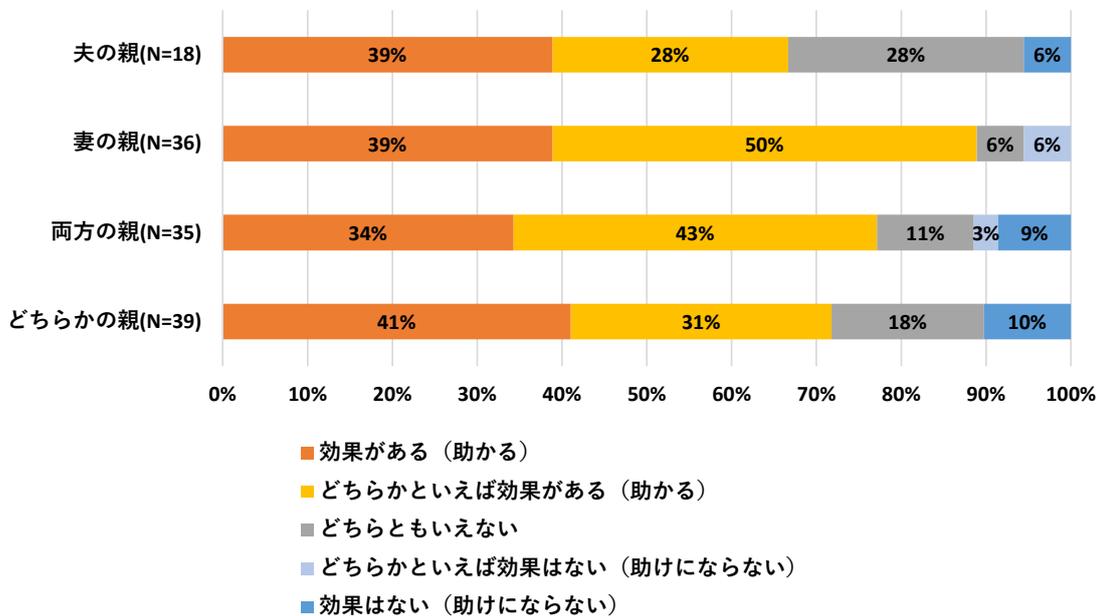
・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 77%と多くなっています。



(N=128)

▼クロス集計（理想の近居別）

・妻の親では「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 89%で、他と比べて 12 ポイント以上高くなっています。

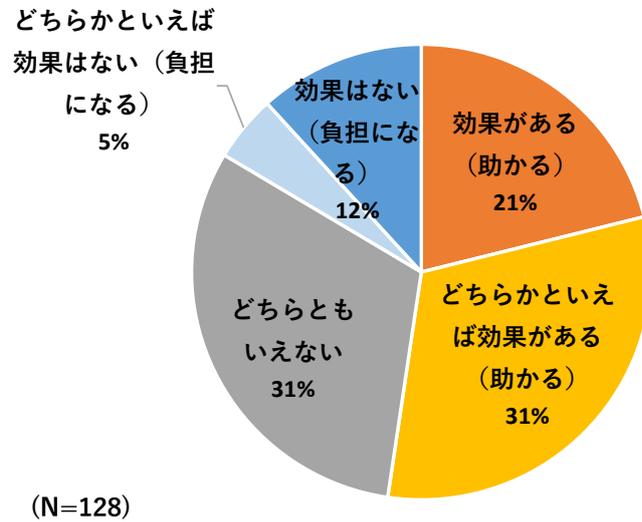


問 68

地域活動への参加（町内会、自治会等の活動）

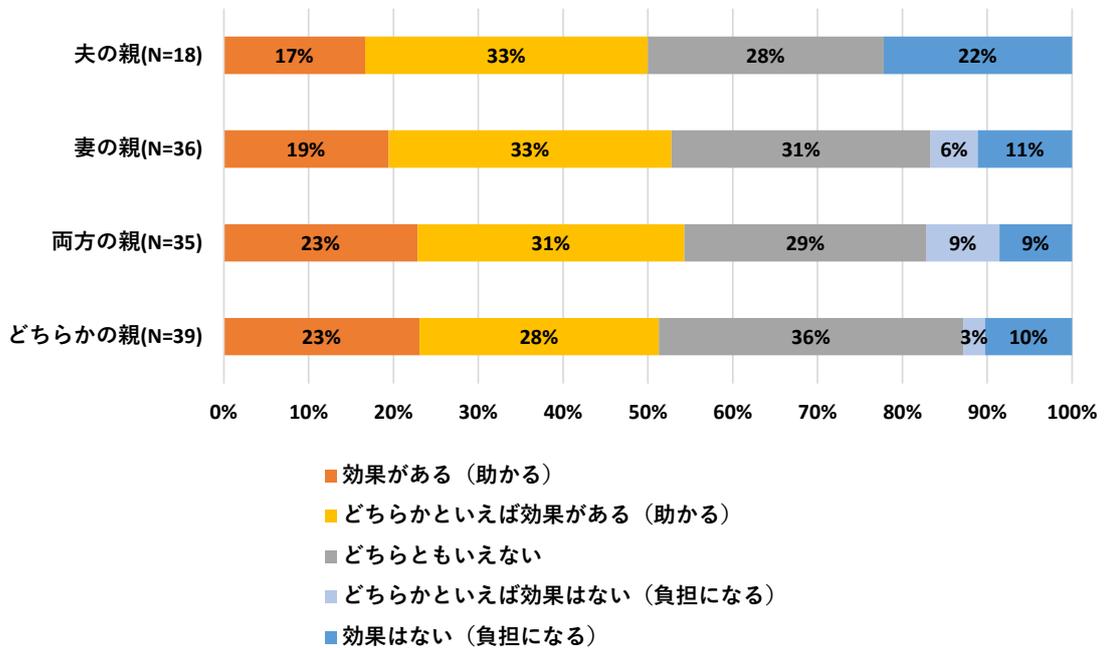
▽全体集計

・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 52%と多くなっています。



▼クロス集計（理想の近居別）

・回答種別による大きな違いはみられません。

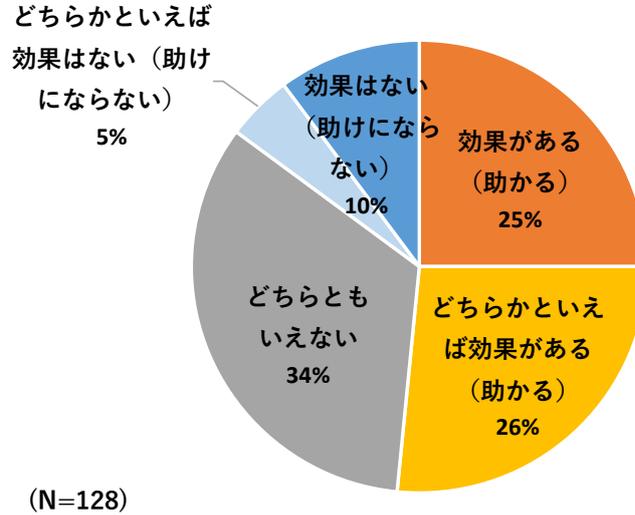


問 69

プライベート（趣味等）の充実

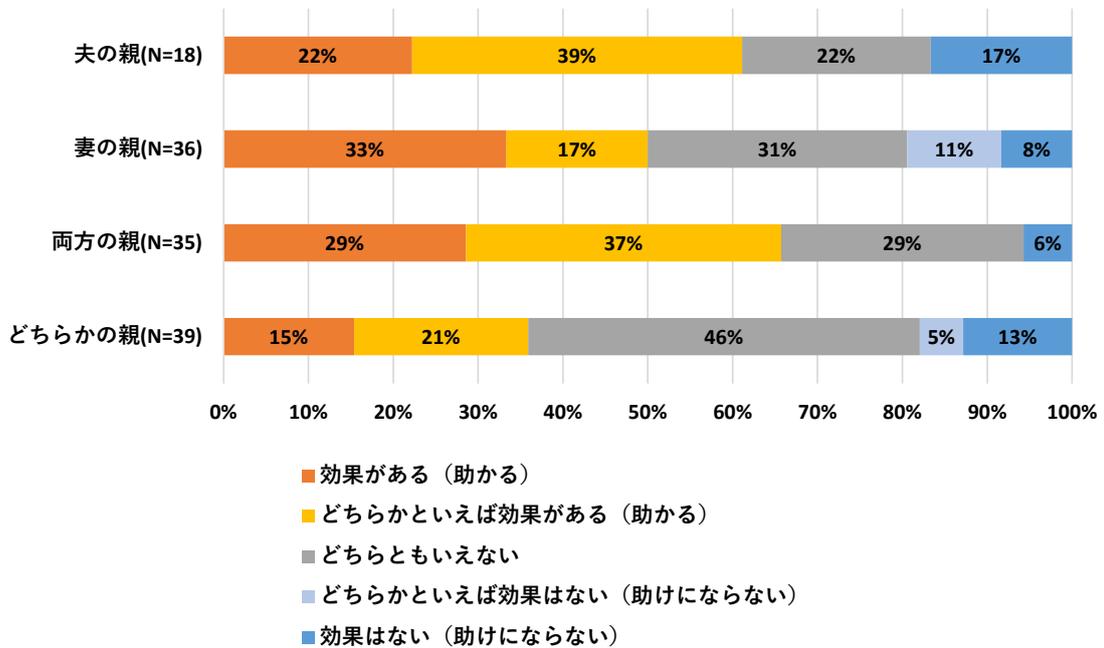
▽全体集計

・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 51%と多くなっています。



▼クロス集計（理想の近居別）

・どちらかの親では「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」をあわせて 36%で、他と比べて 14 ポイント以上低くなっています。

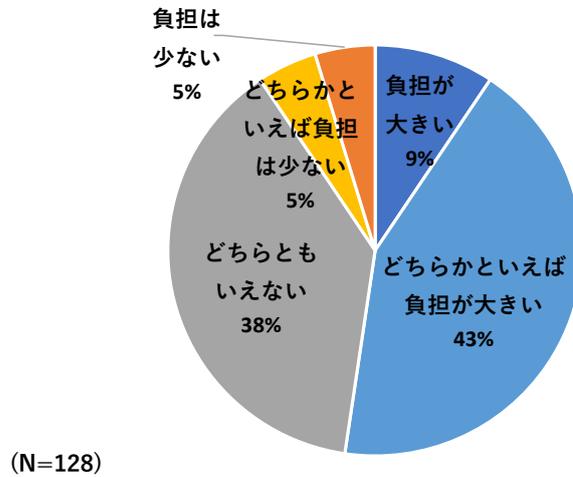


問 70

親の老後や介護への負担

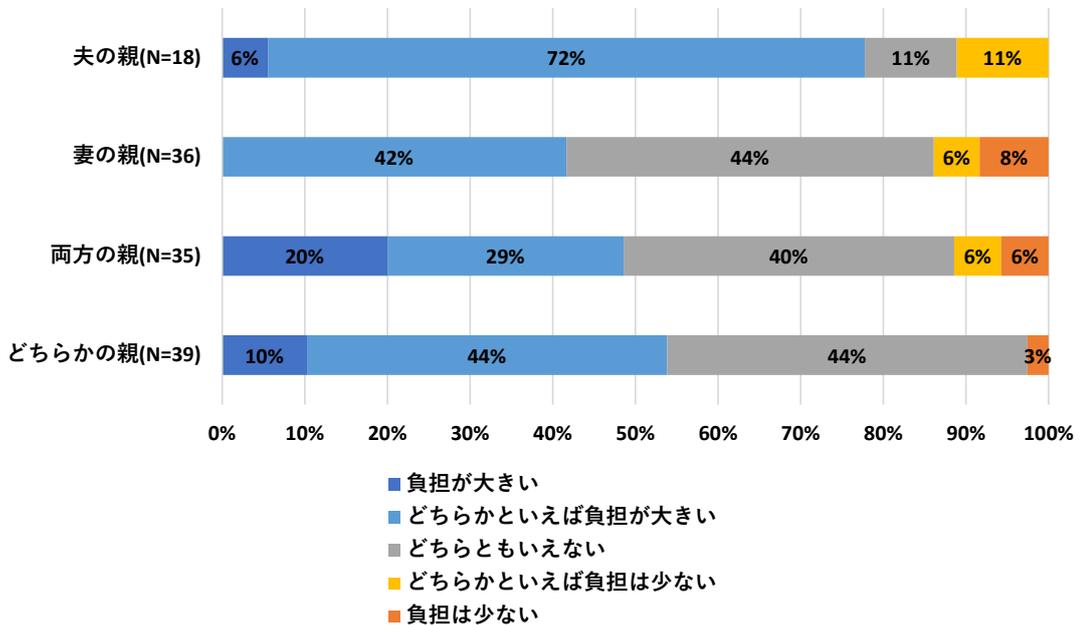
▽全体集計

・「負担が大きい」「どちらかといえば負担が大きい」があわせて52%と多くなっています。



▼クロス集計（理想の近居別）

・夫の親では「負担が大きい」「どちらかといえば負担が大きい」があわせて78%で、他と比べて24ポイント以上高くなっています。

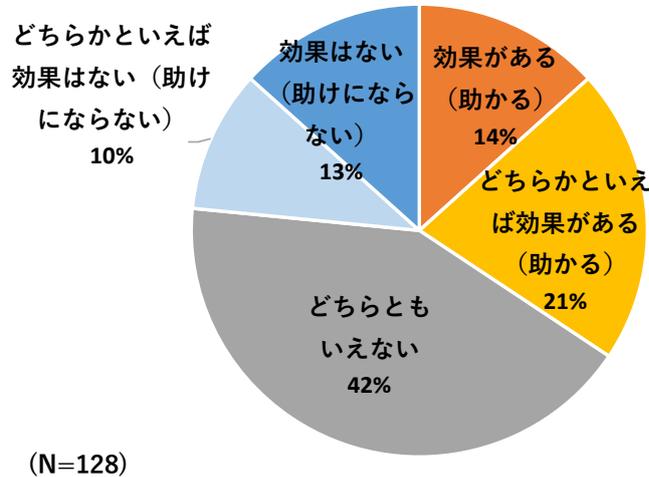


問 71

金銭面（親からの金銭的サポート）

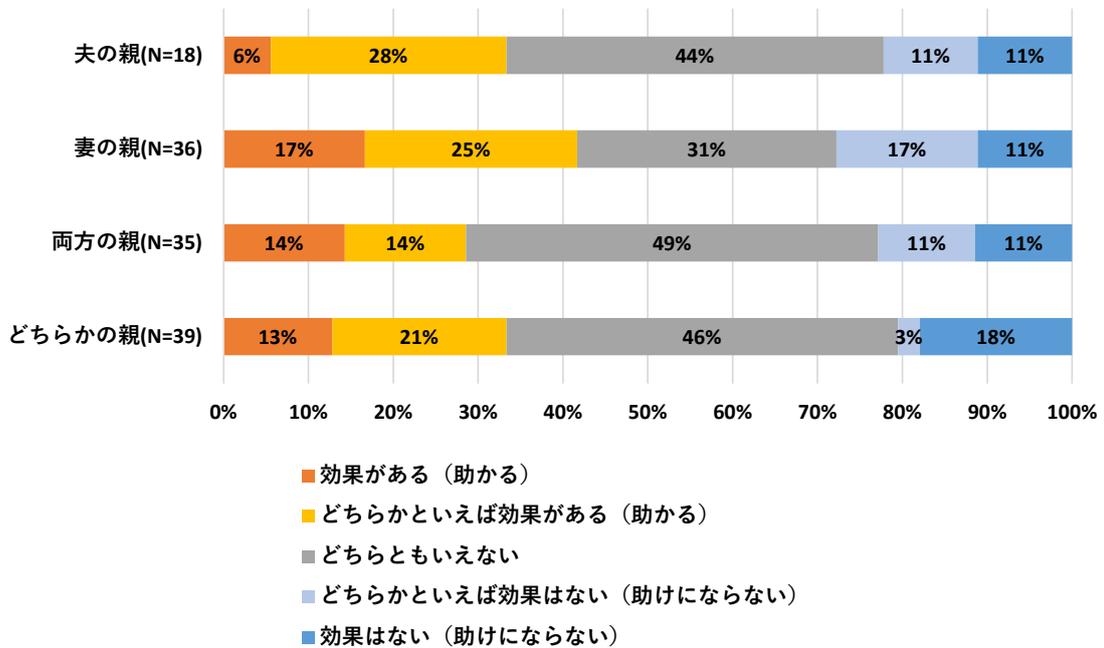
▽全体集計

・「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」があわせて 35%となっています。



▼クロス集計（理想の近居別）

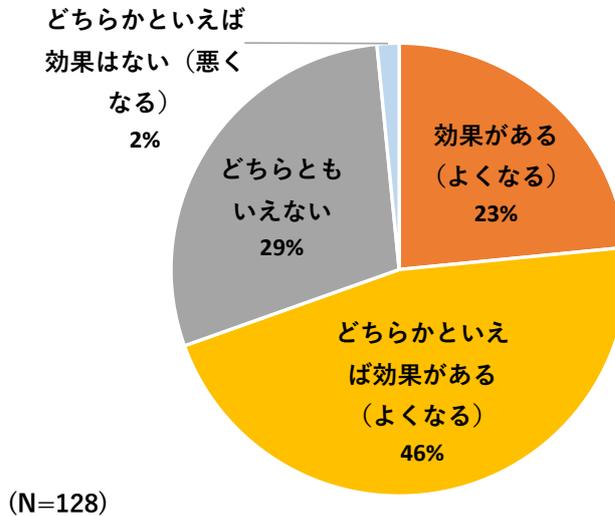
・妻の親では「効果がある（助かる）」「どちらかといえば効果がある（助かる）」があわせて 42%で、他と比べて 8ポイント以上高くなっています。



問 72**家族との良好な関係の形成**

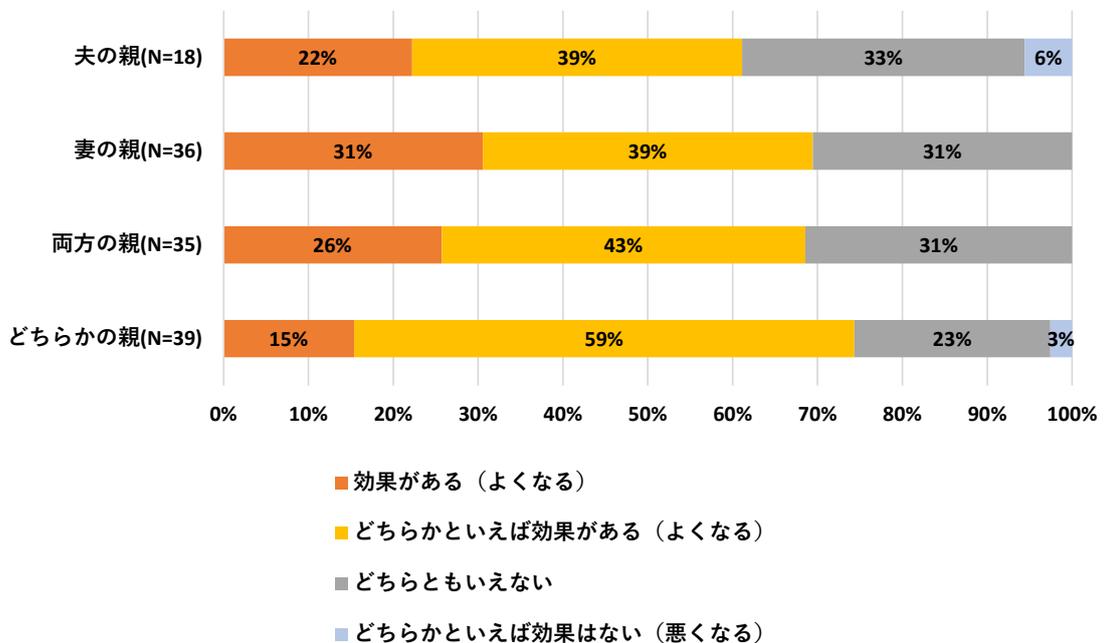
▽全体集計

・「効果がある（よくなる）」「どちらかといえば効果がある（よくなる）」をあわせて 69%と多くなっています。



▼クロス集計（理想の近居別）

・夫の親では「効果がある（よくなる）」「どちらかといえば効果がある（よくなる）」をあわせて 61%で、他と比べて 8 ポイント以上低くなっています。

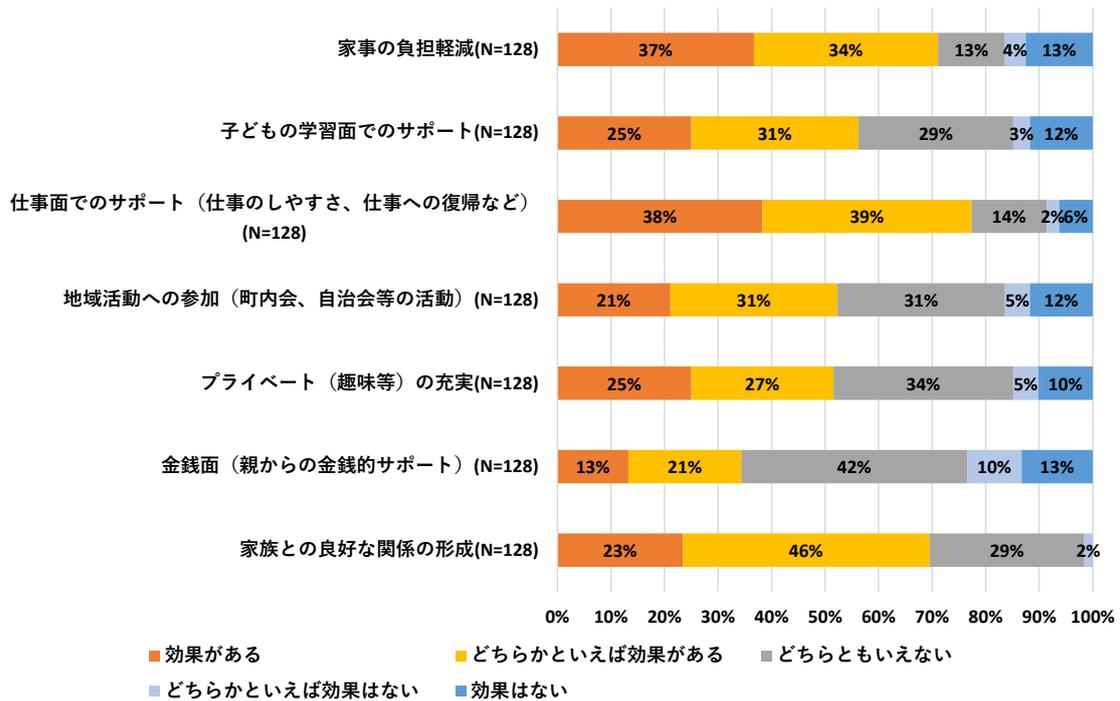


問 65
～問 72

まとめ（問 70 を除く）

▽全体集計

- ・『家事の負担軽減』および『仕事面でのサポート（仕事のしやすさ、仕事への復帰など）』の項目では、「効果がある」「どちらかといえば効果がある」があわせて7割以上を占め、近居の効果として評価されています。
- ・『金銭面（親からの金銭的サポート）』の項目については、「効果がある」「どちらかといえば効果がある」があわせて3割程度で、近居の効果として最も評価が低くなっています。

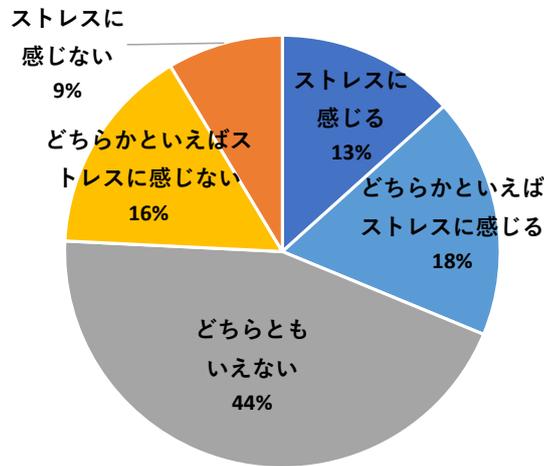


問 73

世代間の生活習慣や価値観の違い

▽全体集計

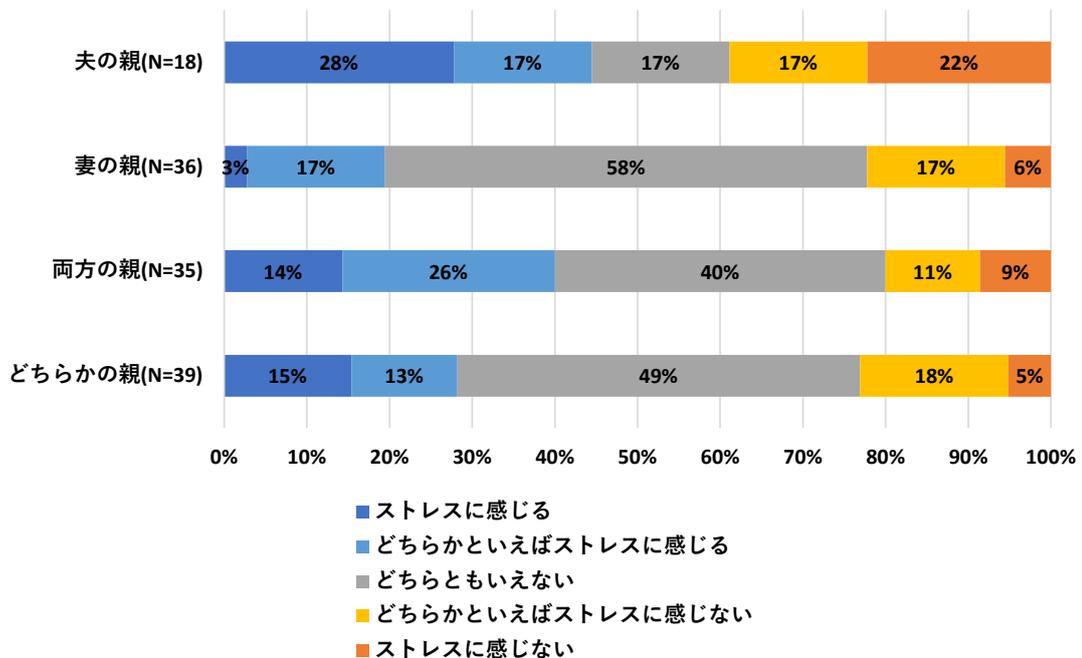
・「ストレスを感じる」「どちらかといえばストレスを感じる」をあわせて31%となっています。



(N=128)

▼クロス集計（理想の近居別）

・夫の親では「どちらかといえばストレスに感じない」「ストレスに感じない」をあわせて39%で、他と比べて16ポイント以上高くなっています。



問 74

問 59 で「②近居は望まない」とお答えいただいた方に伺います。親との近居を望まない理由は何ですか。ご自由にお書きください。

▽全体集計

・「同居のほうがよいため」が最も多く、次いで「干渉しない・されないため」、「良好な人間関係を築くため」および「お互いのプライベートを守るため」との意見がみられます。

【自由回答の回答分類】

分類	項目	回答数
1	同居のほうがよいため	14
2	干渉しない・されないため	5
3	良好な人間関係を築くため	2
4	お互いのプライベートを守るため	2
5	その他	3